



人  
ノ  
サ  
、  
ルージュ

vol. 1

Sakamoto Shin'ichi

坂本眞一

出典: 安達正勝「死刑執行人サンソン」

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

18世紀末フランス  
気高き理想を求め 血の海にもがく  
革命の時代を迎えていた――――

国王ルイ十六世  
王妃マリー・アントワネット  
デュ・バリー夫人  
革命家ロベスピエール  
ダントン サン・ジュスト  
善悪貴賤を問わぬ3000人余りの首が  
ギロチンの刃によって刎ねられることになる

その血塗られた歴史の影に  
血と刃を司る“紅き純真”的の存在があったことを  
知る者は少ない――――





サムライ

en

Red ルージュ  
Lounge

vol.1

Sakamoto Shin'ichi

出典:安達正勝「死刑執行入サンソン」



n°1 血塗れの純真  
ちまみ イノサン

坂本眞一



i n n o c e n t

*Rouge*

vol. 1

# 静かなる革命

La Révolution tranquille

フランス革命前夜の1772年——、

サンソン家長兄シャルル・アンリは死刑執行人として成長を遂げ、妹マリー・ジョセフはベルサイユで自由に生きていた。

だがある日、マリー・ジョセフは

初恋の男アランを貴族に殺害される……!!

純真たちの物語は、紅き革命編「Rouge」に突入する——

III

Ce volume 1 contient les épisodes numéro 1 à 6.

©この作品は、歴史上の人物・団体についての取材を基に、一部脚色して構成したものです。





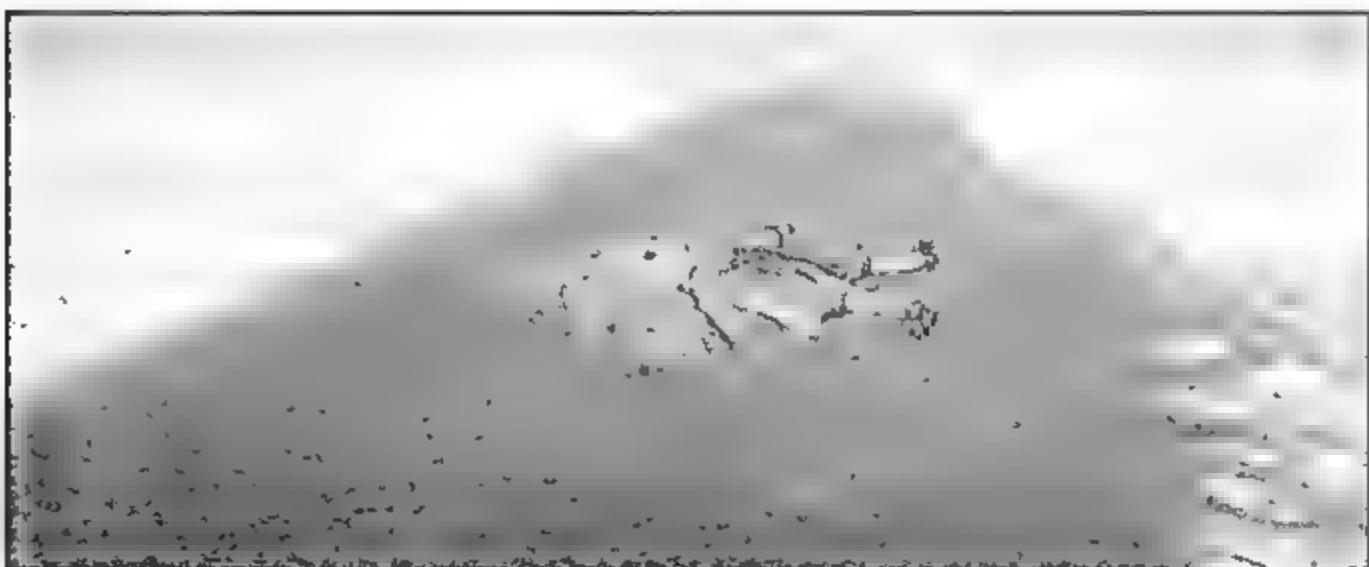
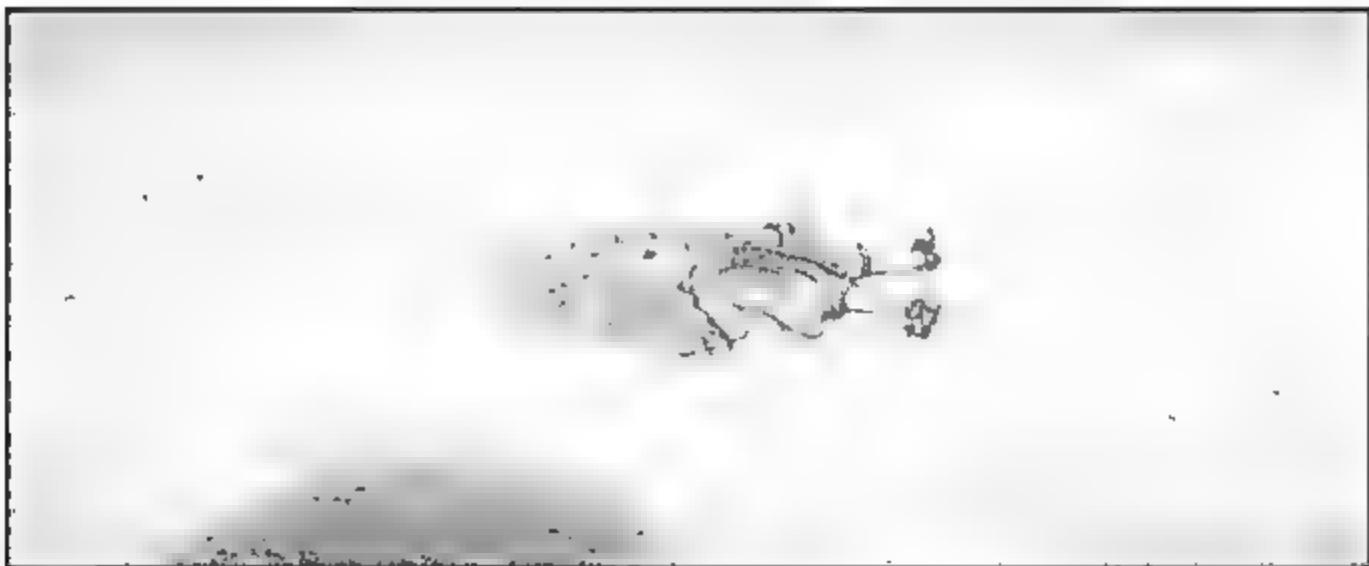


ねん  
1772年  
がつ  
3月

し ちょう しゃ  
**パリ市庁舎**

Hôtel de ville de Paris

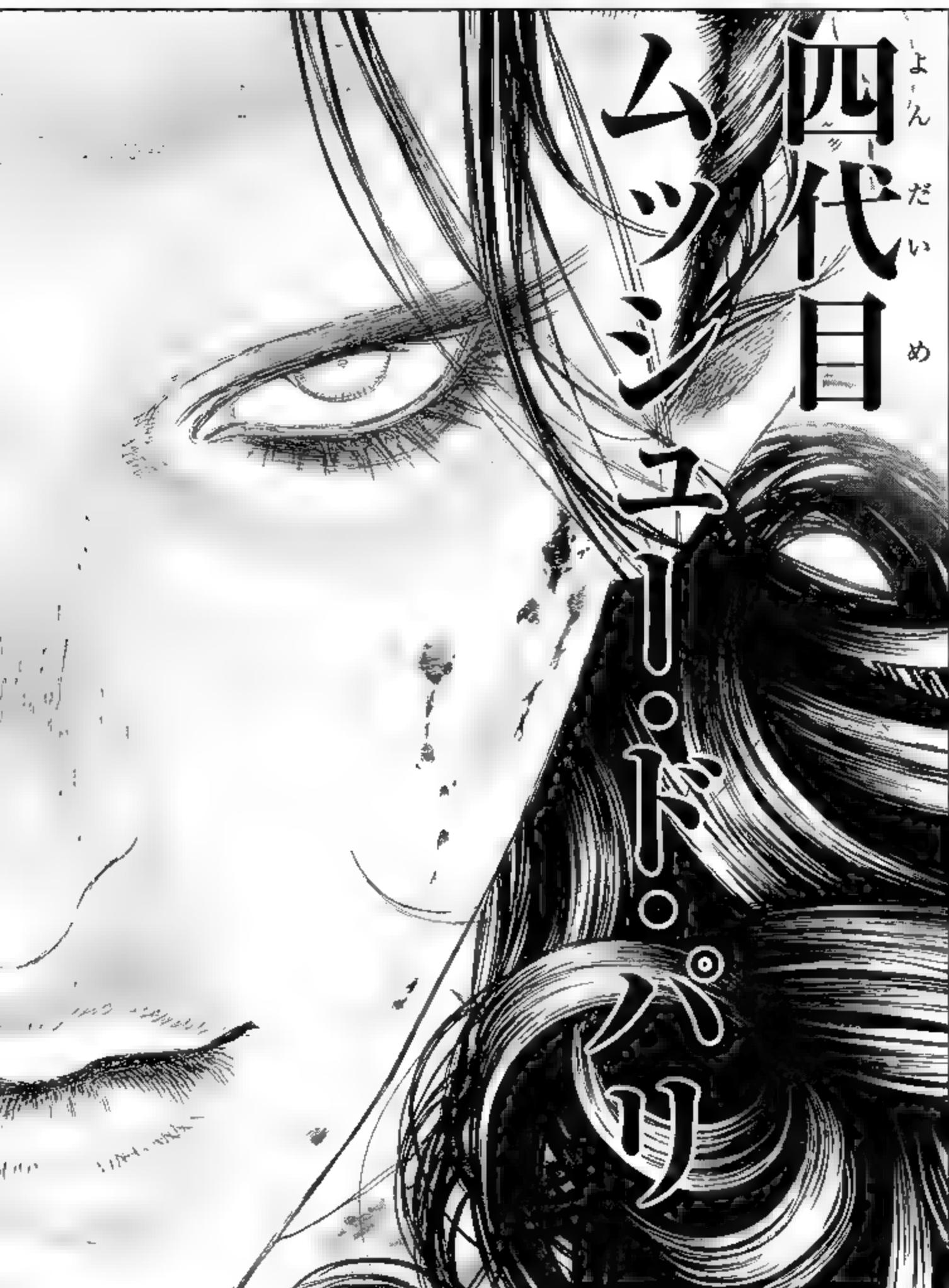




その不気味な  
影の持ち主は  
身長6ピエに迫り

均整がそれ堂々とした  
体躯の男であつたと  
当時の記述に  
残されている――――――

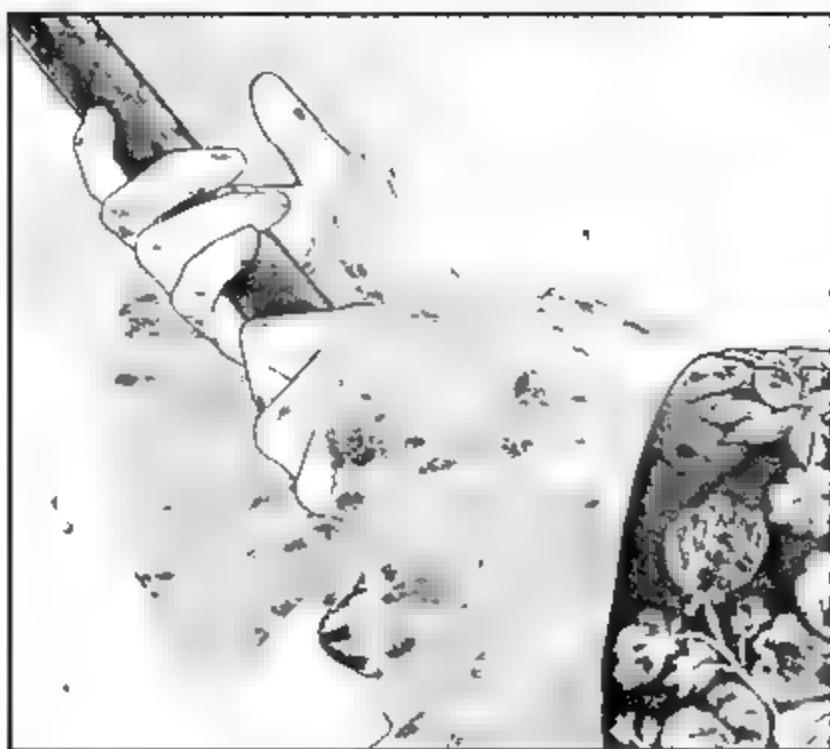








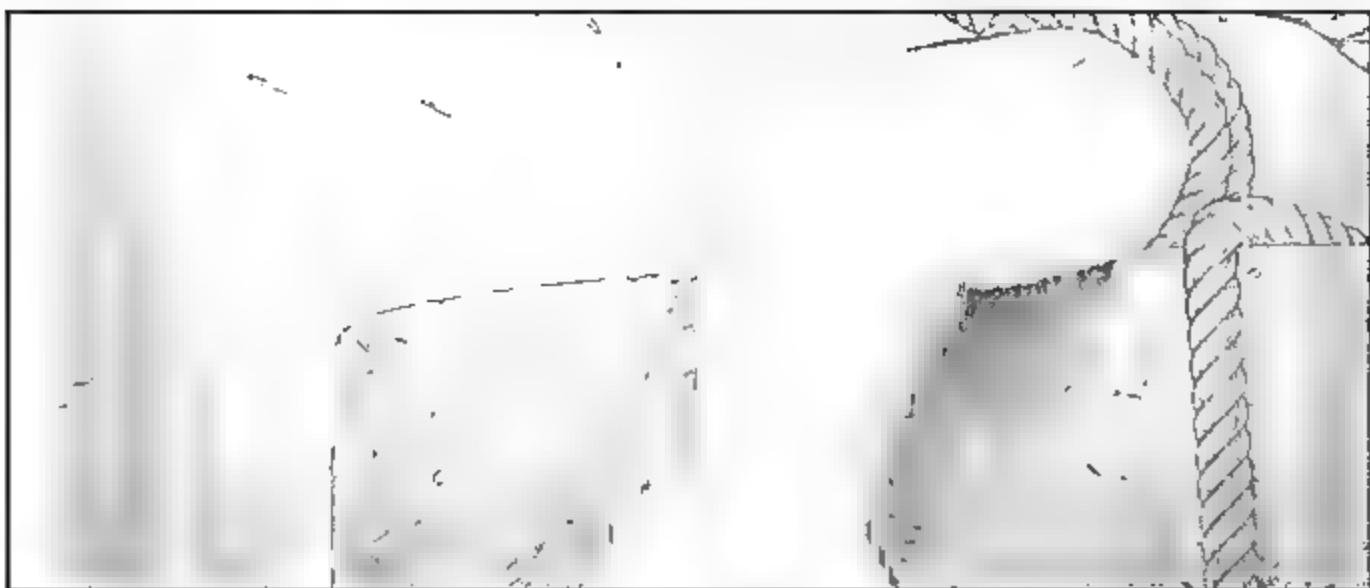


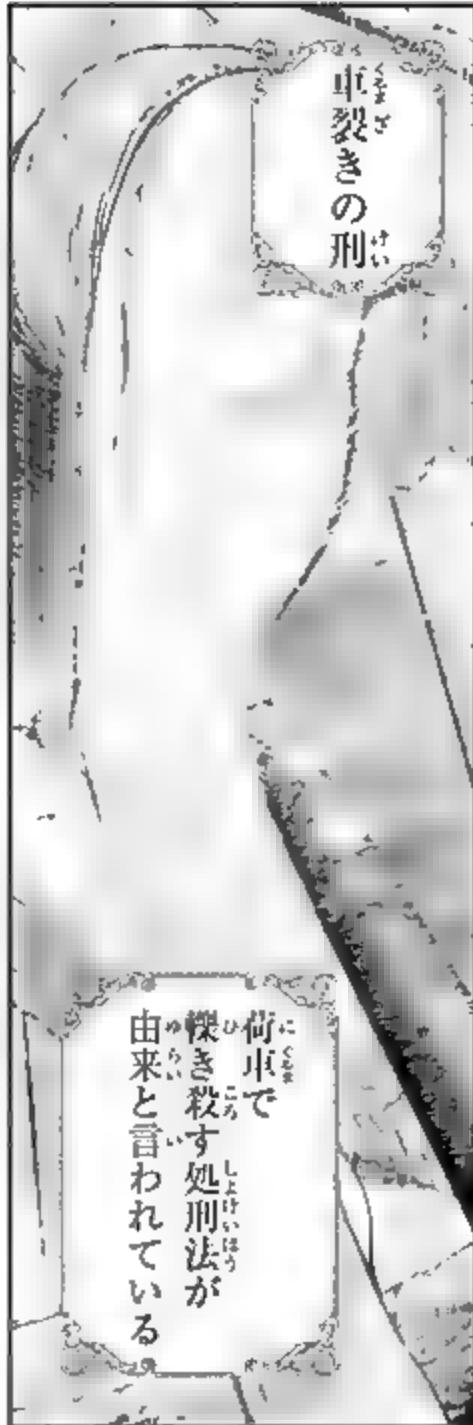




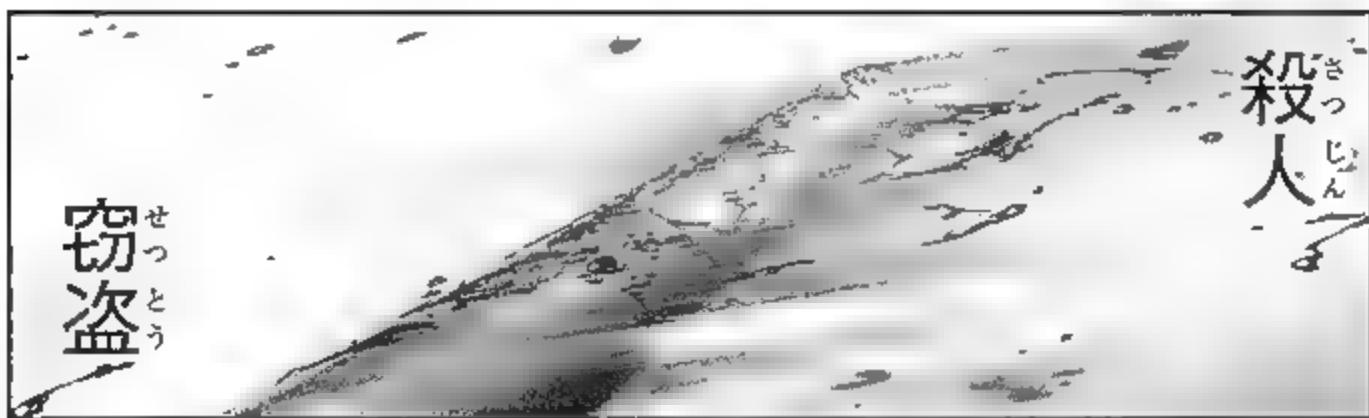










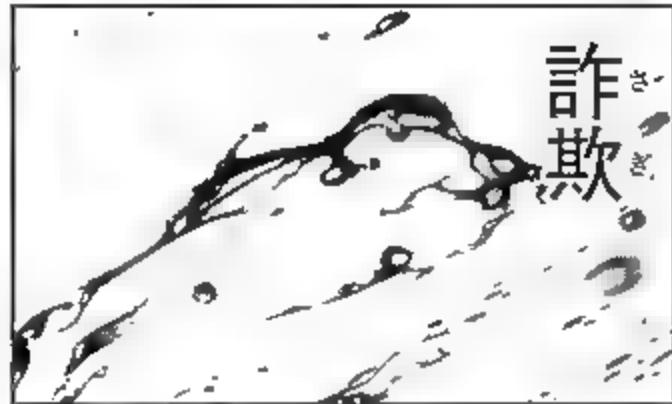


窃盜



今こそ贖罪の叫びを  
天高く、鳴り響かせよ!!!

叫べわめけ  
もがき苦しめ



放火



法の番犬  
冷酷無比な

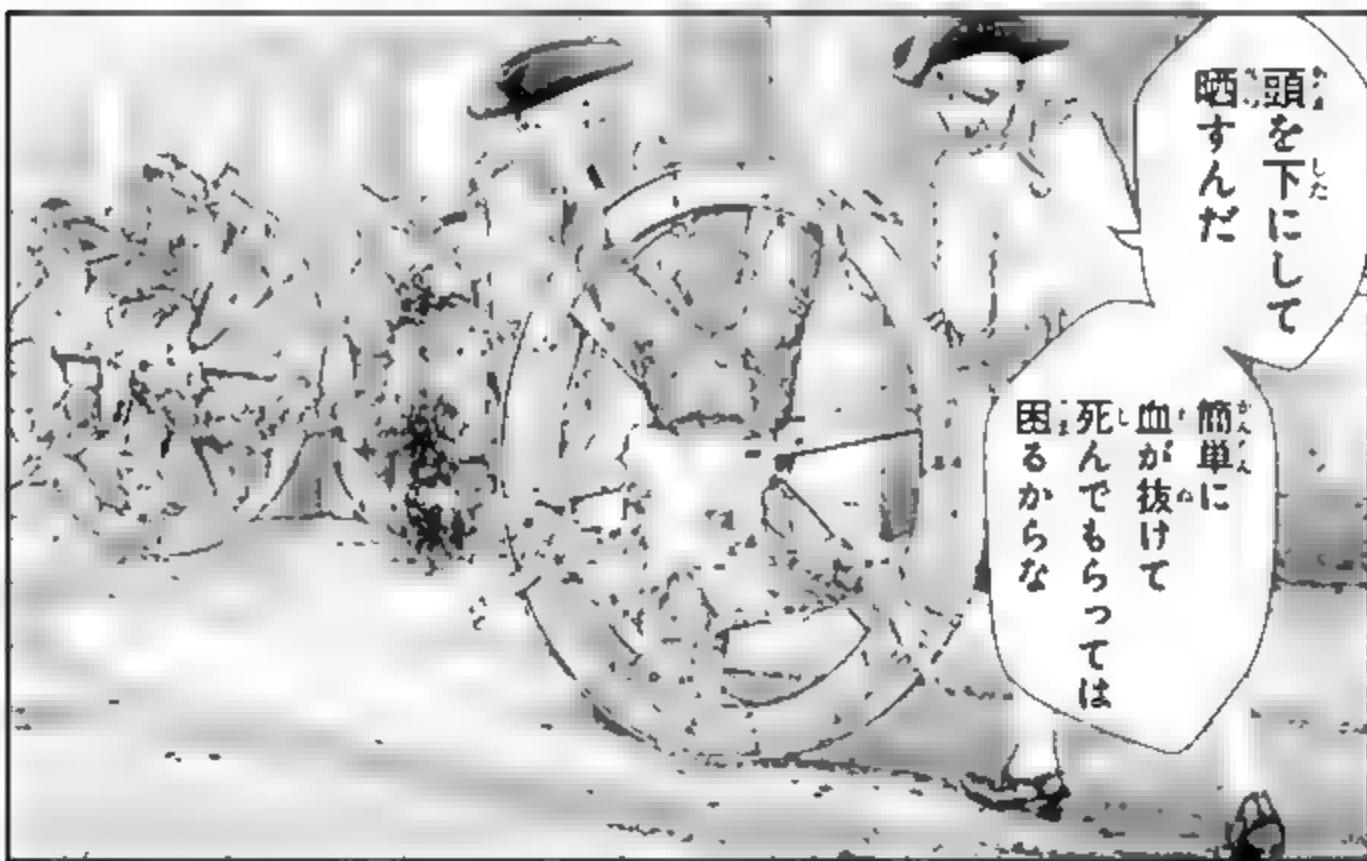
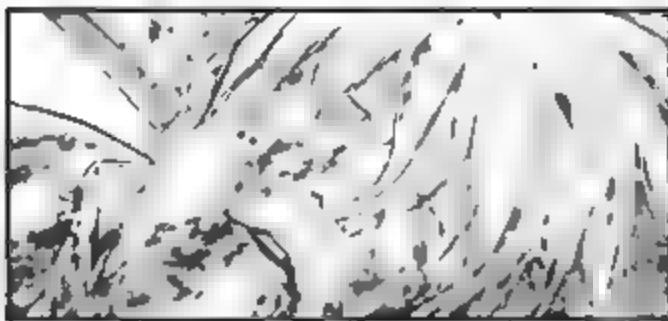
SANS SON



聞  
き  
聞  
け  
絶  
ぜつ  
絶望  
はう  
の  
の  
吉  
よし  
戸  
戸  
を  
を









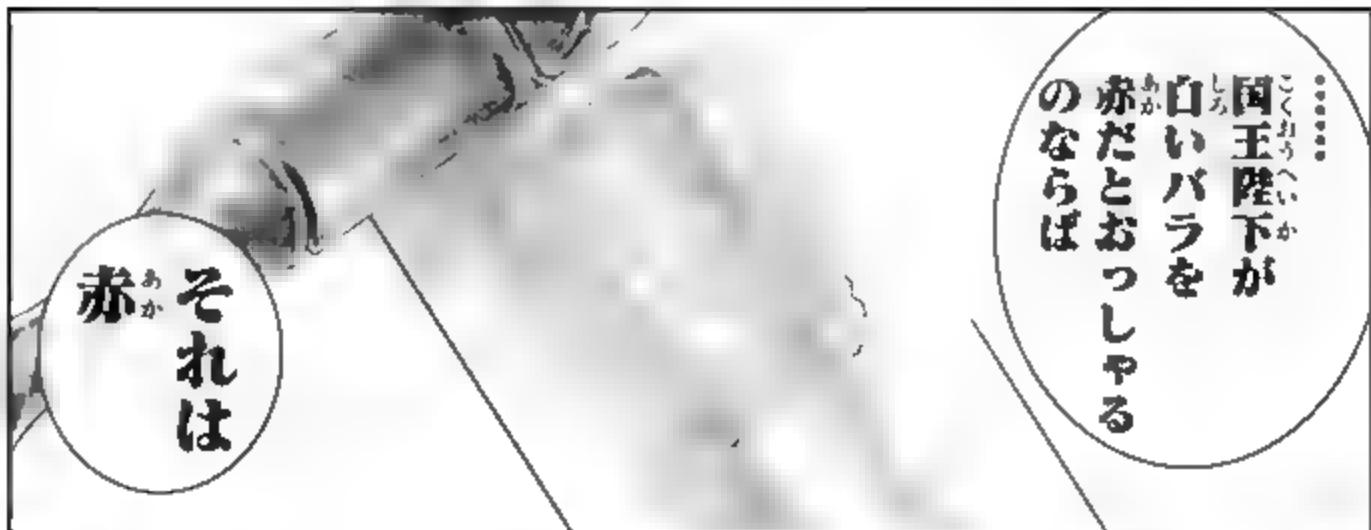


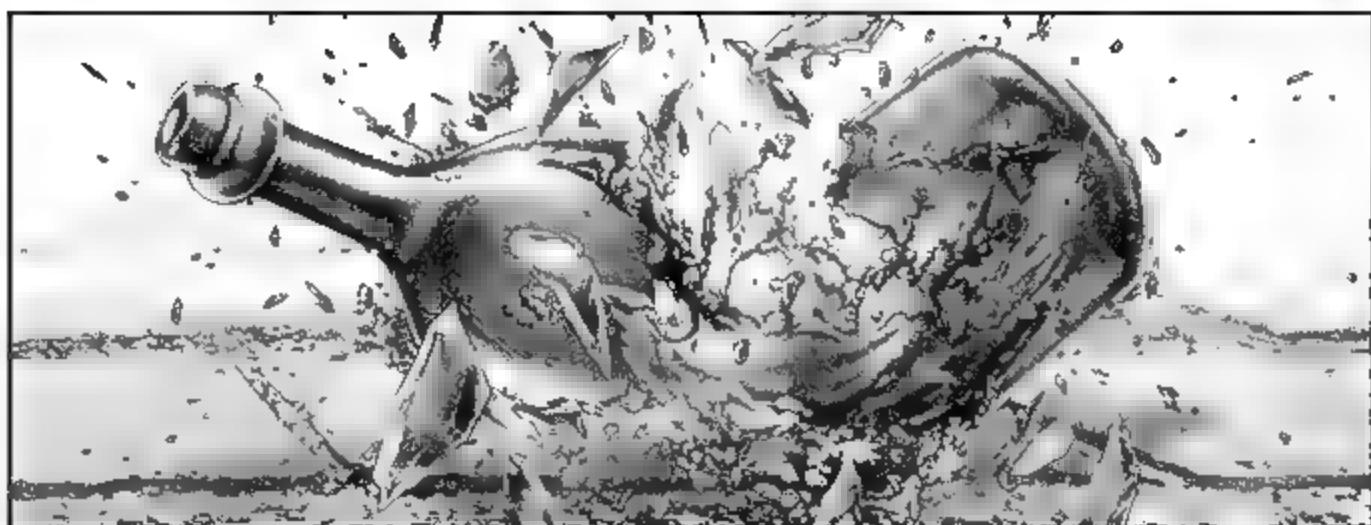
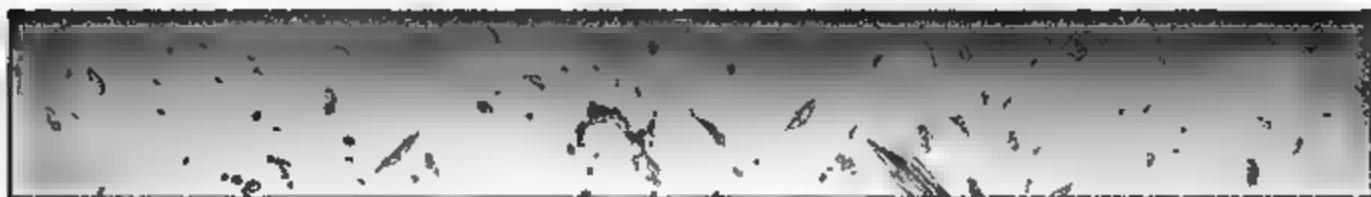
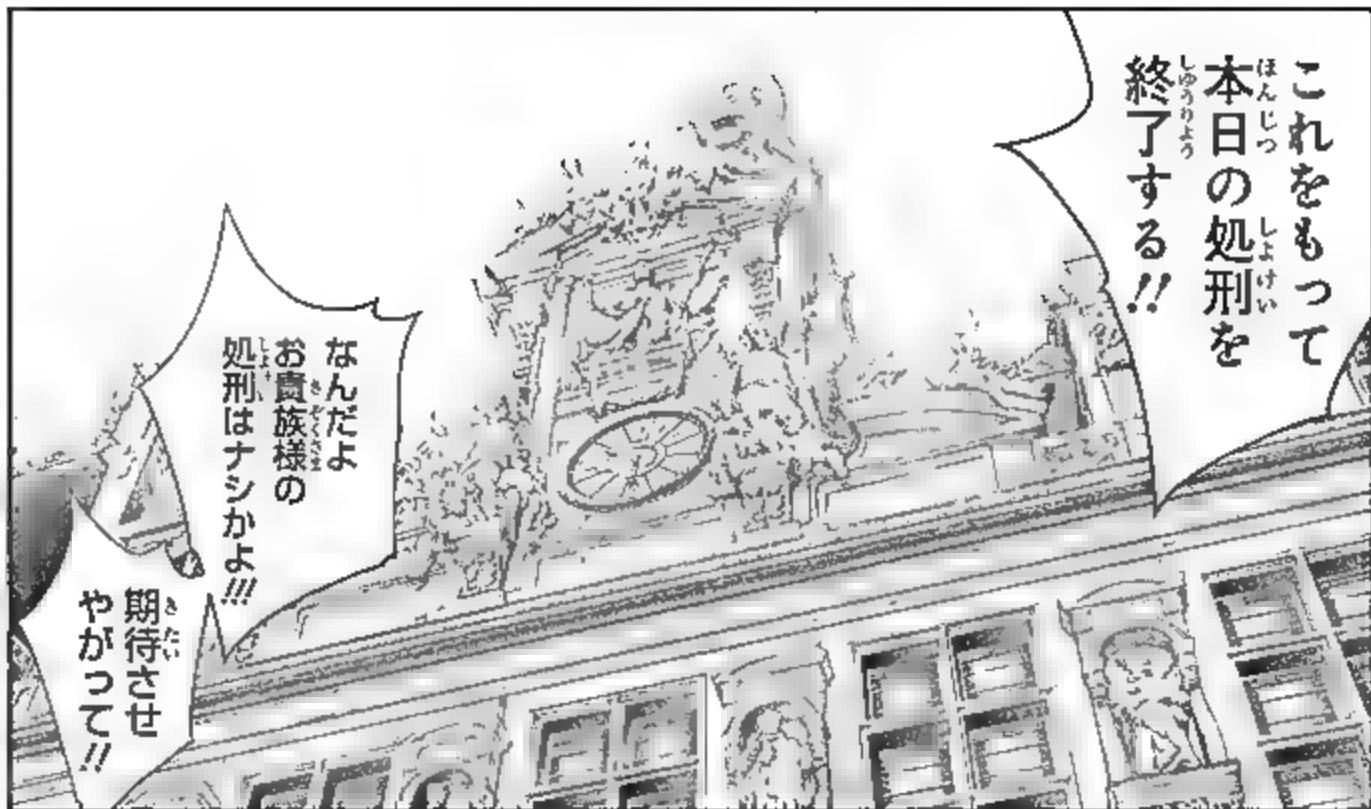
貴族とはいえるが、どう考へても無罪になるとは思えない

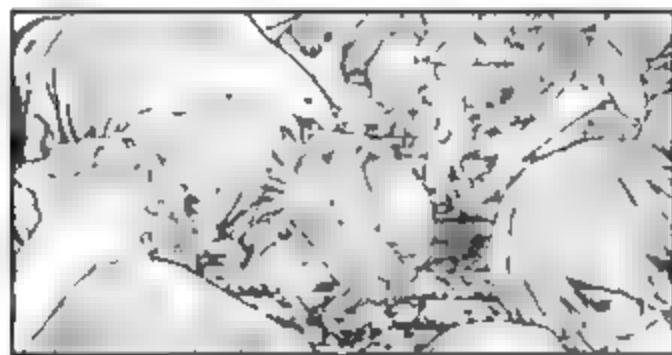
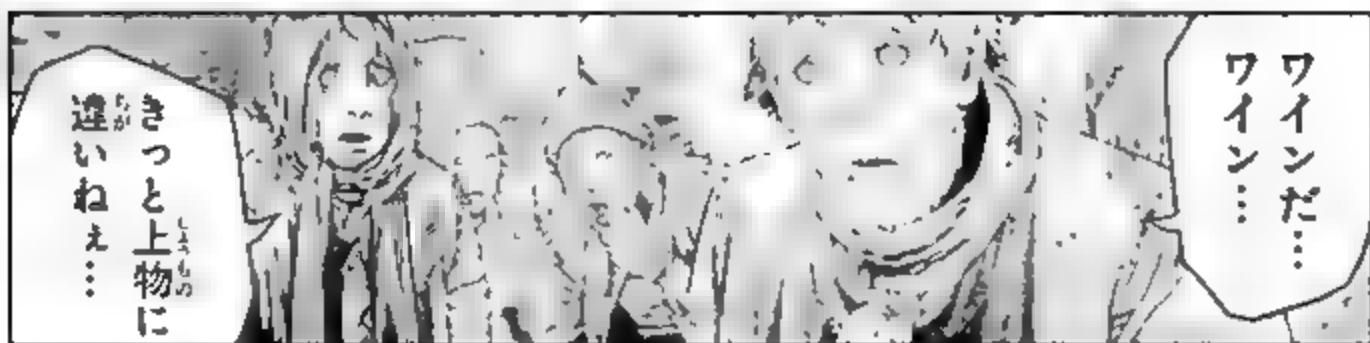
この忌まわしい処刑火刑ですら何度も肌を重ねた貴女も変わったものだ

マダム・デュ・バリー

貴族は貴族の味方という訳か



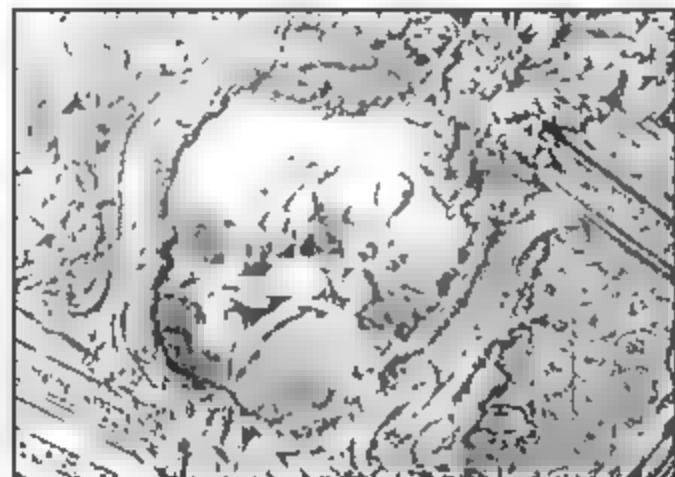
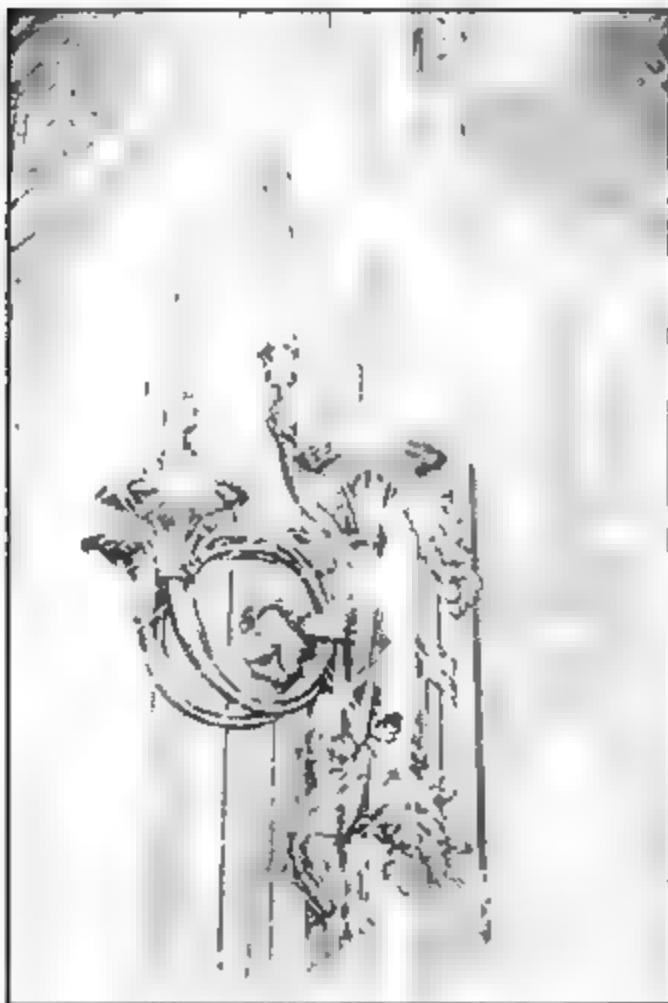
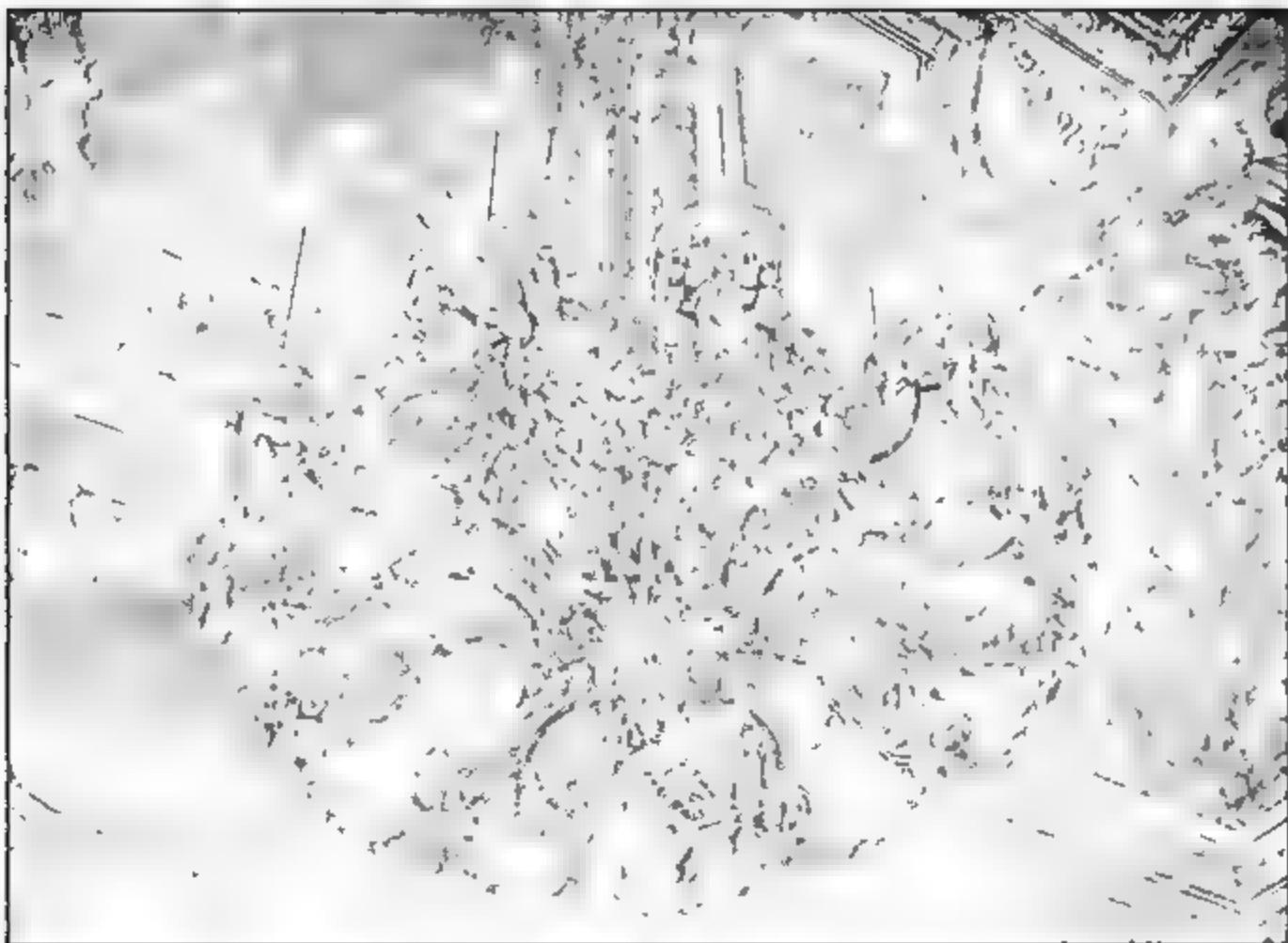


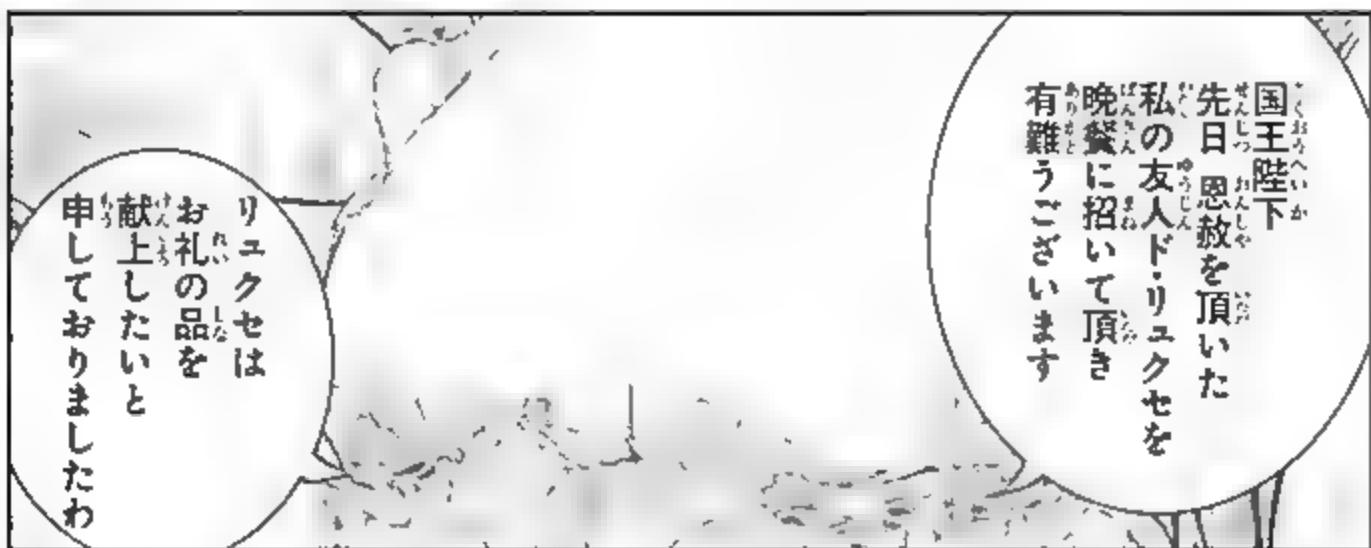






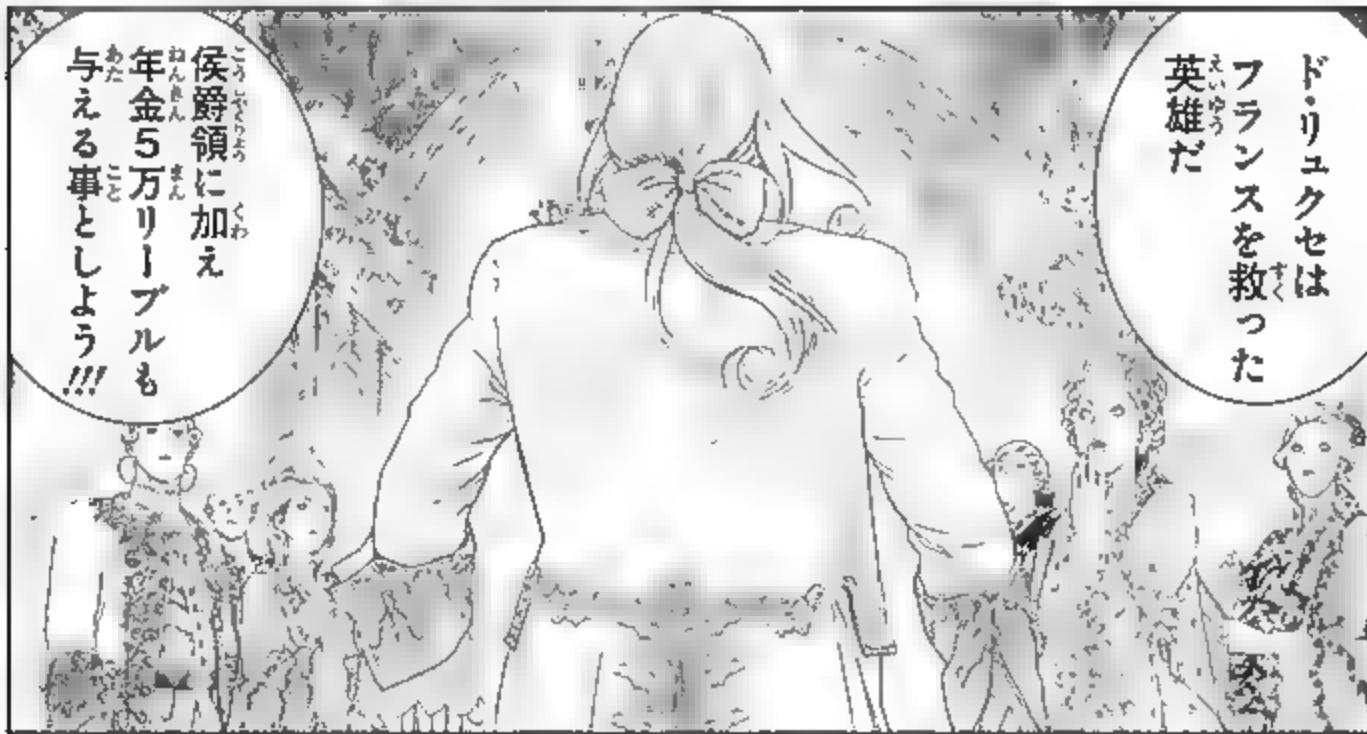
ベルサイユ宮殿  
Château de Versailles

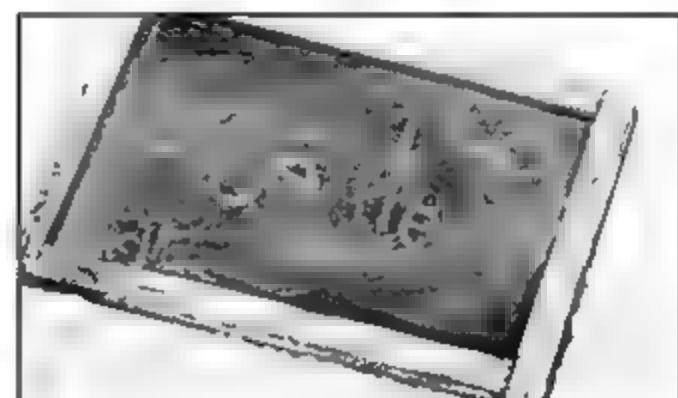
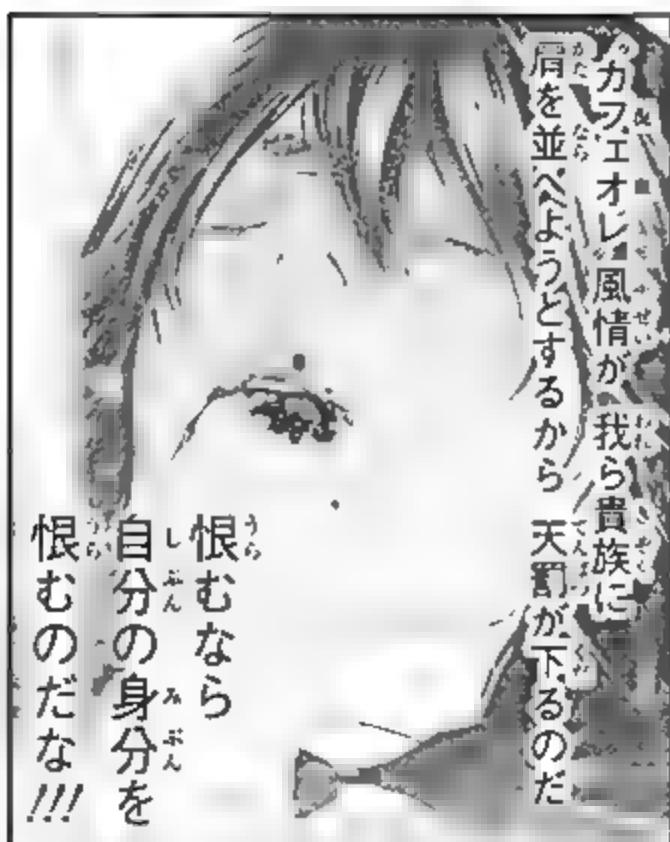
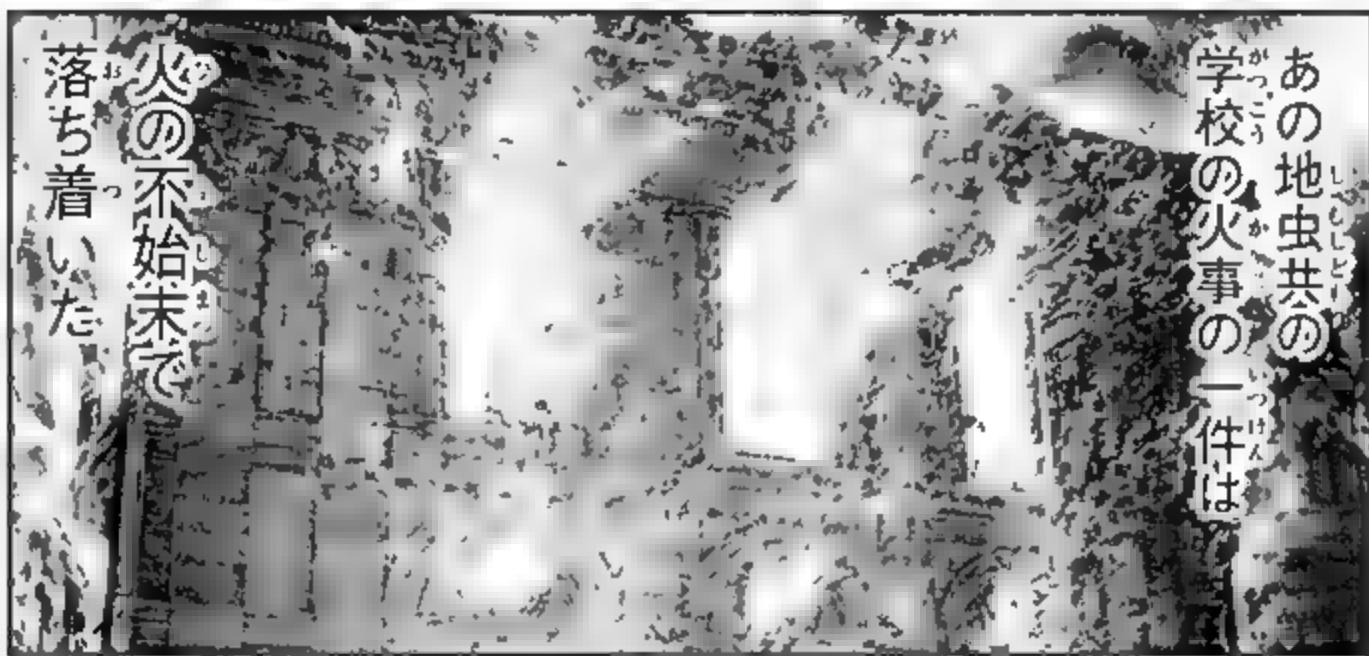




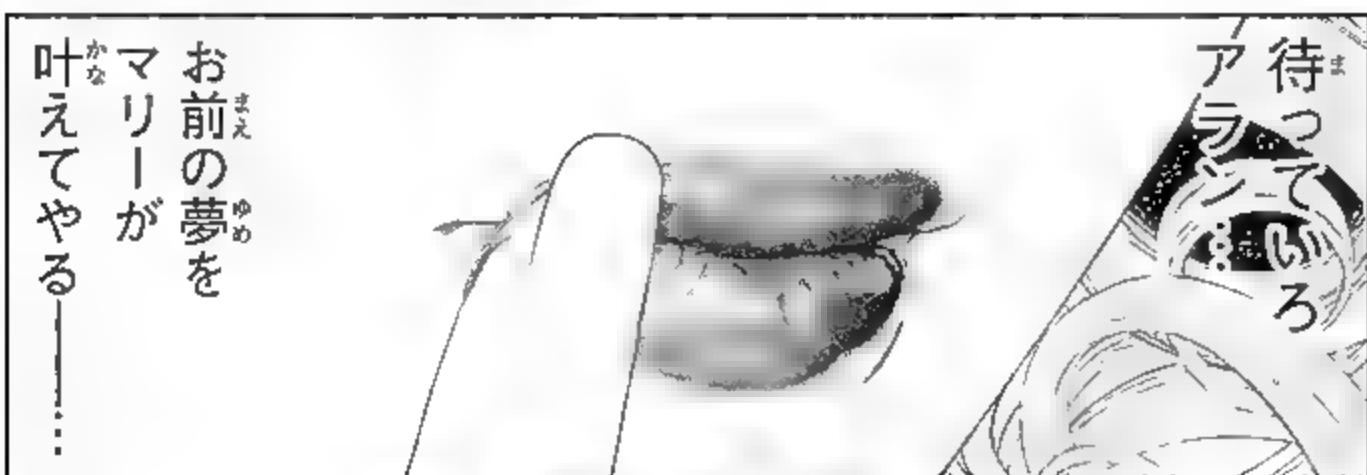
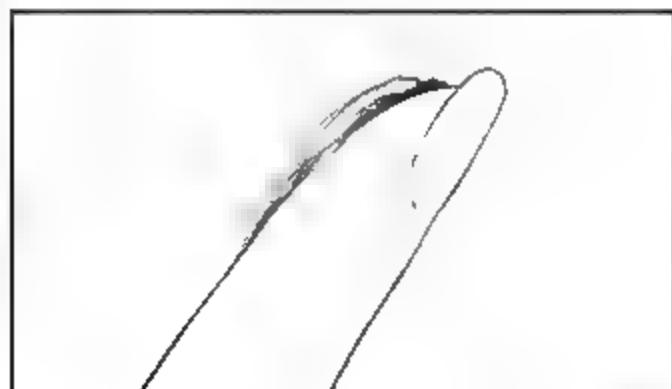
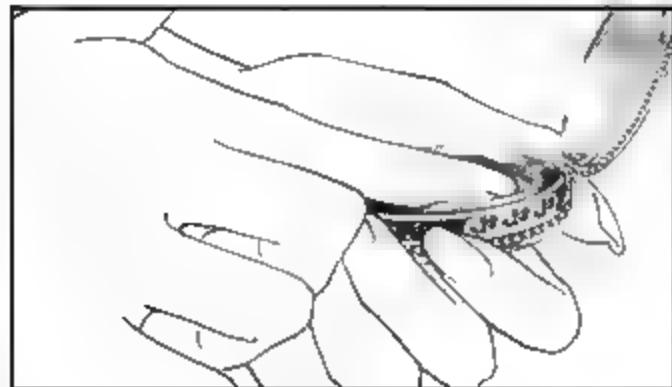


ジョン・チャーチリーの乱 1358年 フランスで起きた農民反乱。









貴族は

く

ぞ

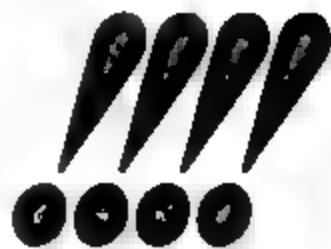
く

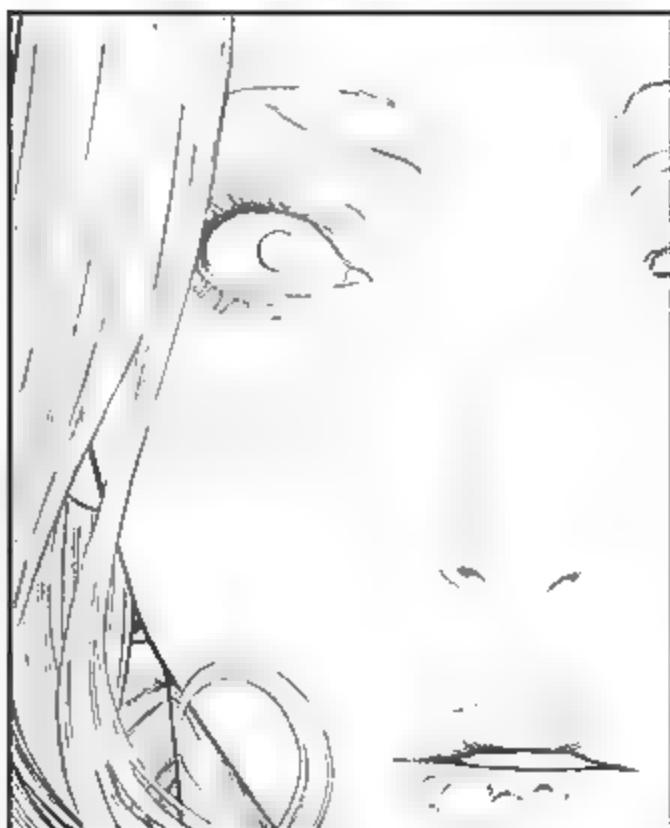
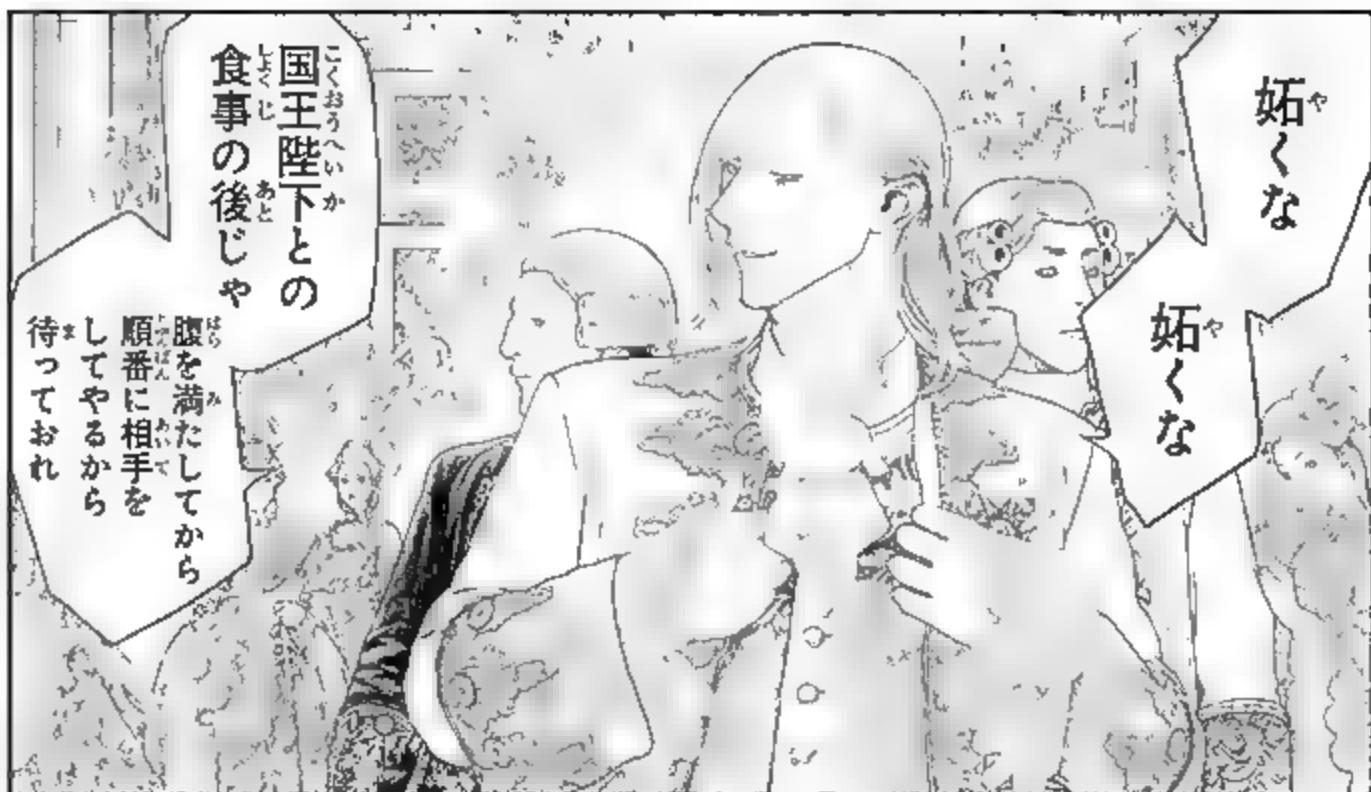


魔  
羅  
羅

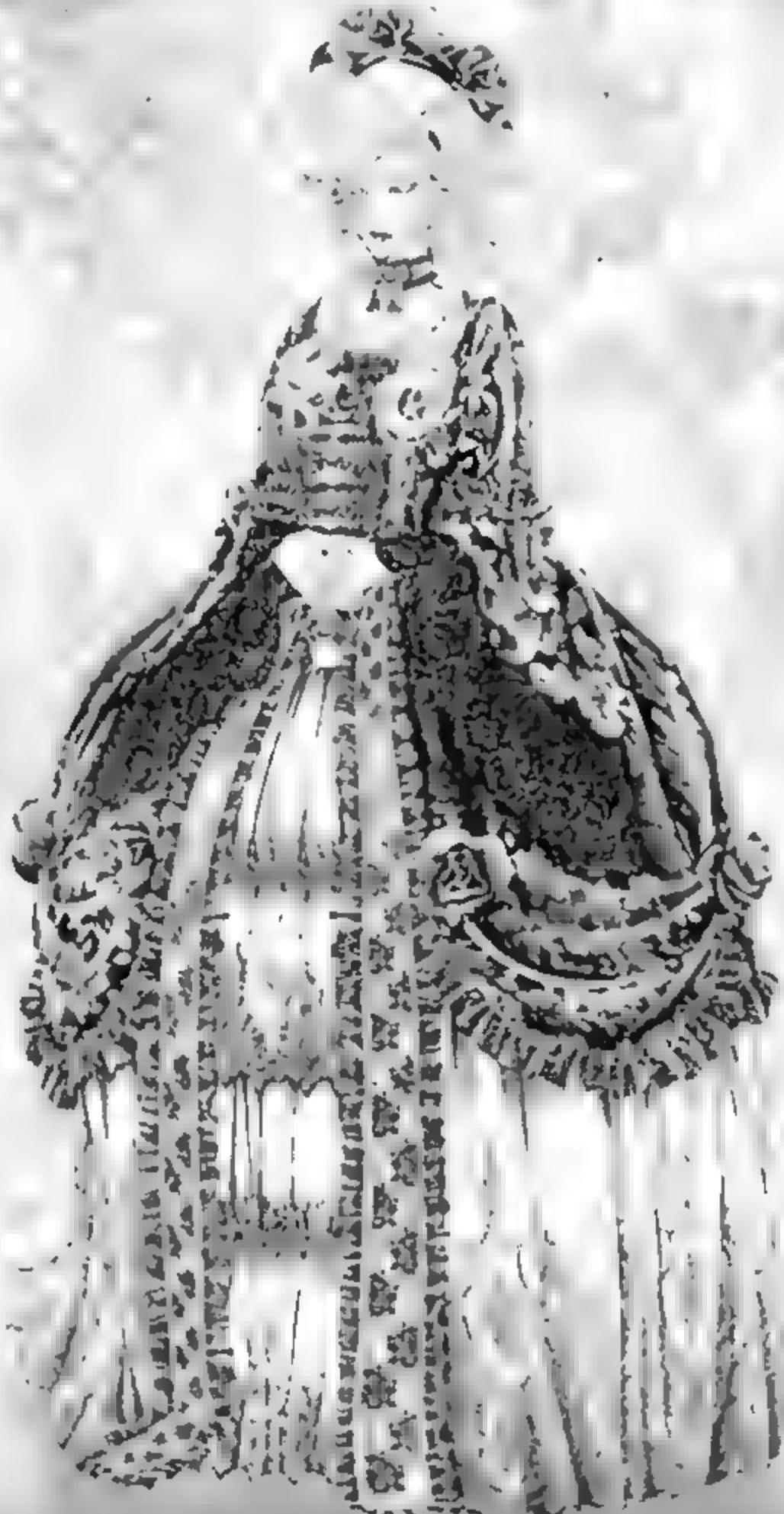
みなごろし

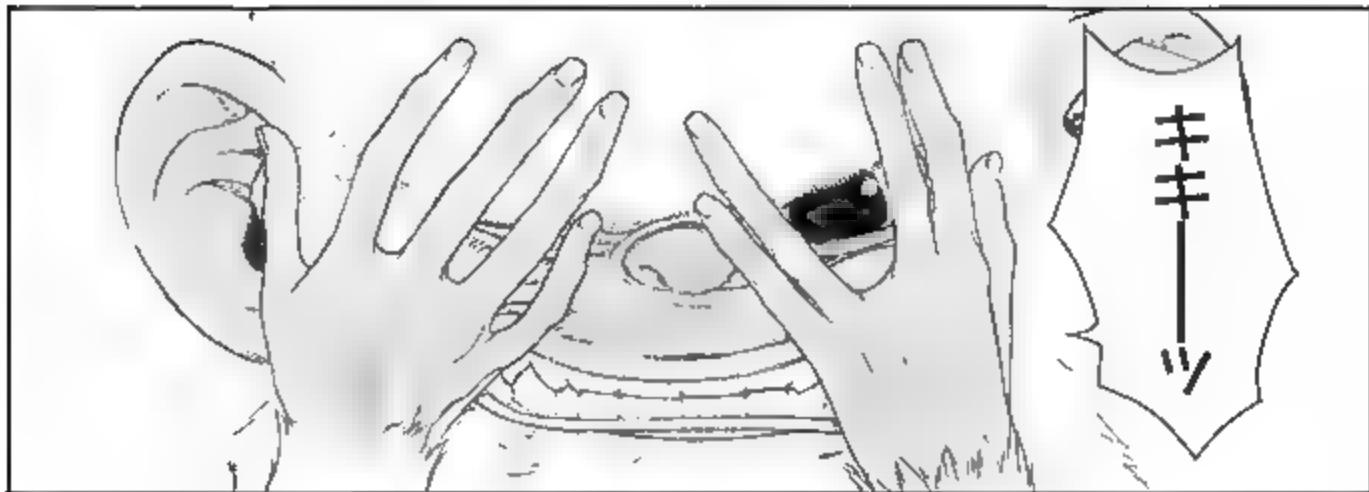
や  
だ





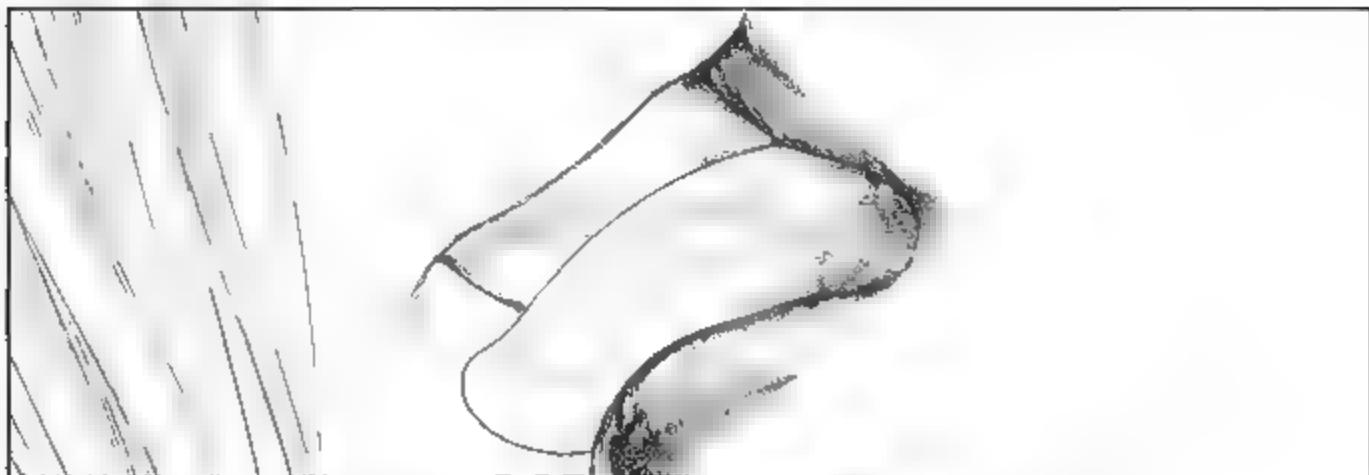
# なんと美しい うつくしい

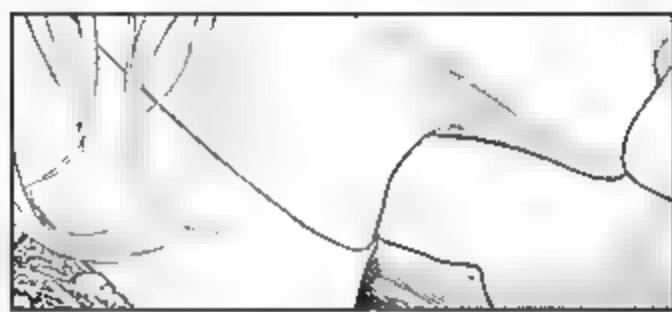




## n°2 夢現の死刑執行









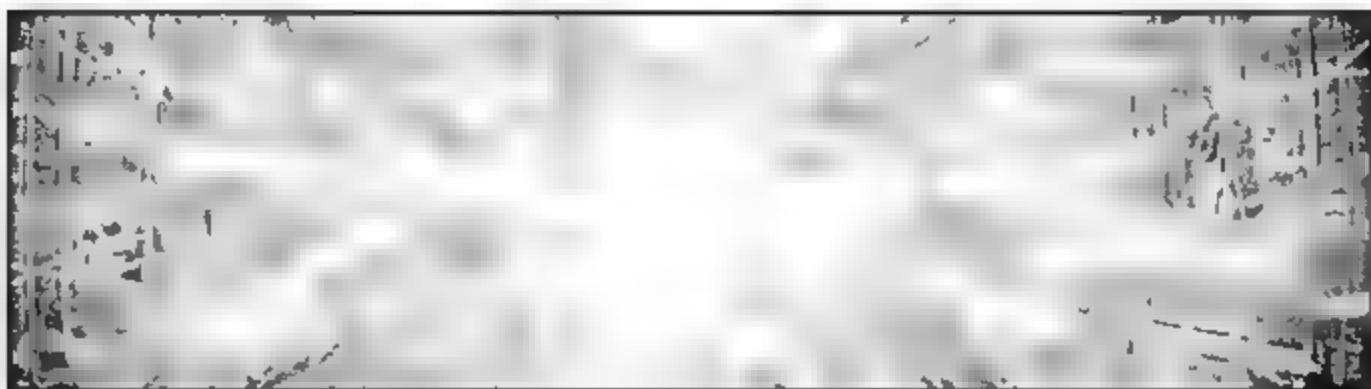
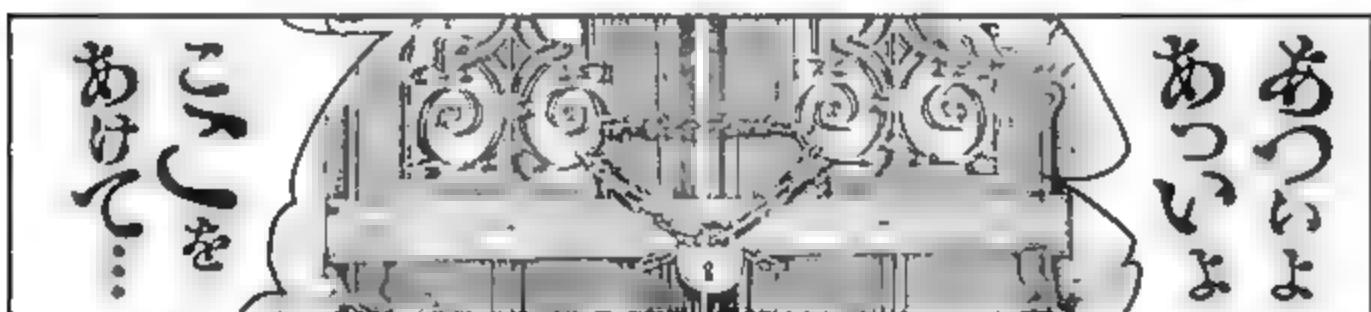




死  
神  
の  
娘  
の  
接吻は

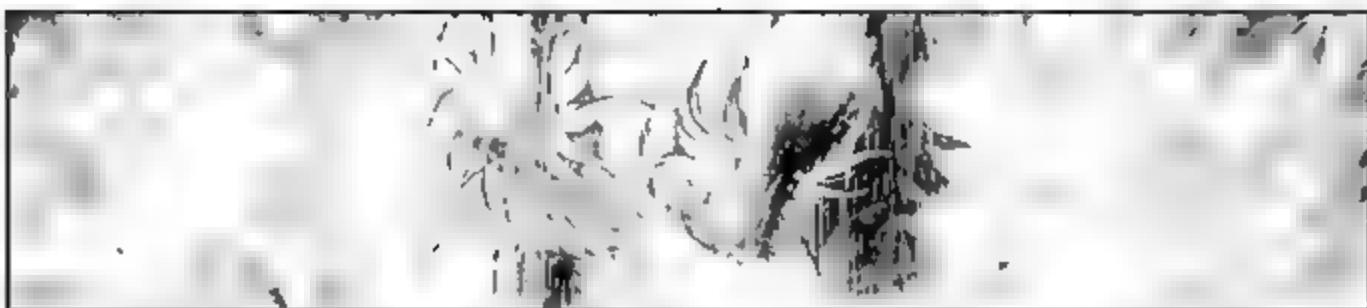
如何？

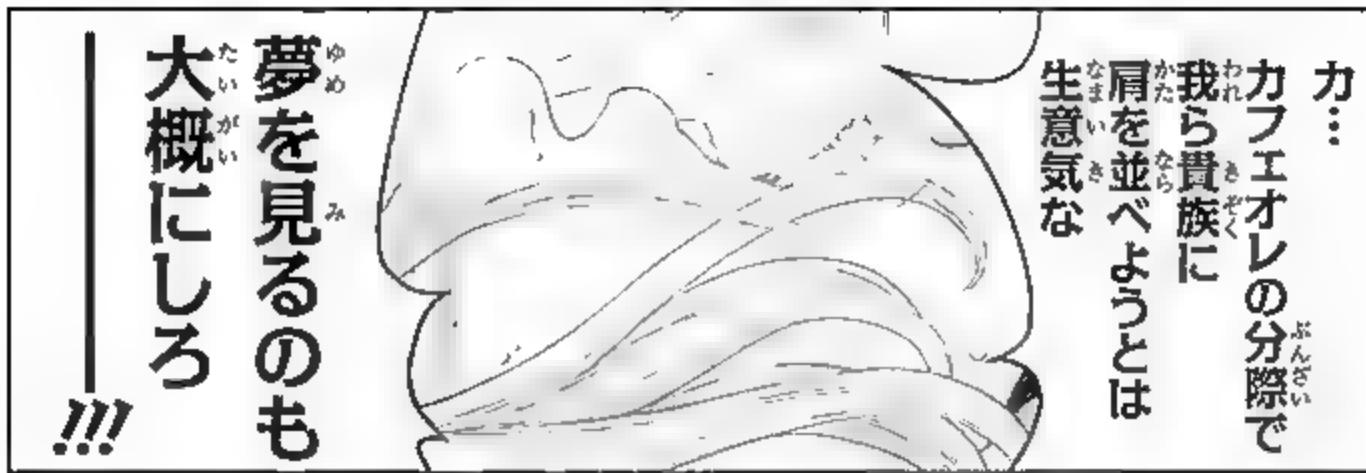




あつひよ  
たすけへ

うわああ  
ああああ



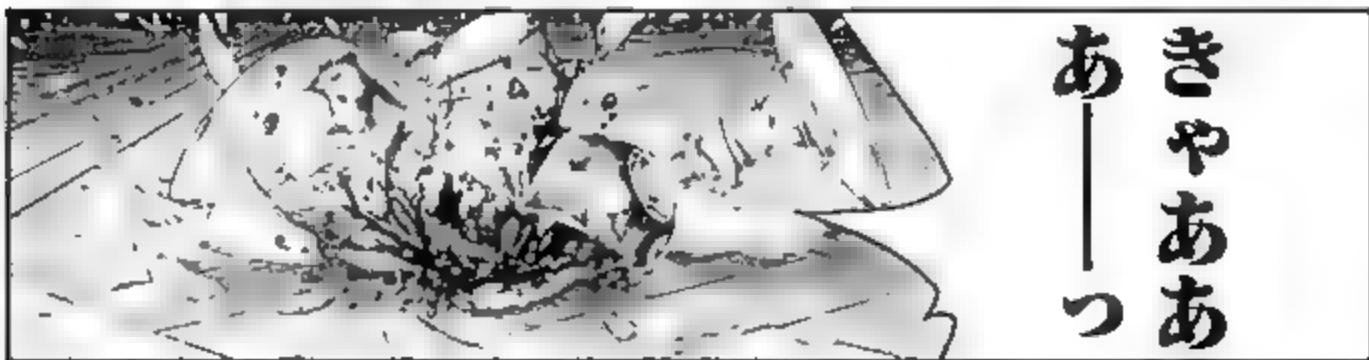


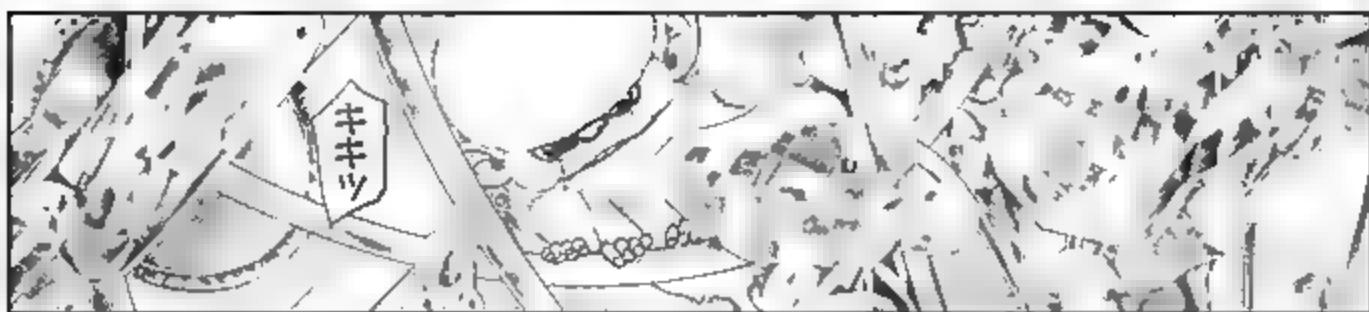
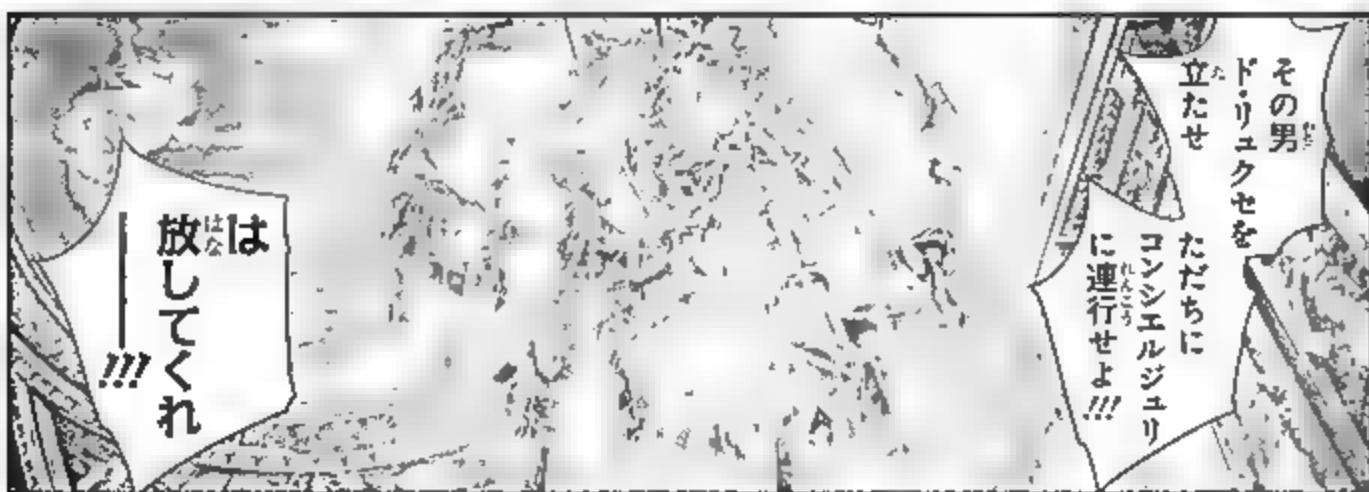
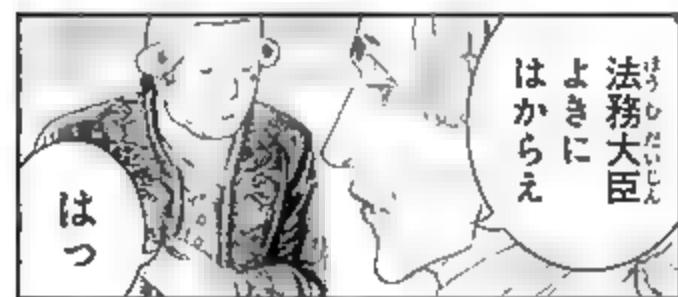


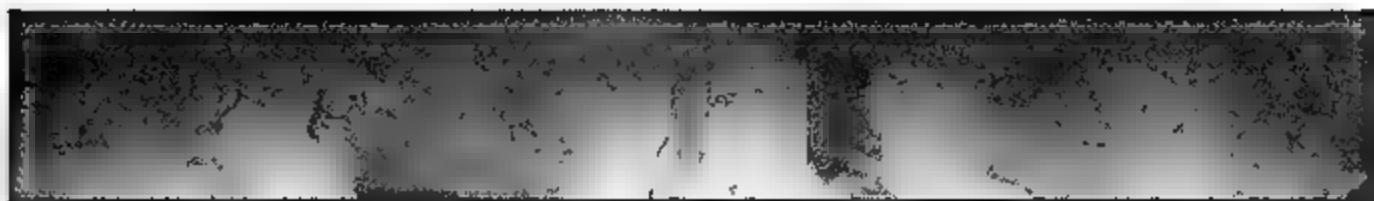
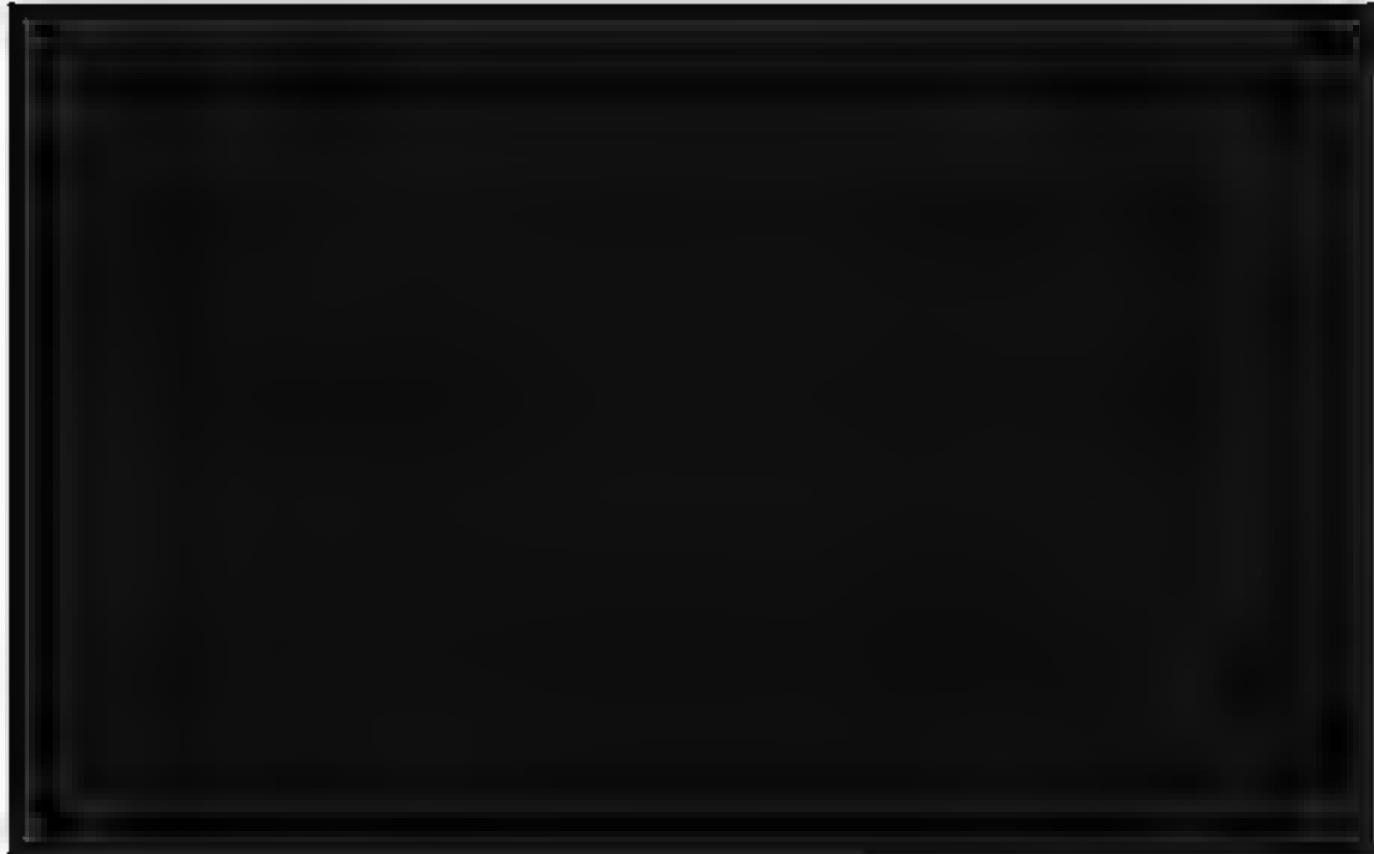
今の話は  
真か?

よ  
リュクセ









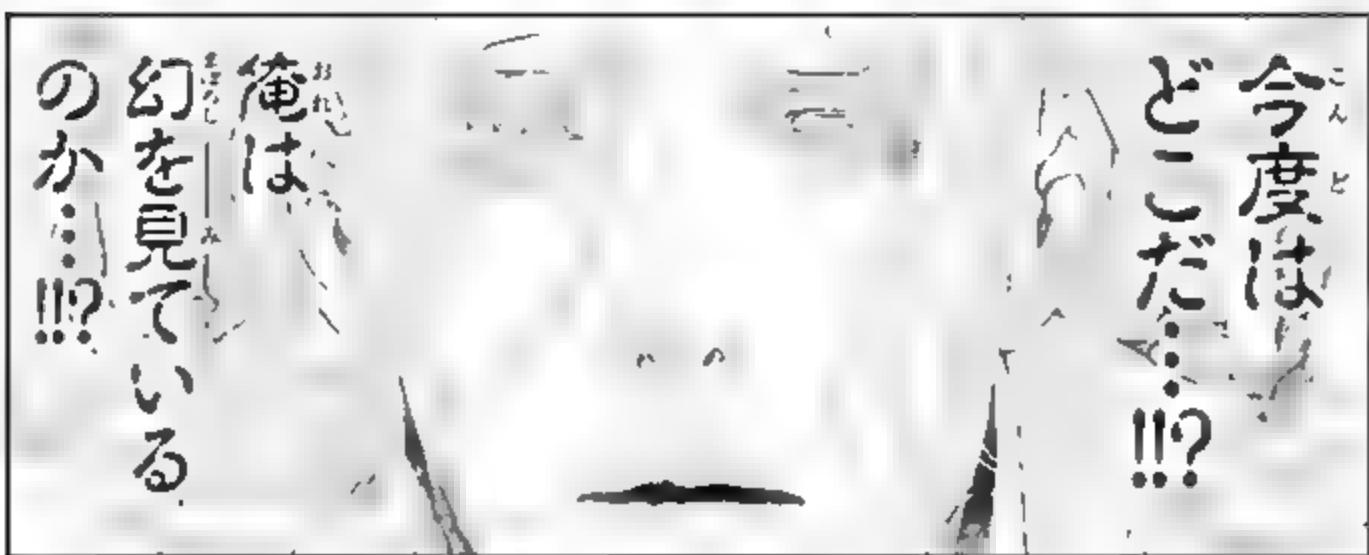












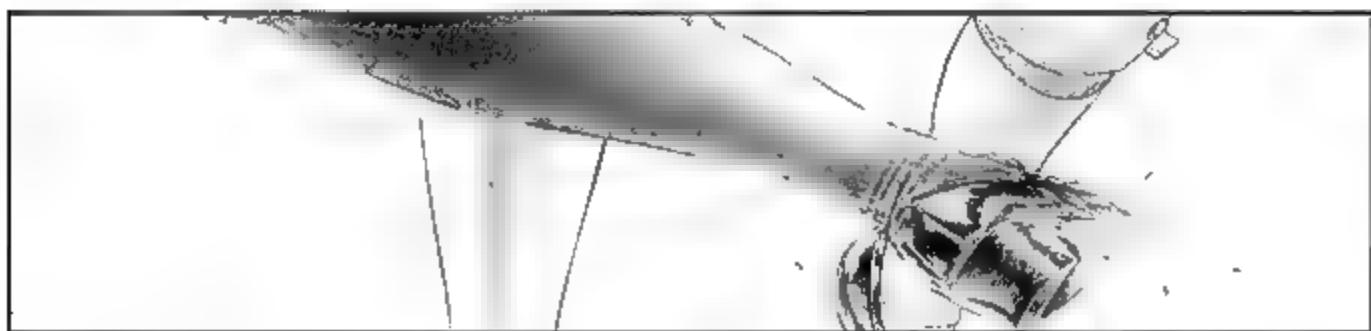


ド・リュクセ

放火及び  
殺人偽証罪  
において

このフレヴォテ・ド・ロテル  
マリーヌ・ジョセフ・  
サンソンの手により  
斬首刑に処す  
!!!





この世に



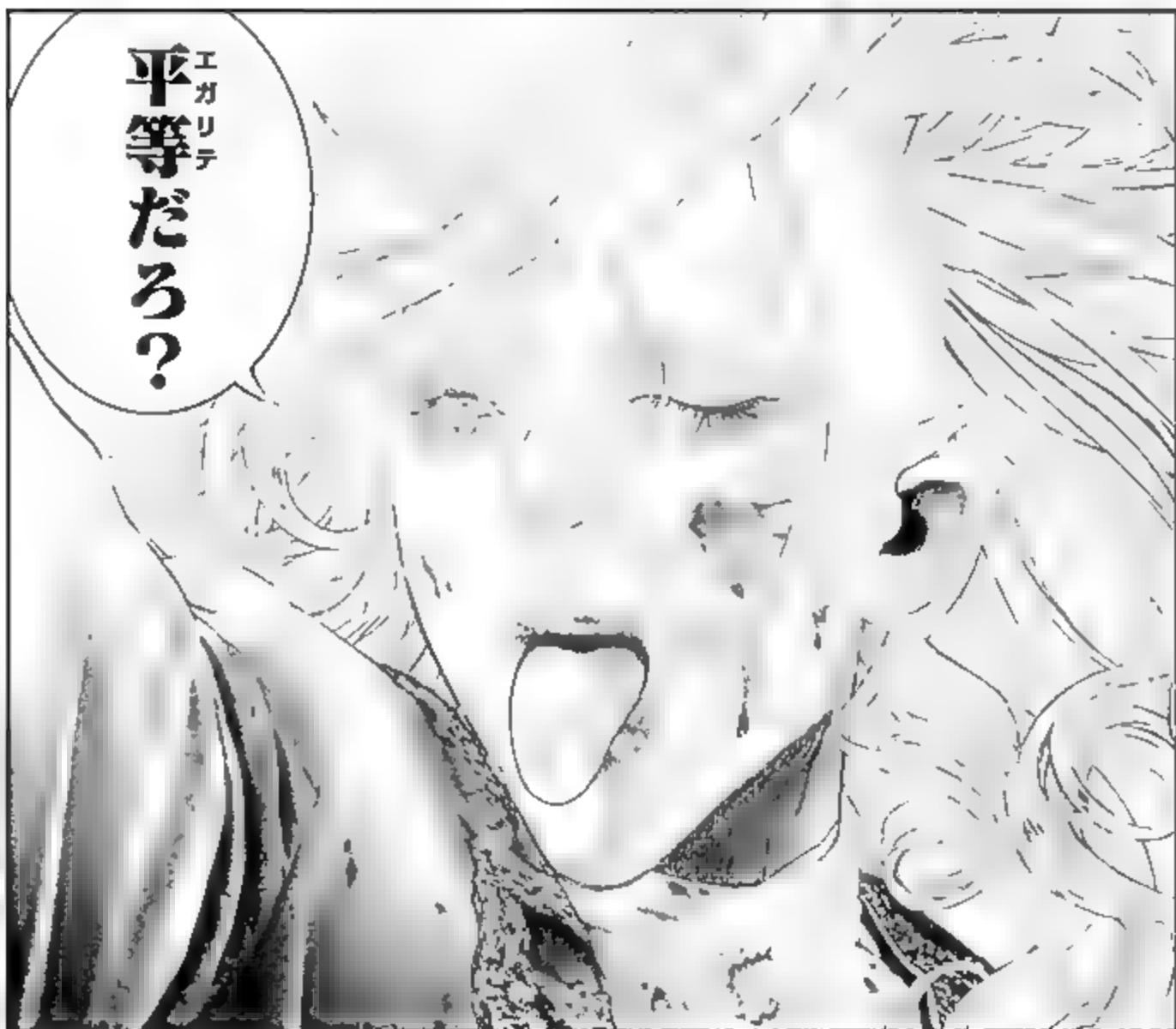
無い  
絶対  
やなご

!!!





平等  
エガリテ  
だろ?



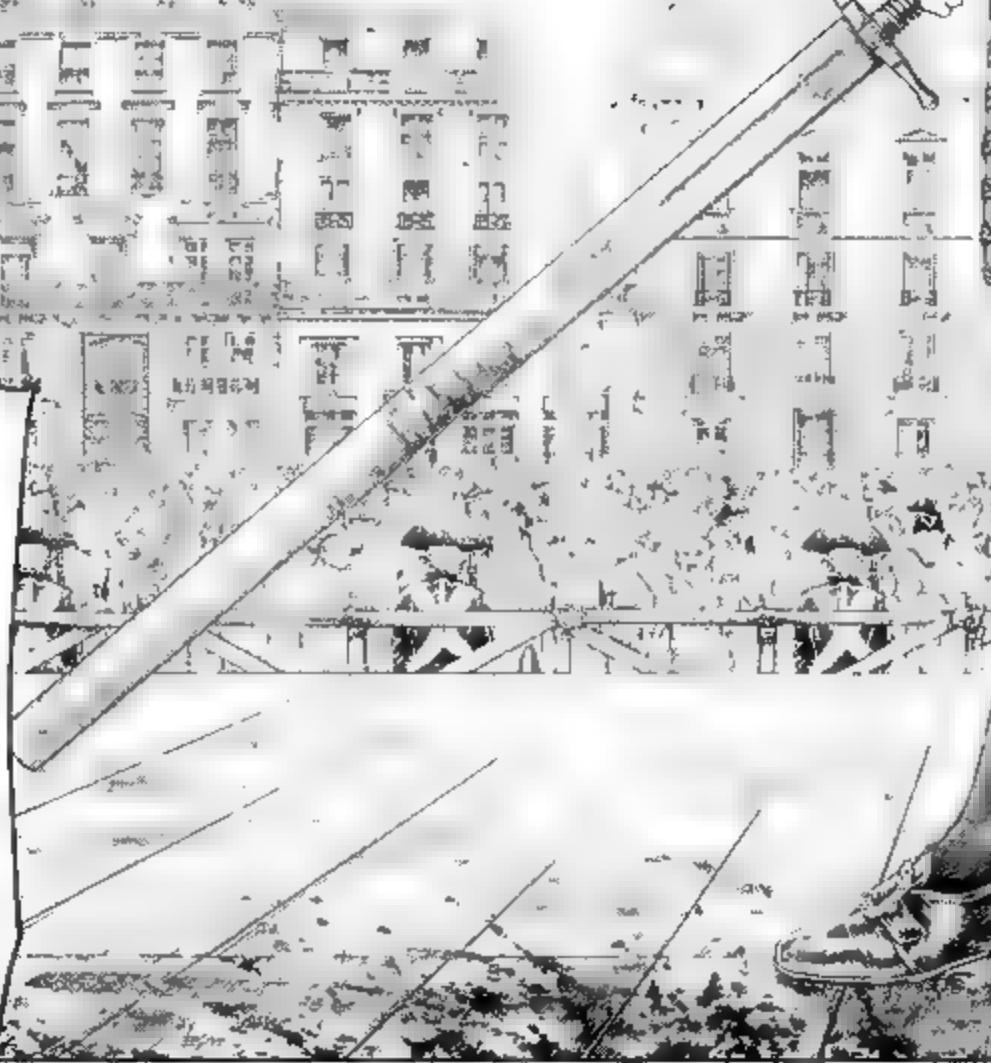


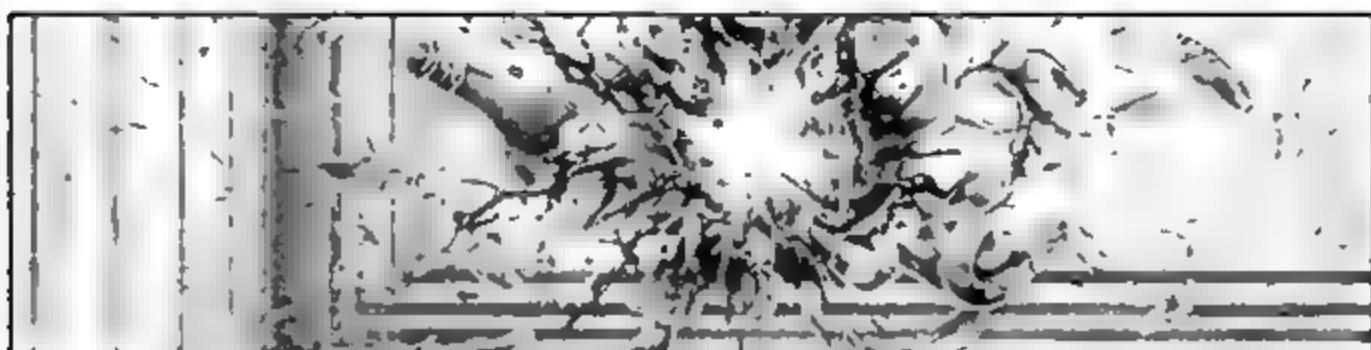
死んだ!!!

貴族が  
死んだ!!!

貴族が  
死んだぞ!!!

今日は俺達  
平民の勝利した  
記念すべき日だ  
つ





マリージョセフ

お前はこのフランスの  
未来すらも揺るがせる  
つもりなのか  
!!!?

兄であるこの私が  
お前の好きには  
させない  
断じて  
許さぬ

!!!?



Je t'aime pour toujours…

えいえん　あい  
永遠に愛している…

Dans votre cœur je reste.

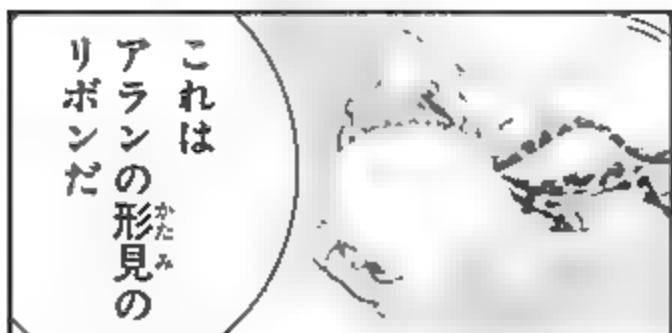
おれ　まことな力　生きよう  
俺はお前の中で生き続ける――

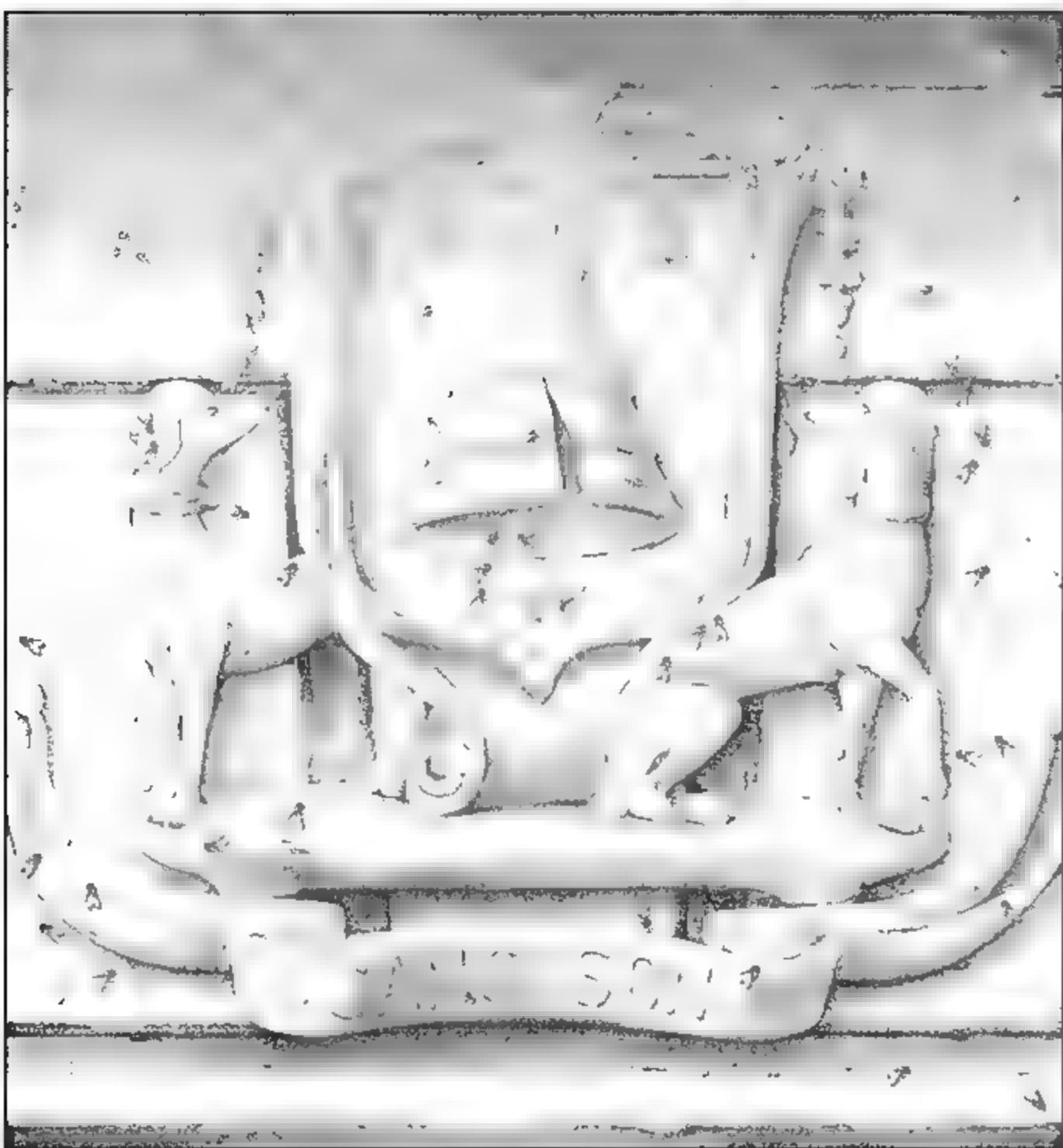
キキッ

お前

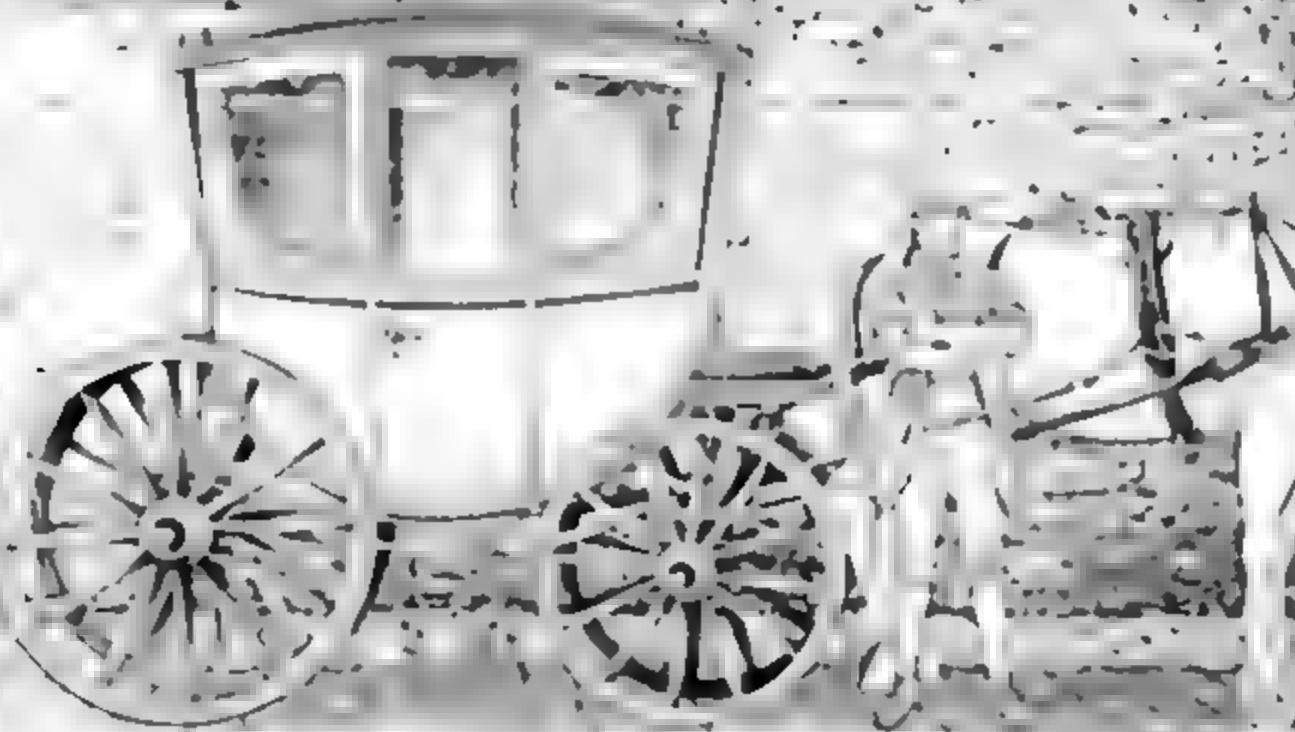
アラン…

タチの悪い幻だぜ





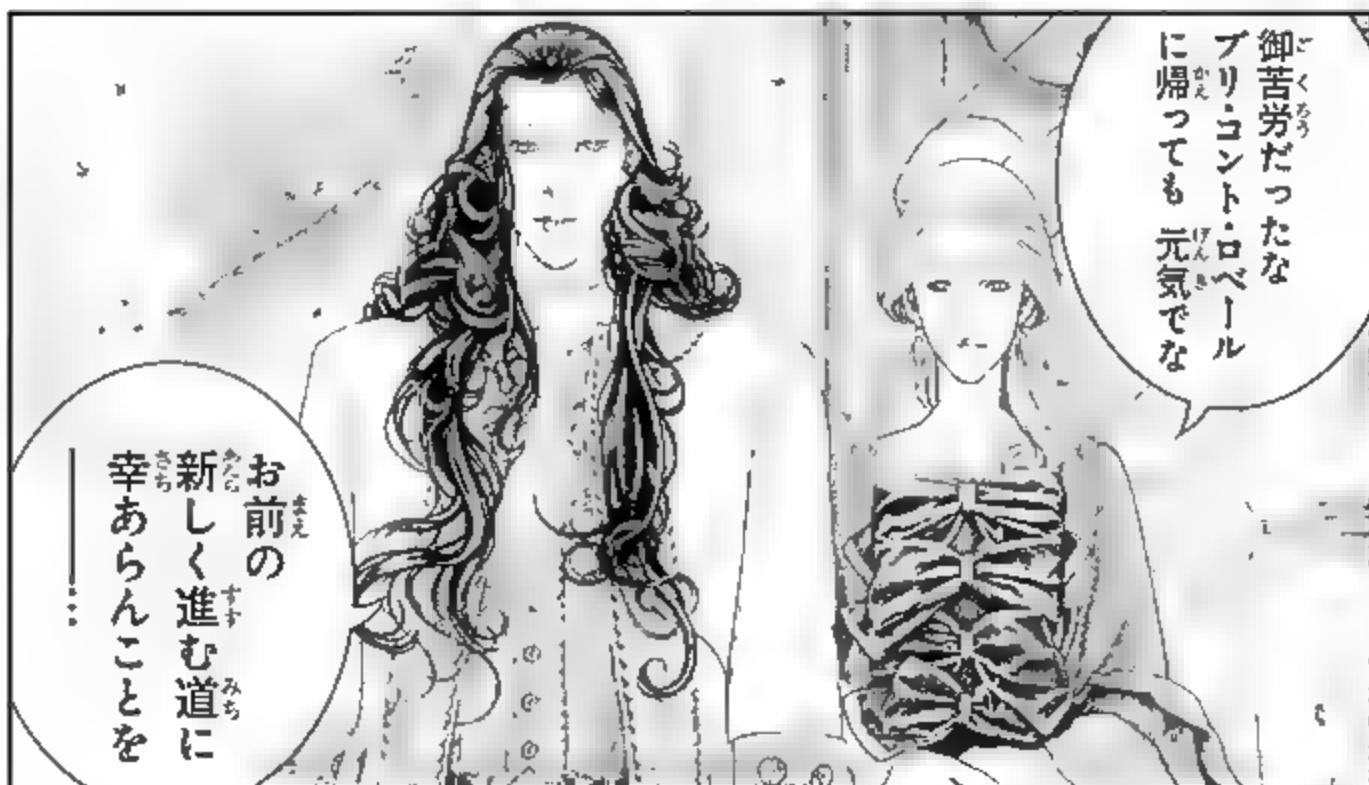
短い間でしたが  
お世話になりました

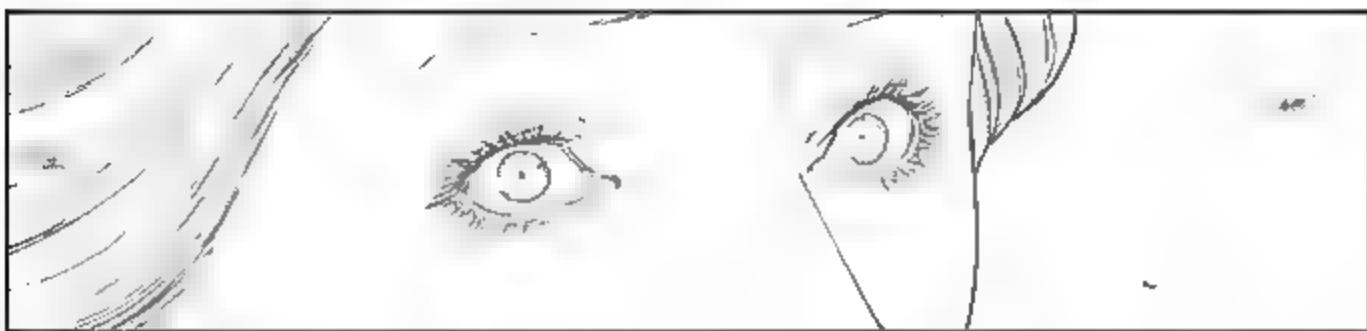


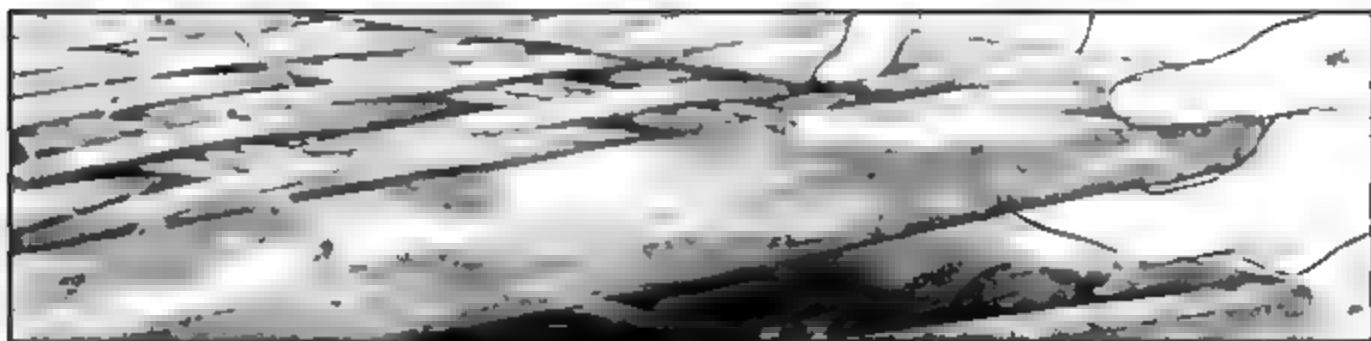
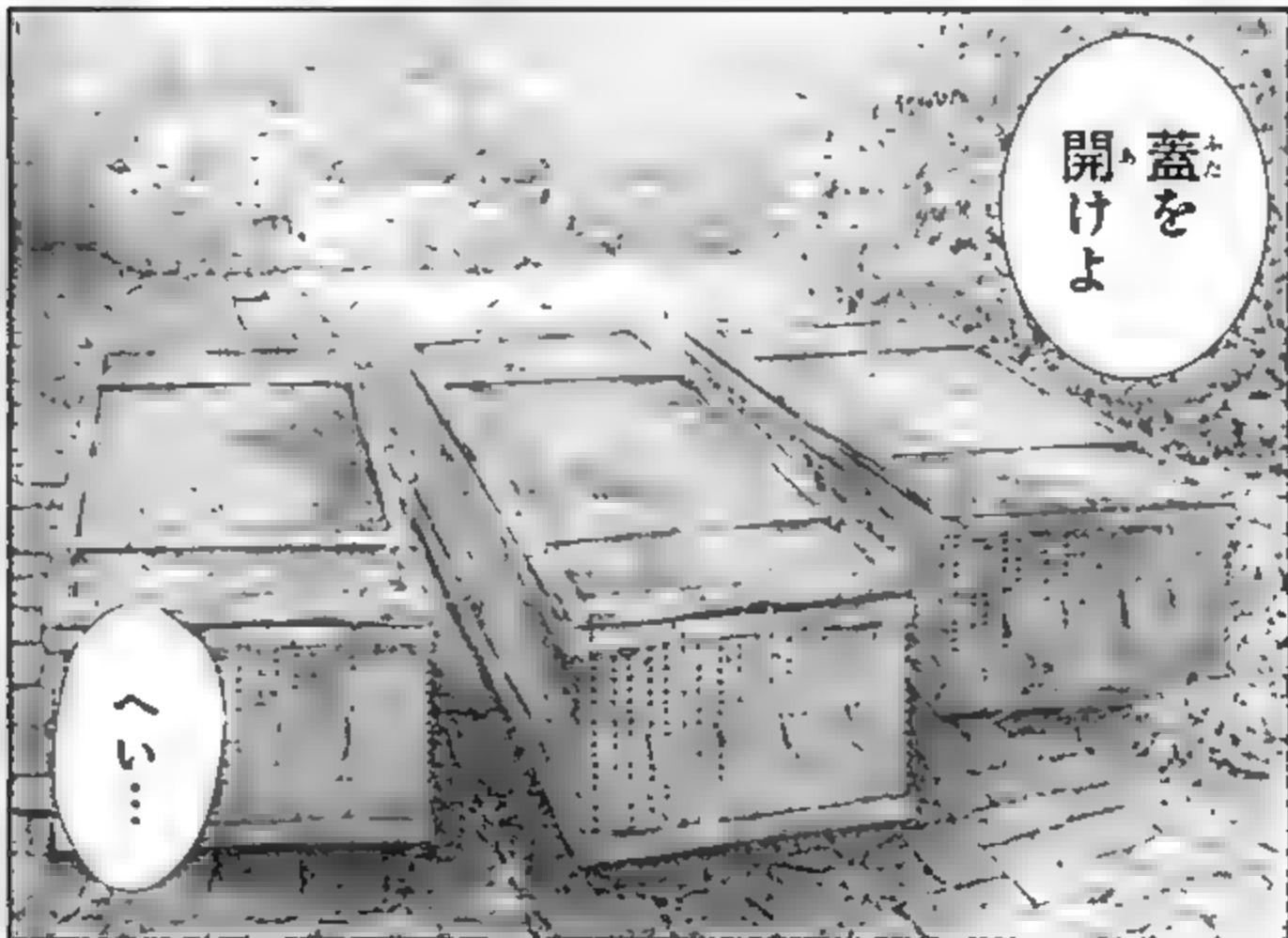
n°3 誇り高き一族

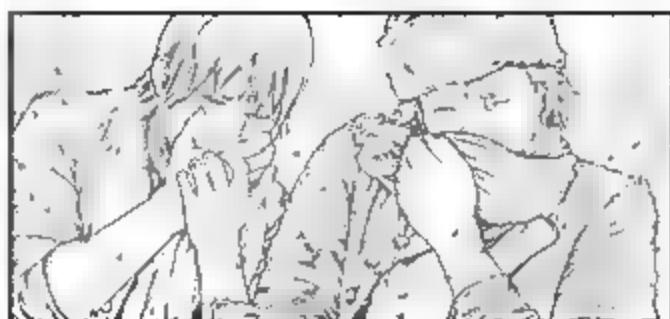


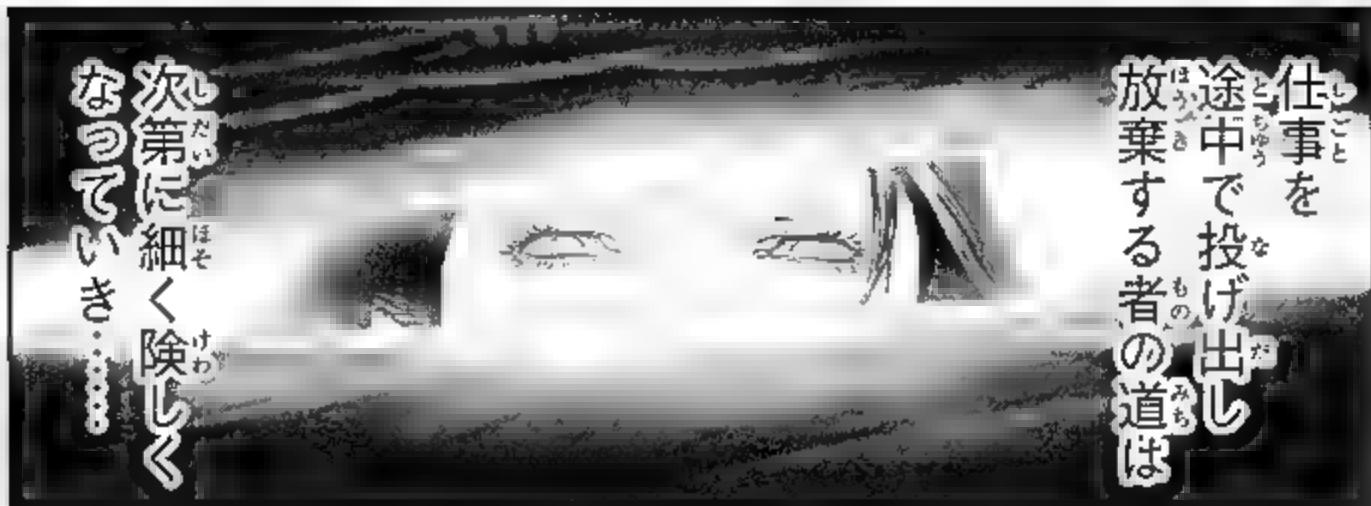
旦那様







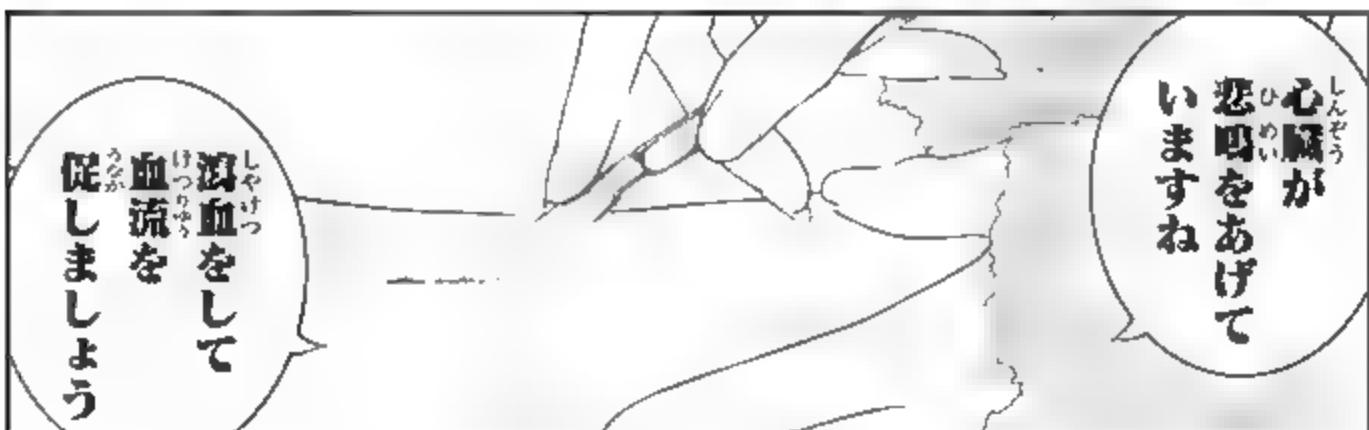
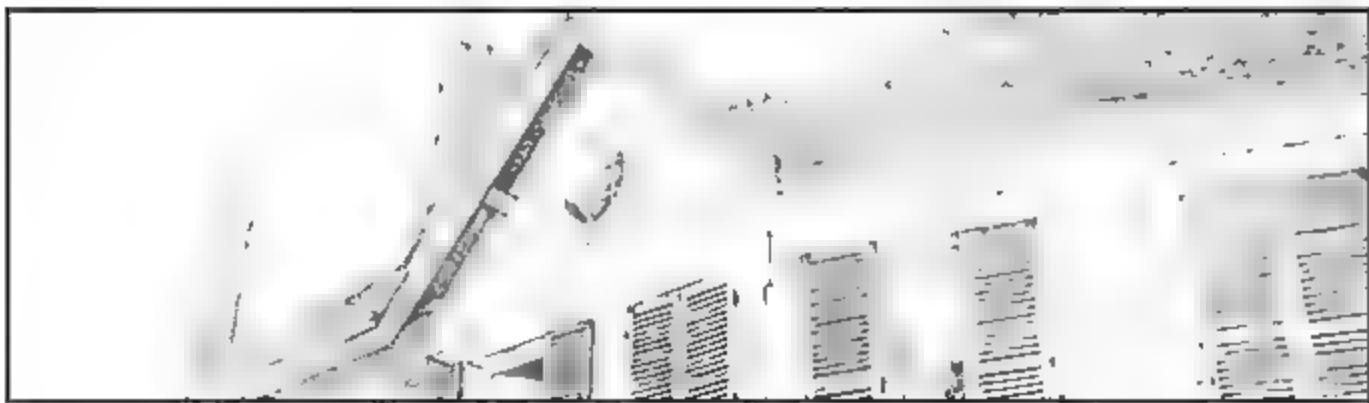


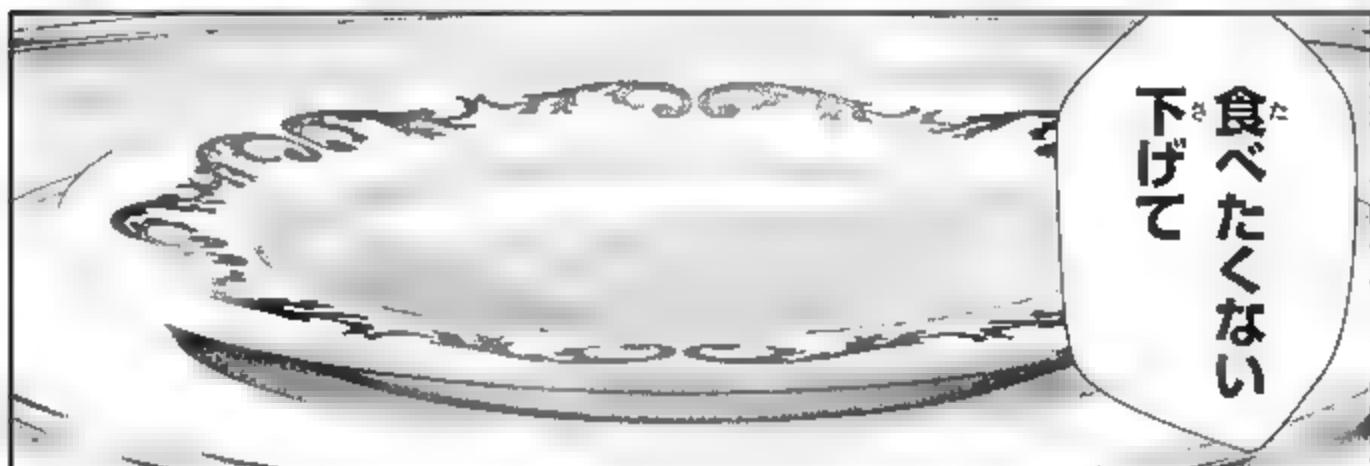
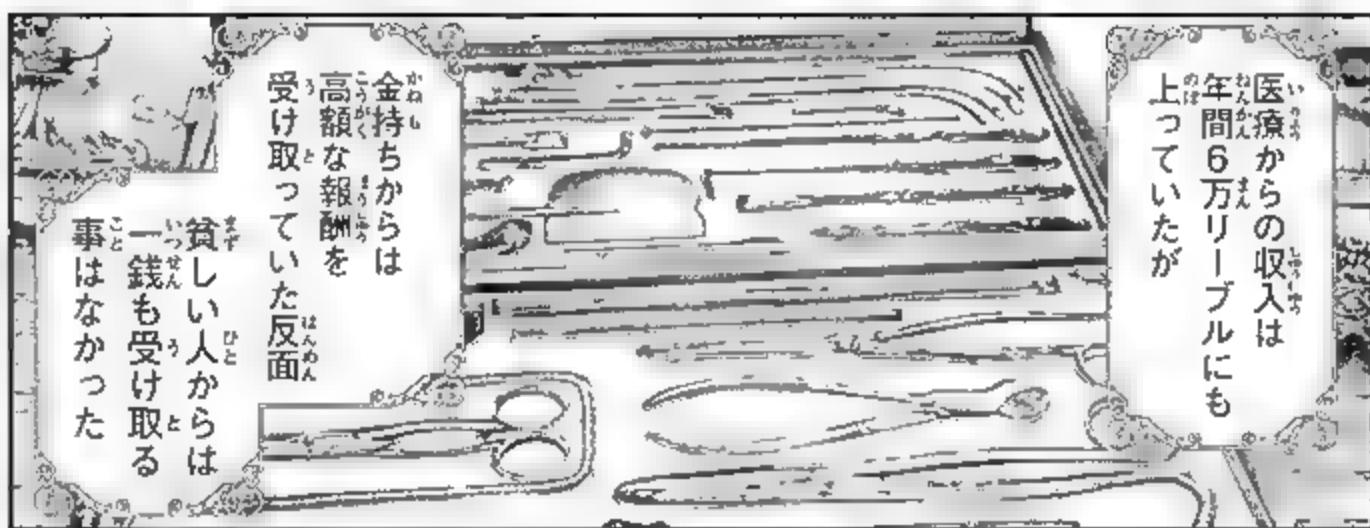


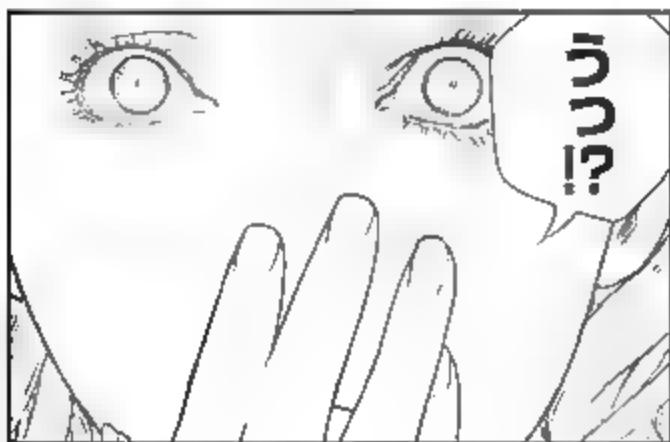
次第に細く険しく  
なつていき……

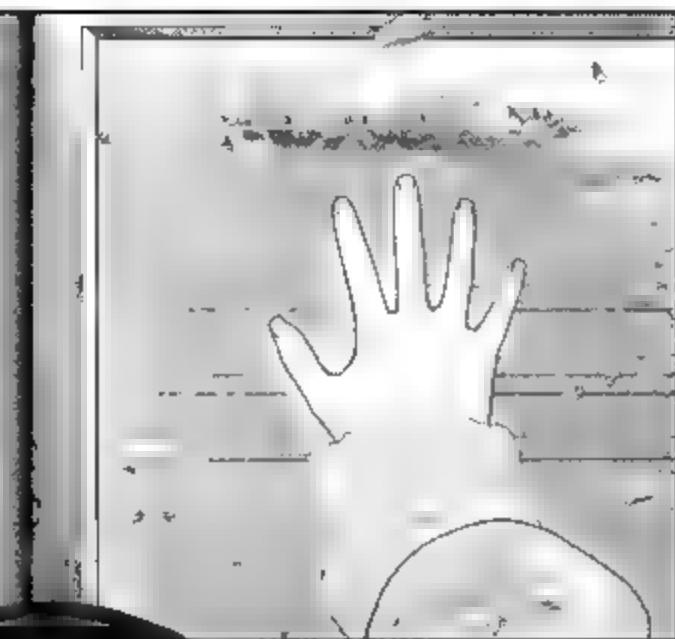
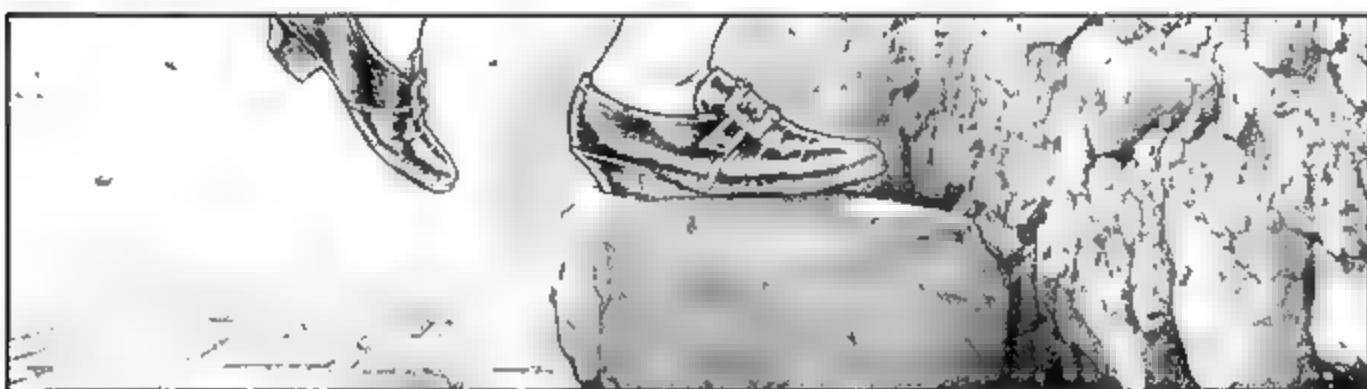
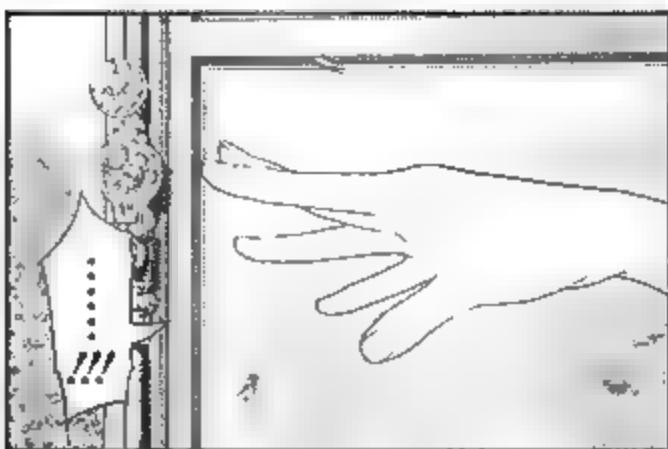
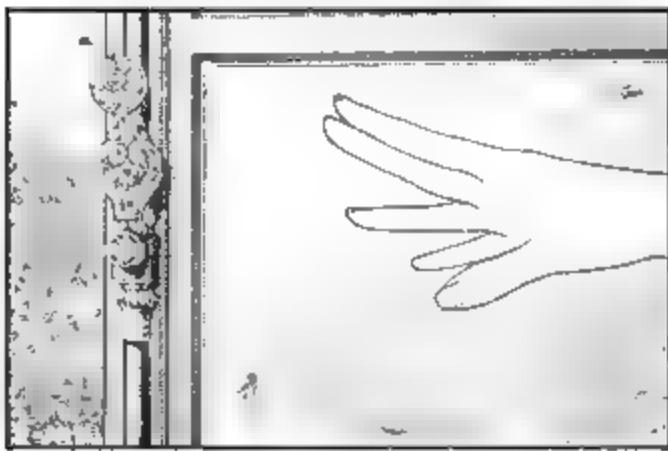
仕事を途中で投げ出しお  
放棄する者の道は

終には茨の道へ迷い込み  
傷つき血塗れになつて  
身動きがとれなくなる  
のだ！

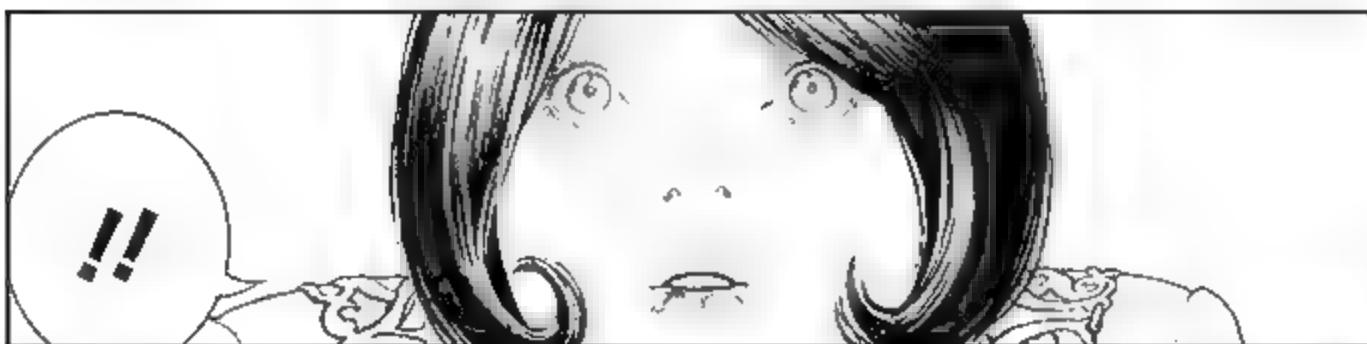


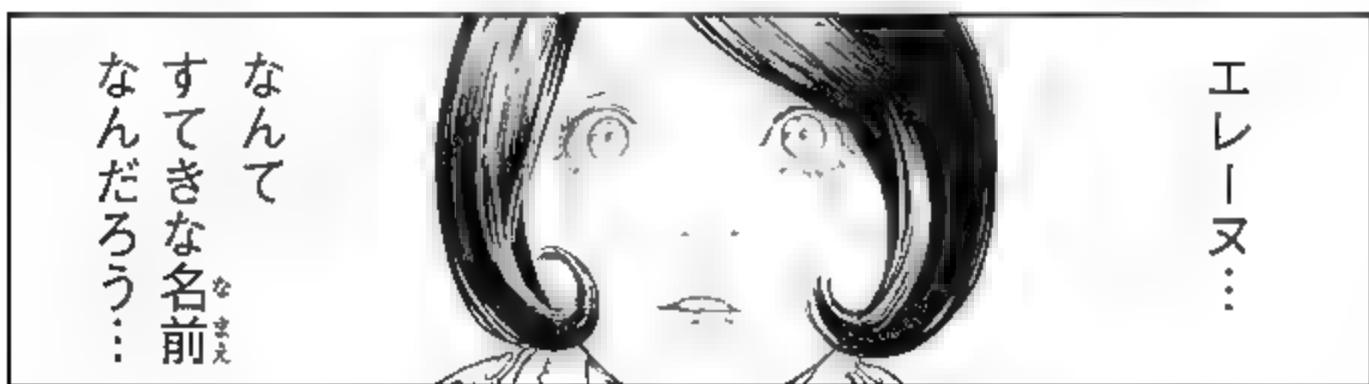
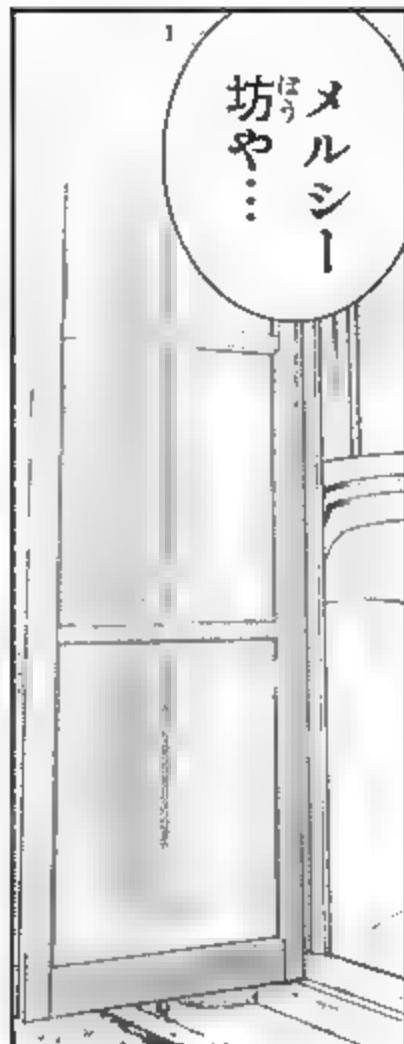


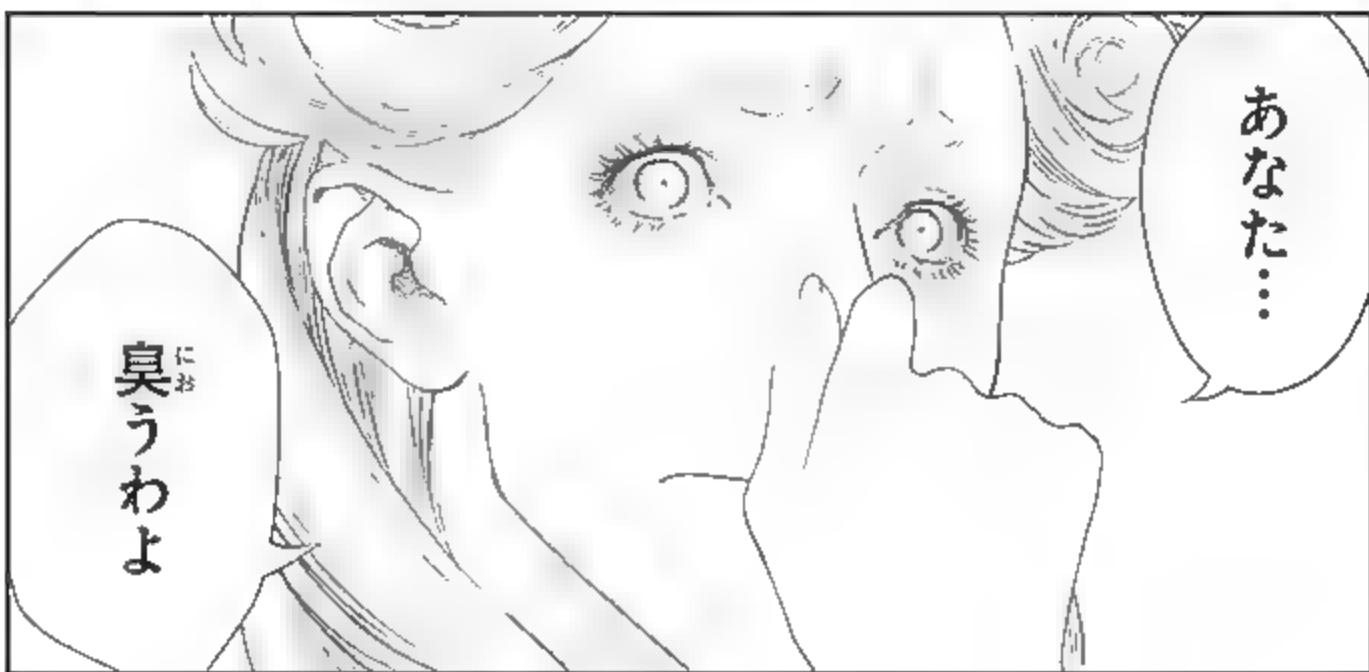


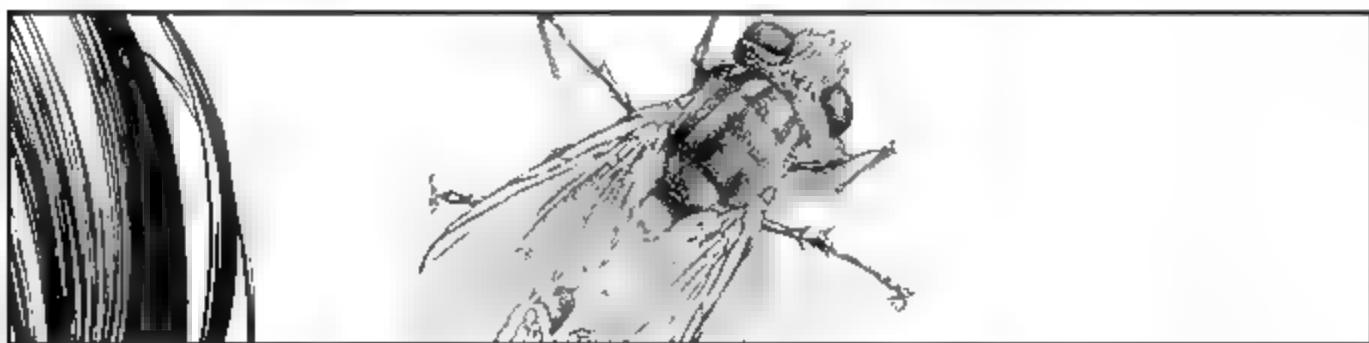








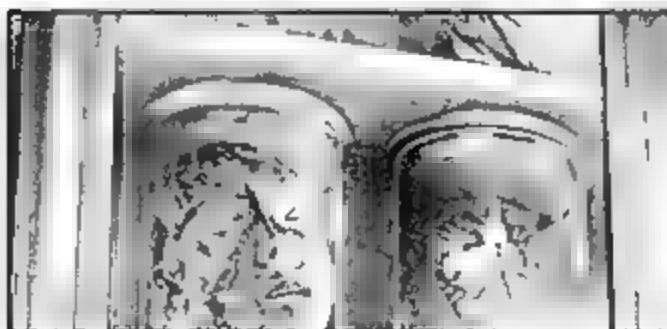
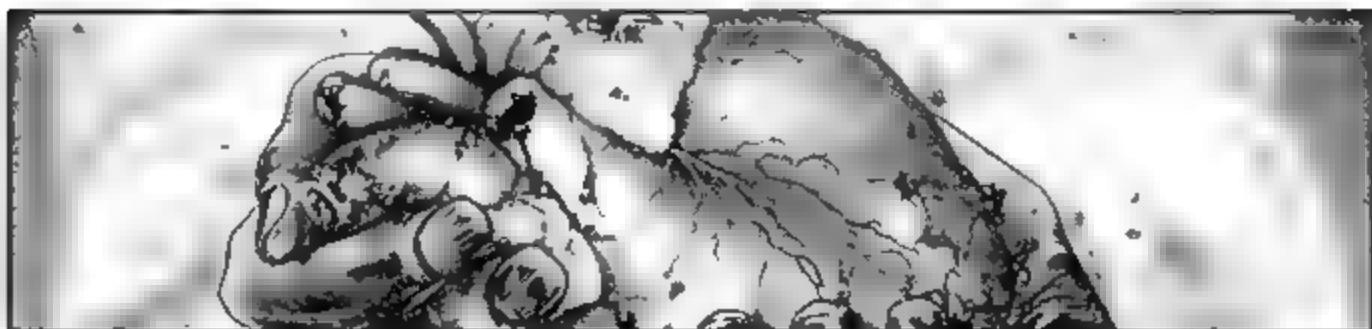
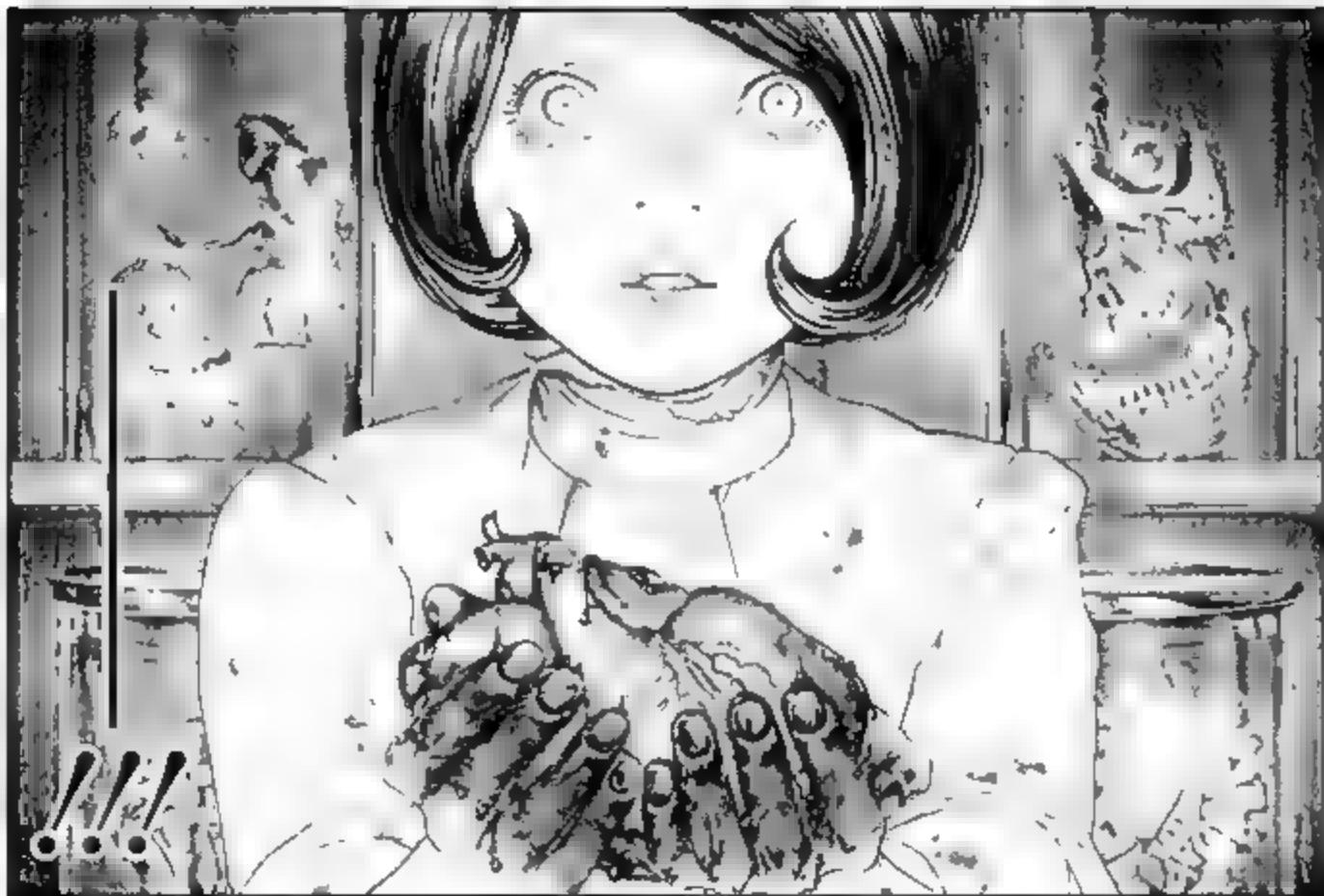




さあアンリ  
心の脳を  
取り出してござん

オモチャの  
兵隊 それ  
トテチテタ

1・1・2  
2

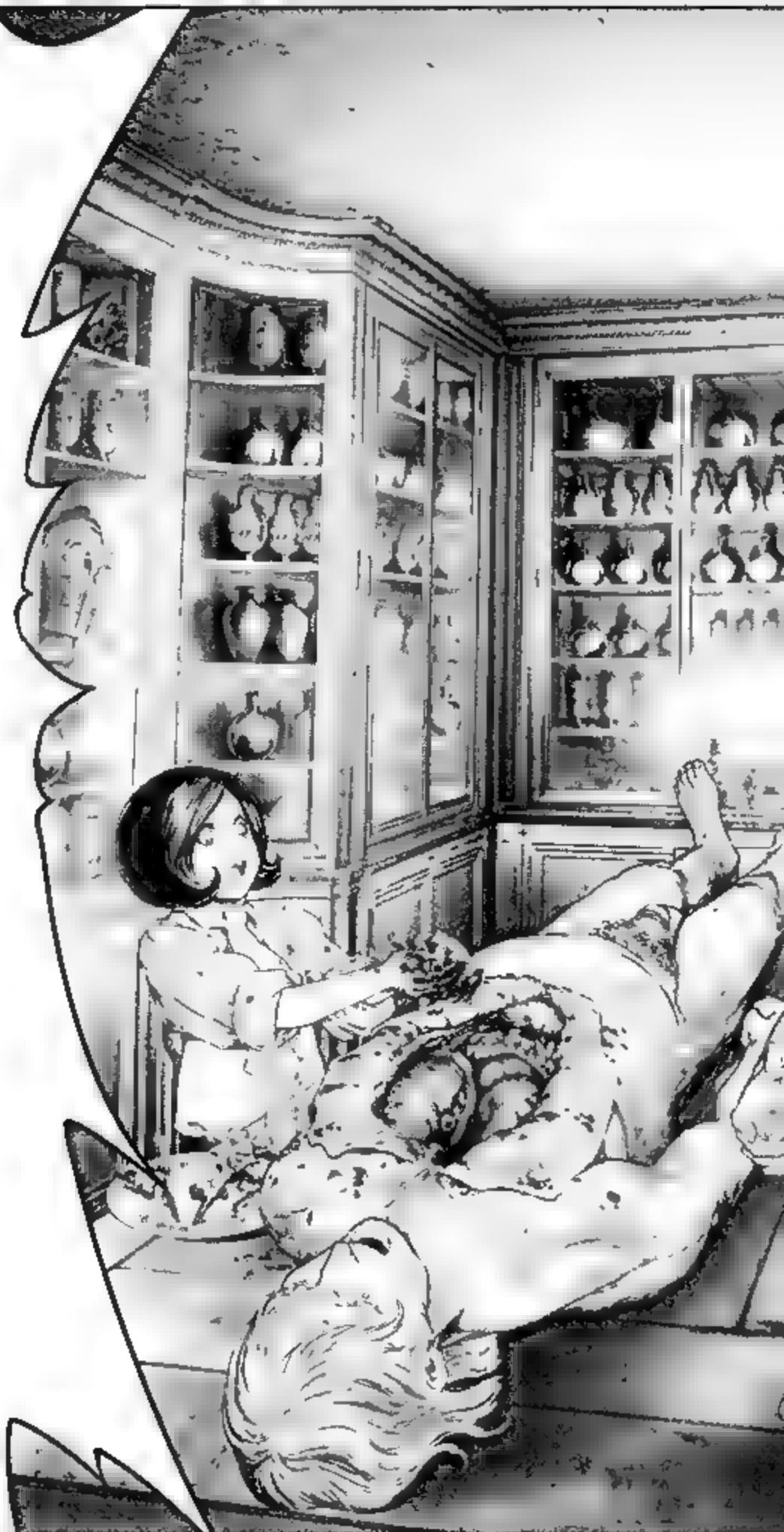


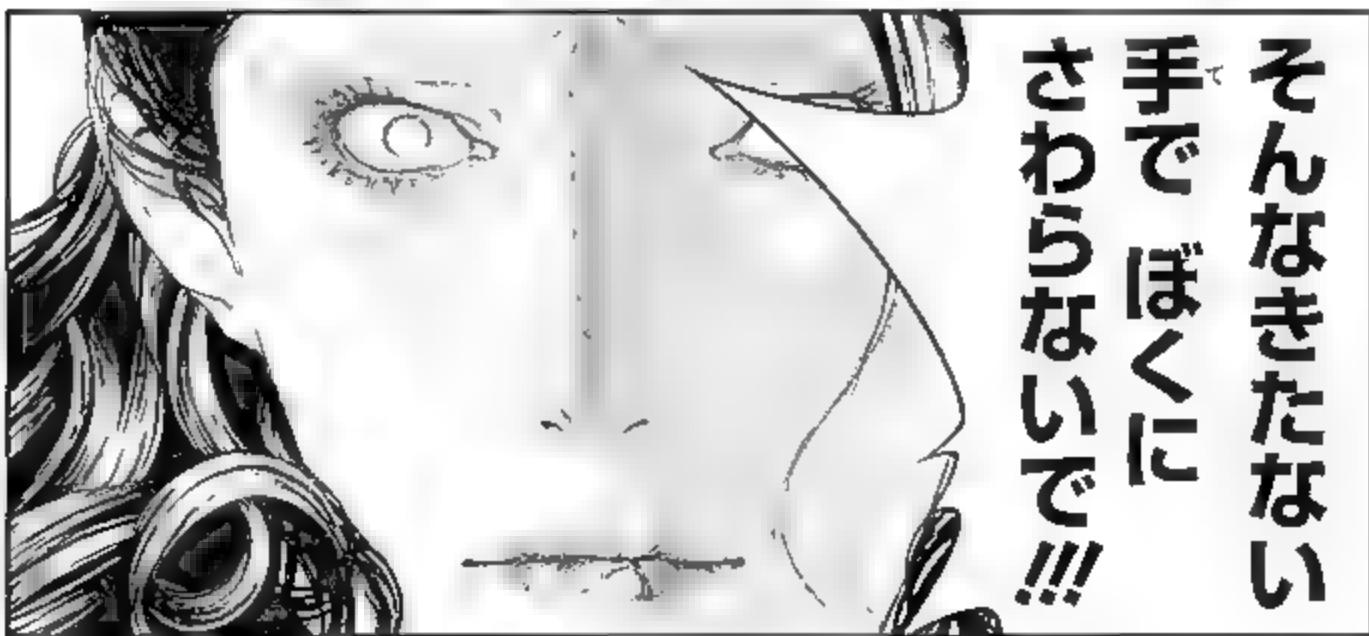


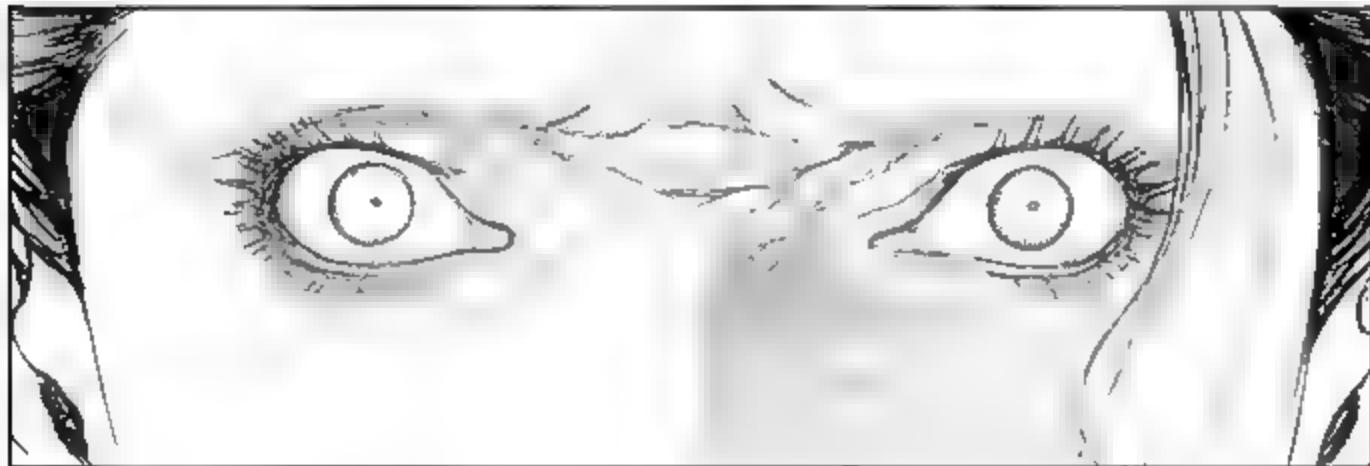
うわあああ

ー

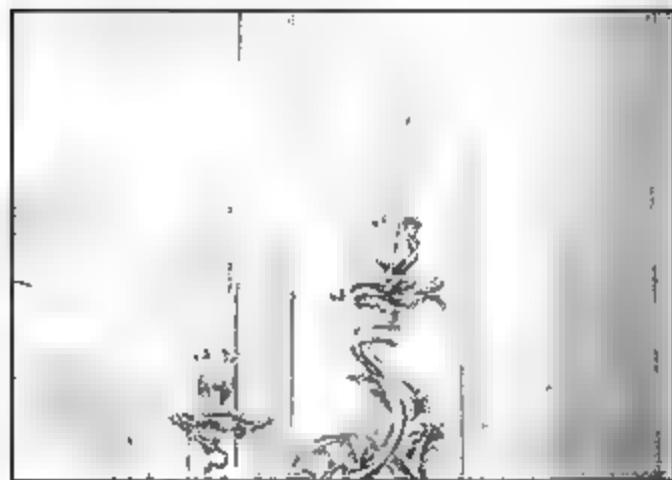
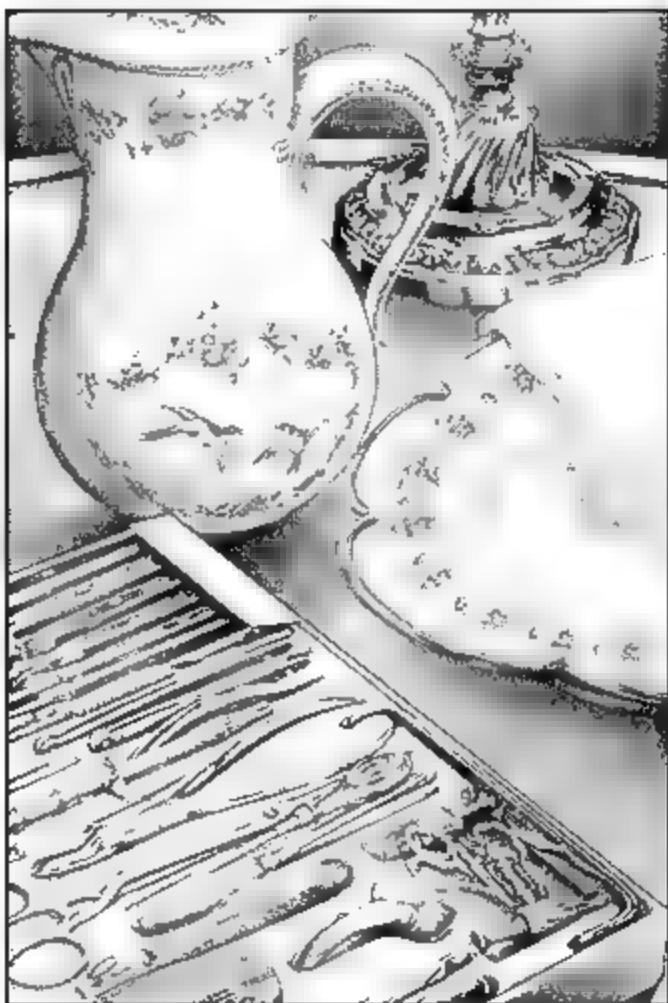
＝



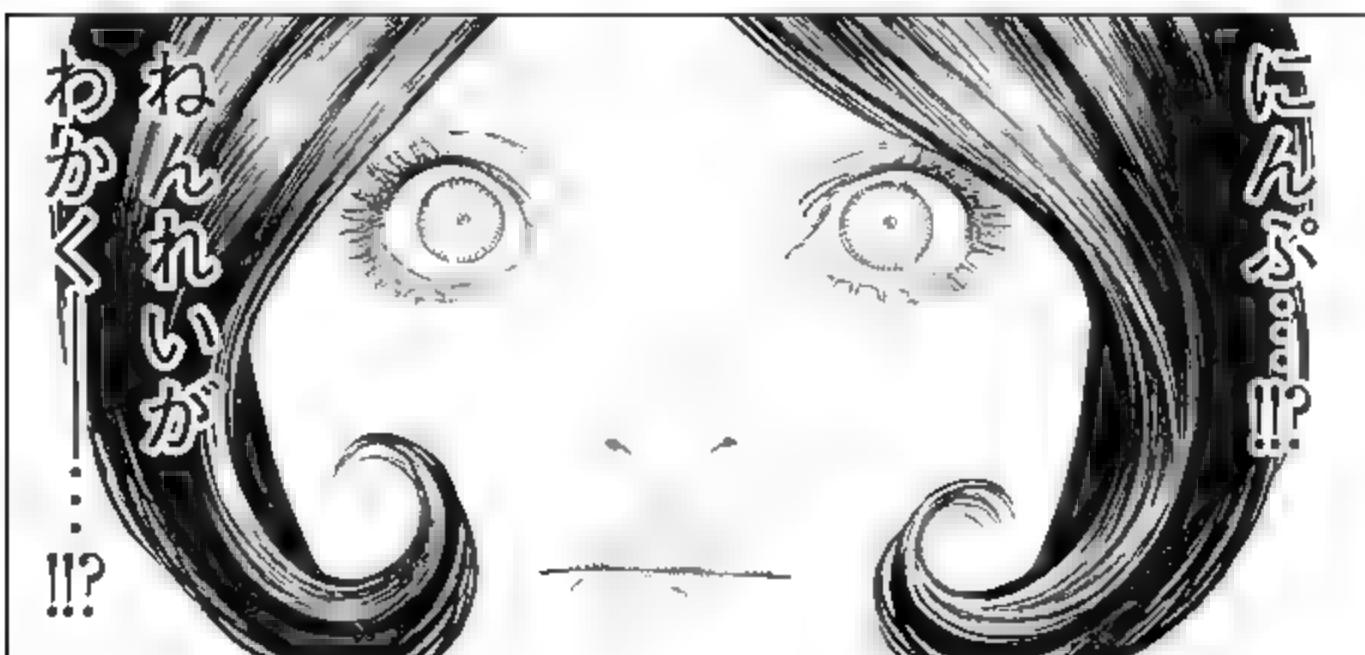
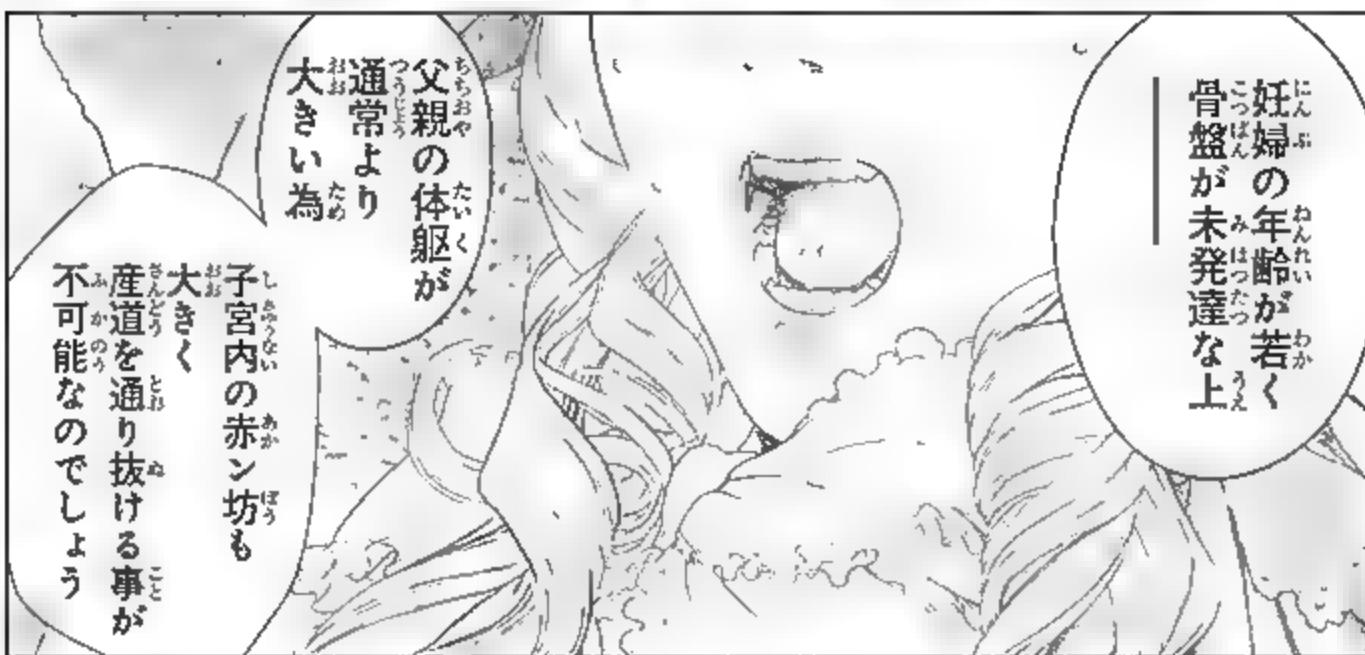
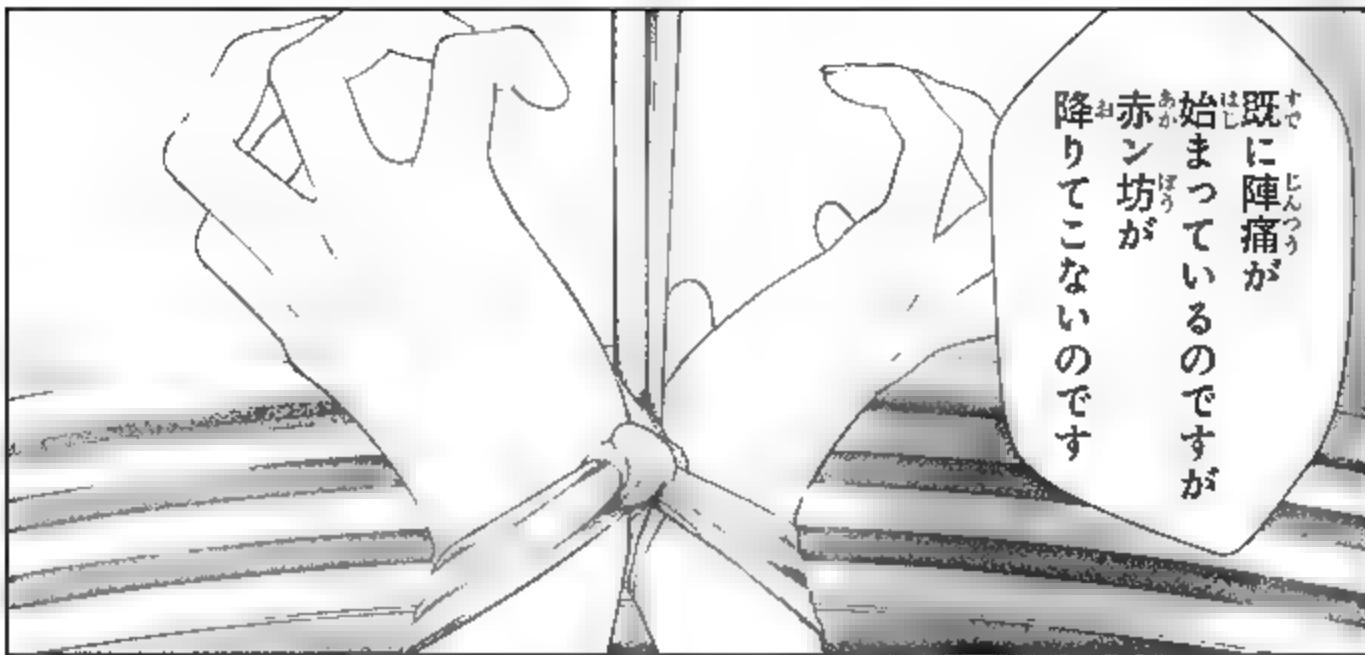








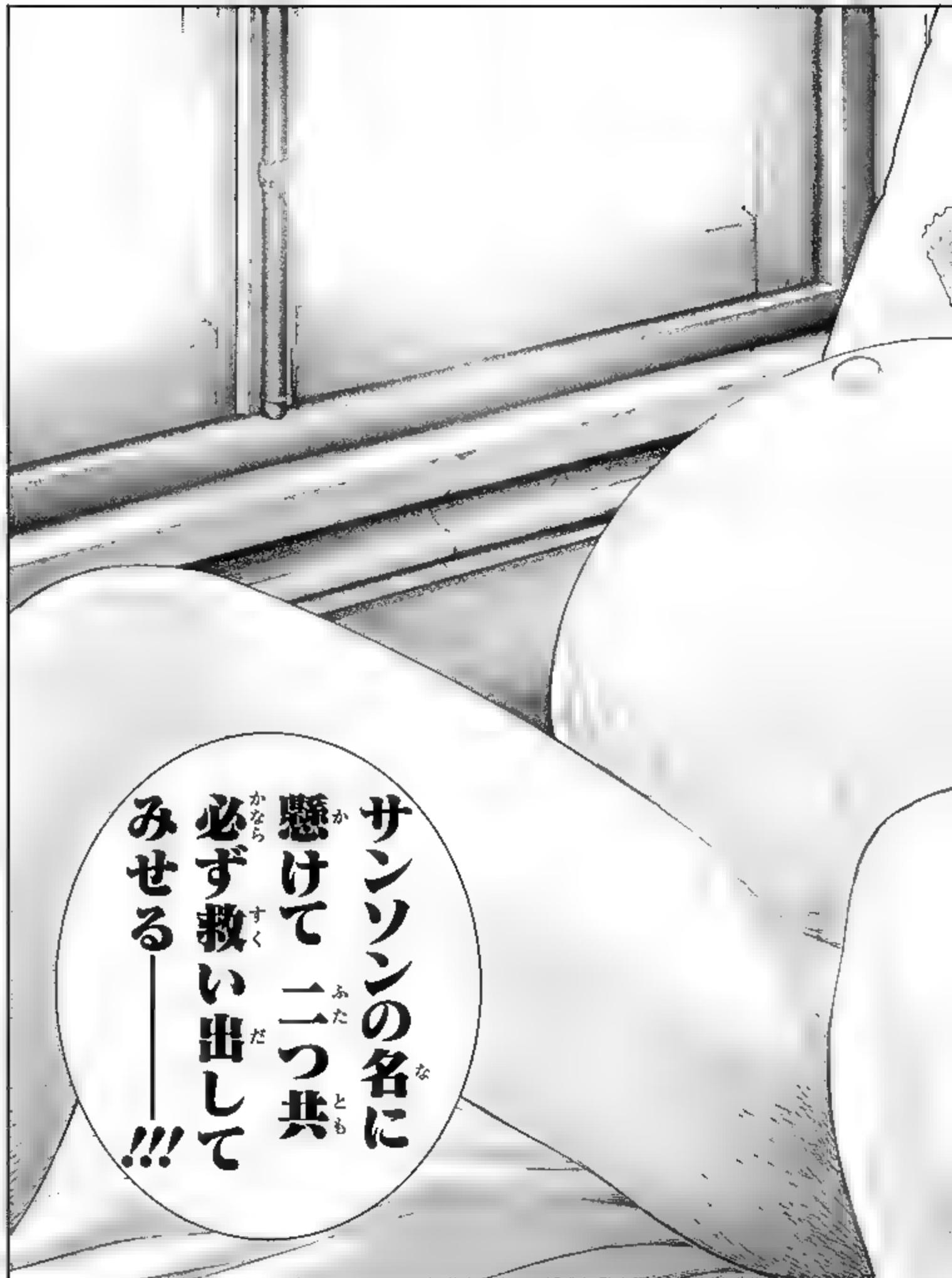
患者は  
臨月の妊婦です



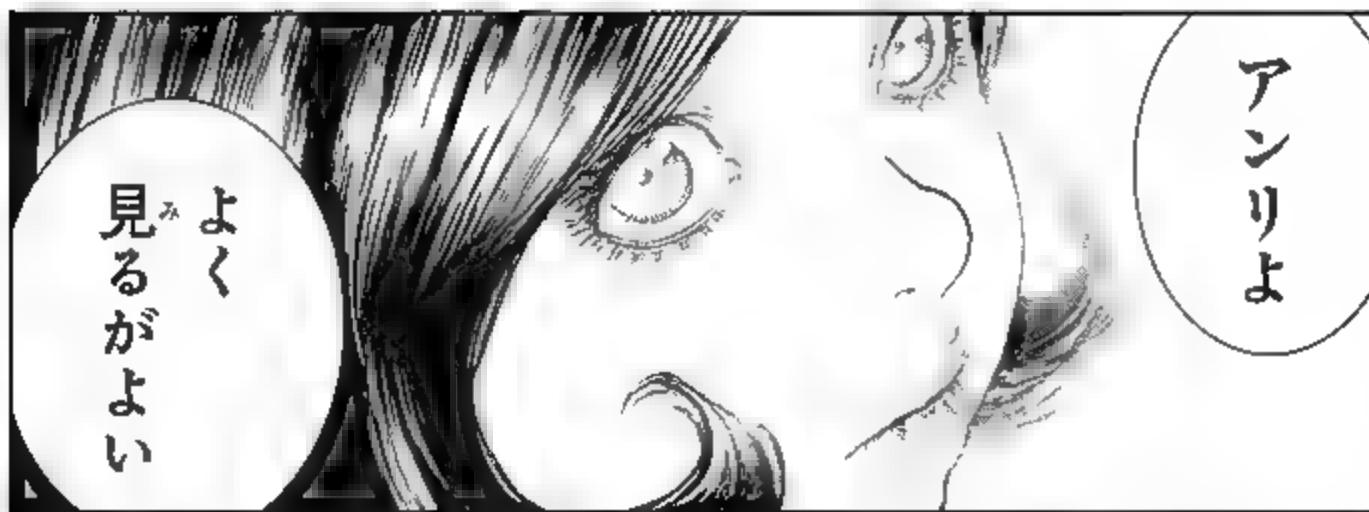


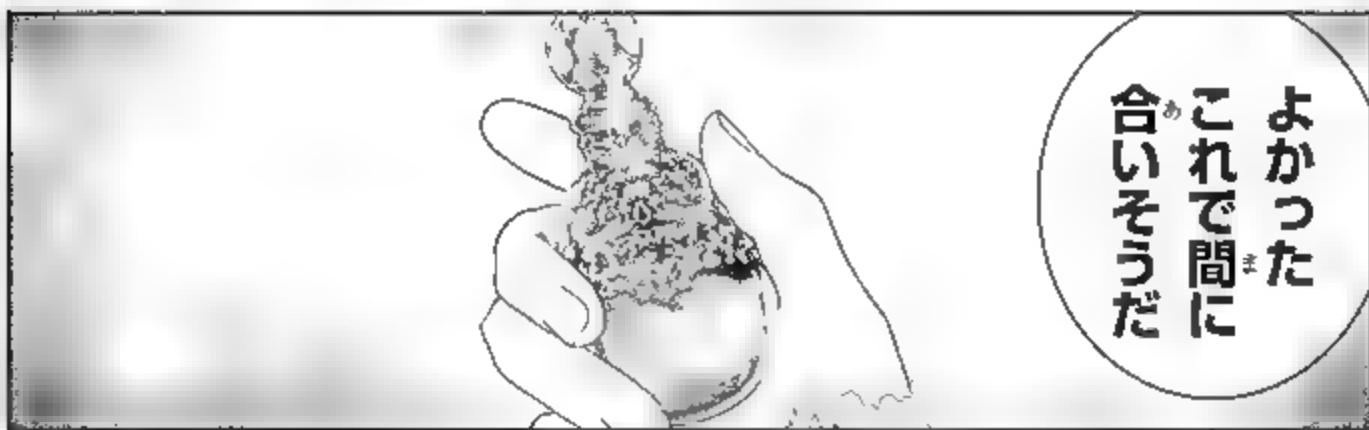
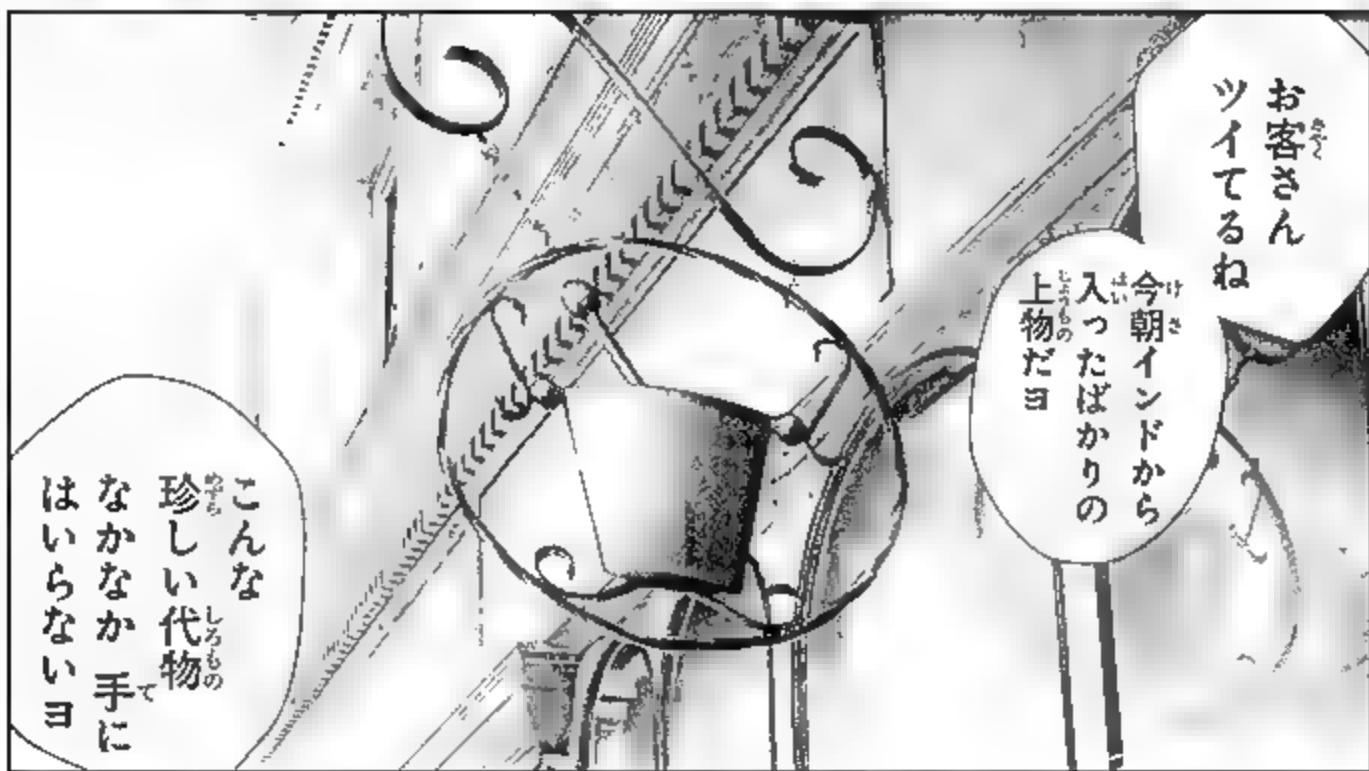


命は  
赤ん坊の  
子宮内の  
うら若き  
12歳のマダム  
エレーヌ・  
ヴィルヌーブと



サンソンの名に  
懸けて 一二つ共  
必ず救い出して  
みせる  
!!!













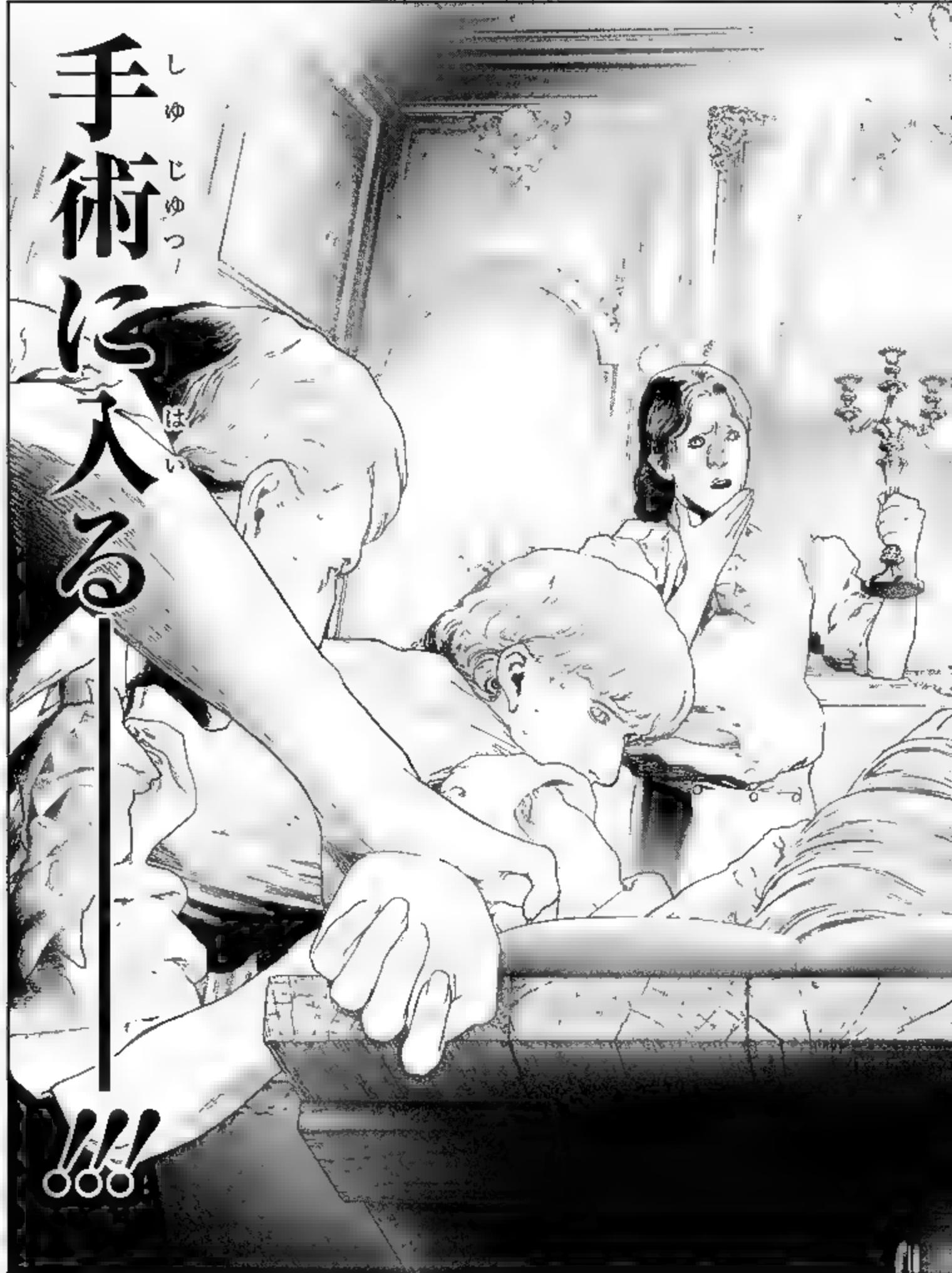
帝  
王  
切  
り  
開  
術  
の  
こ  
れ  
よ  
り

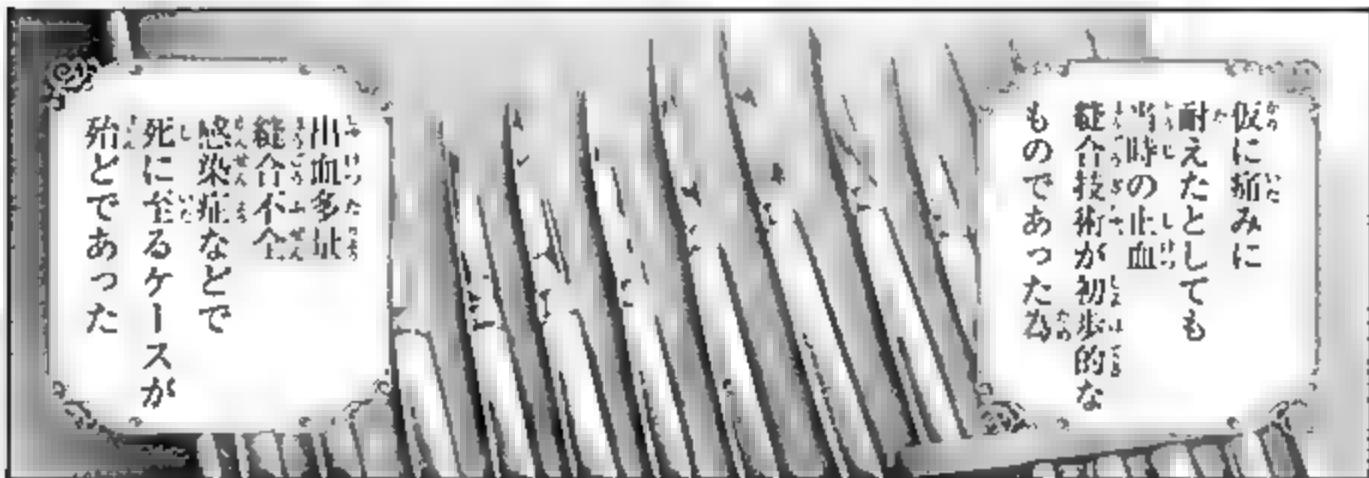


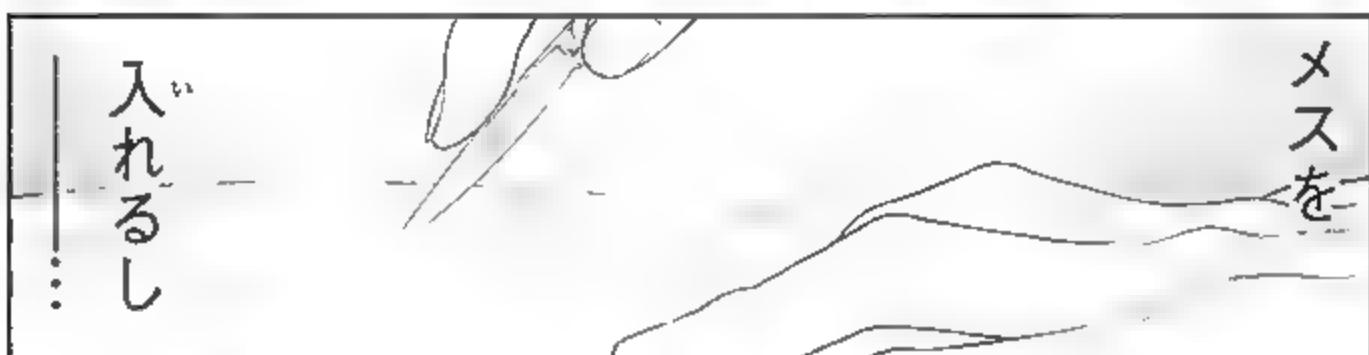
# 手術に入る

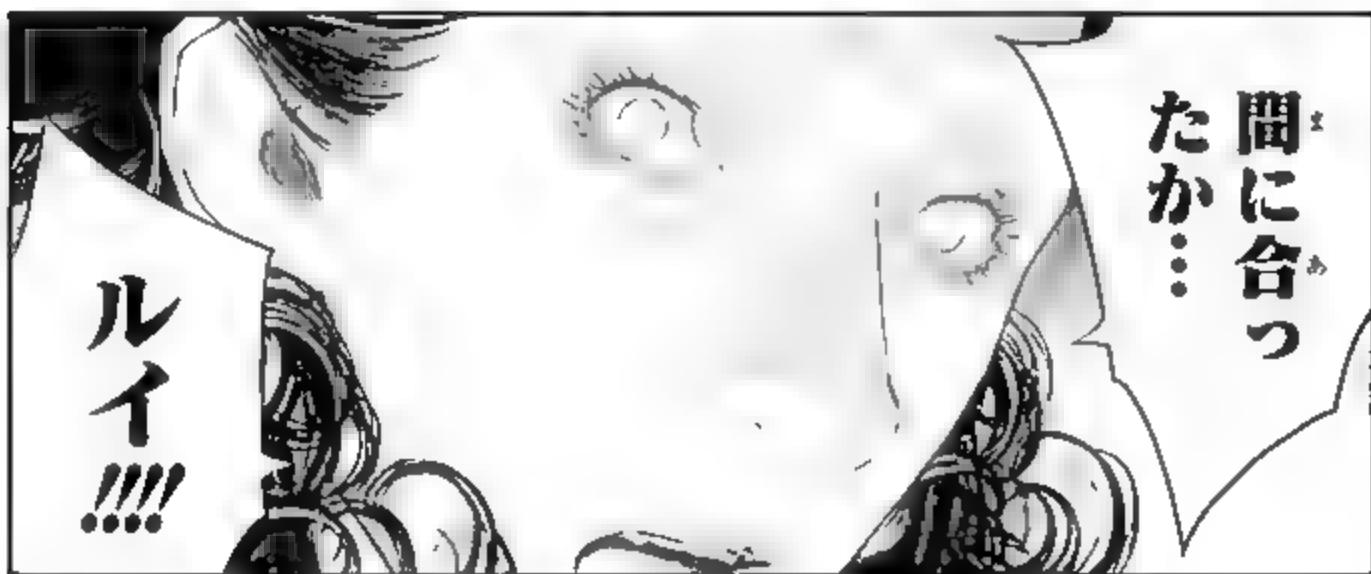
しゆじゆつ

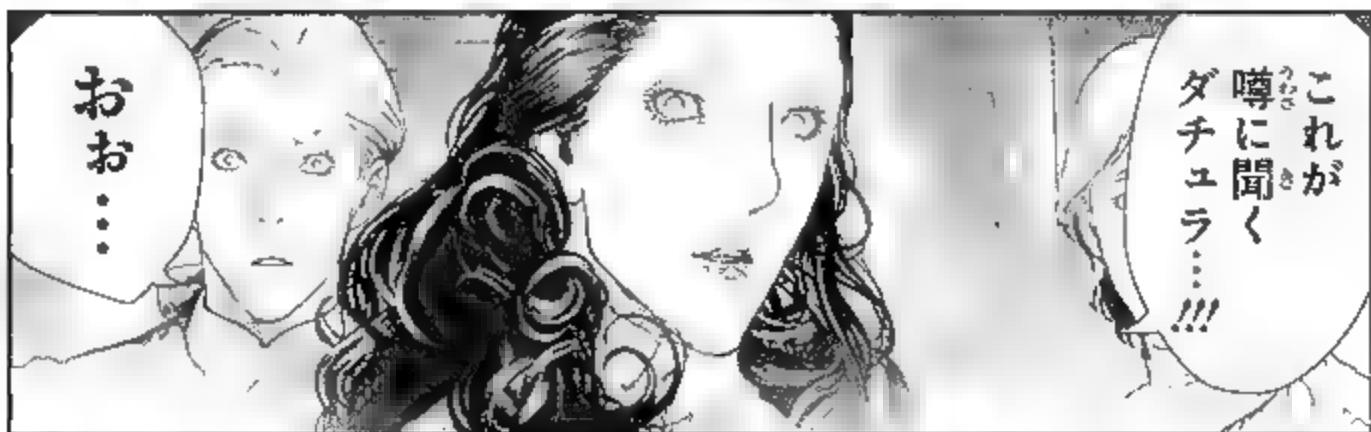
は

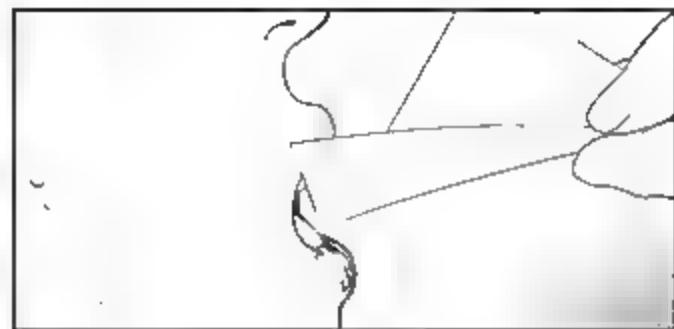
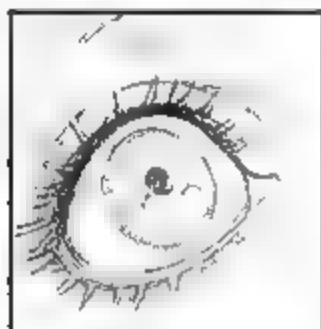
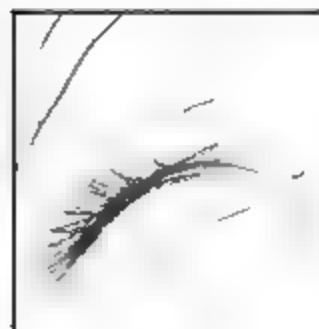
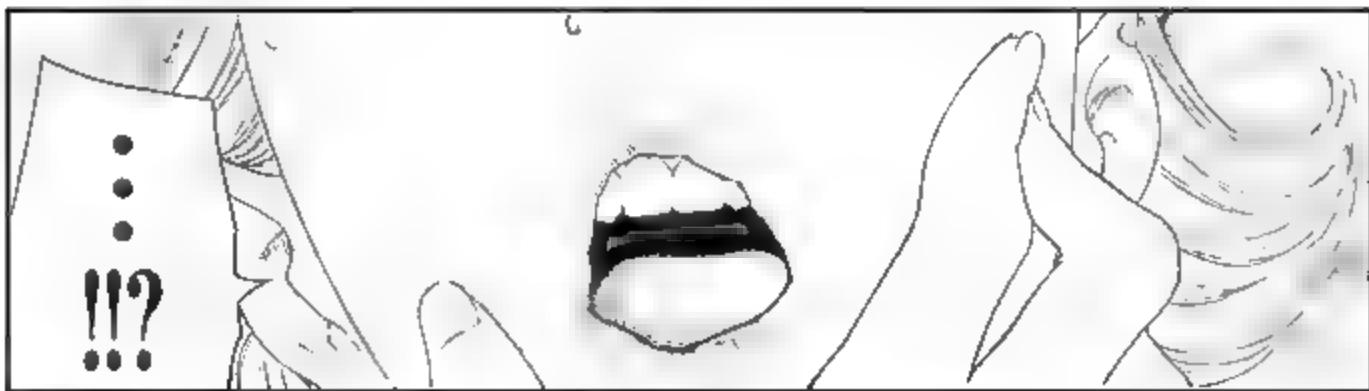


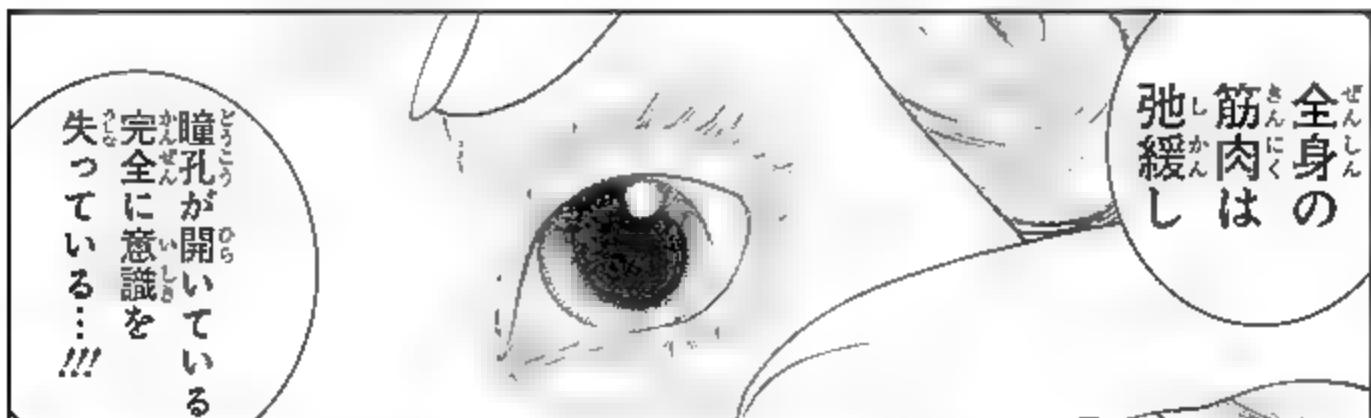






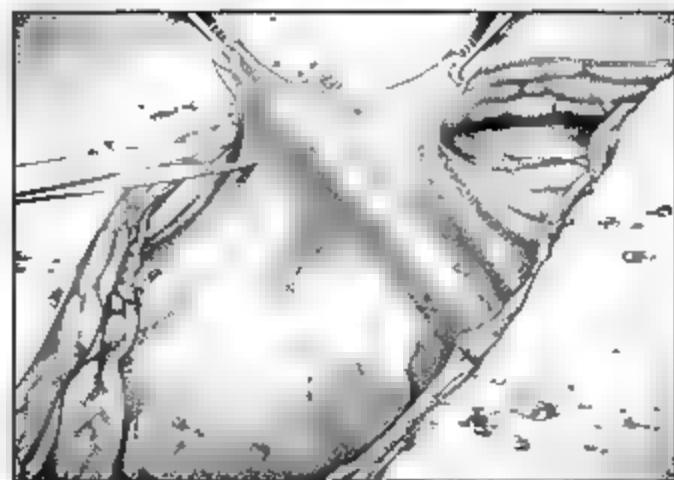
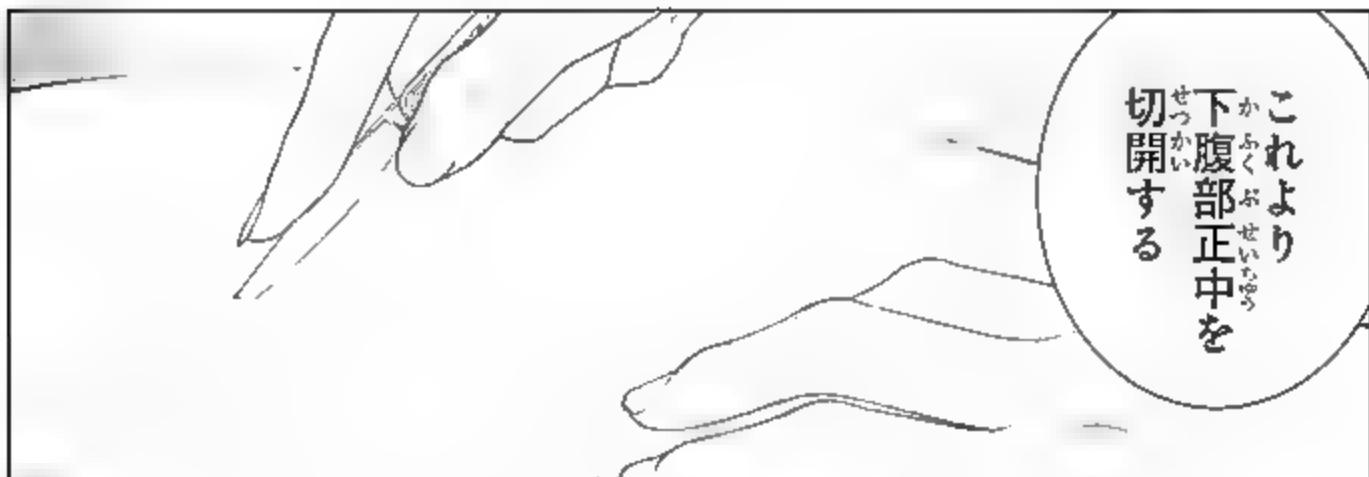














なんて力づよくて  
かつこいい世なかなんだ

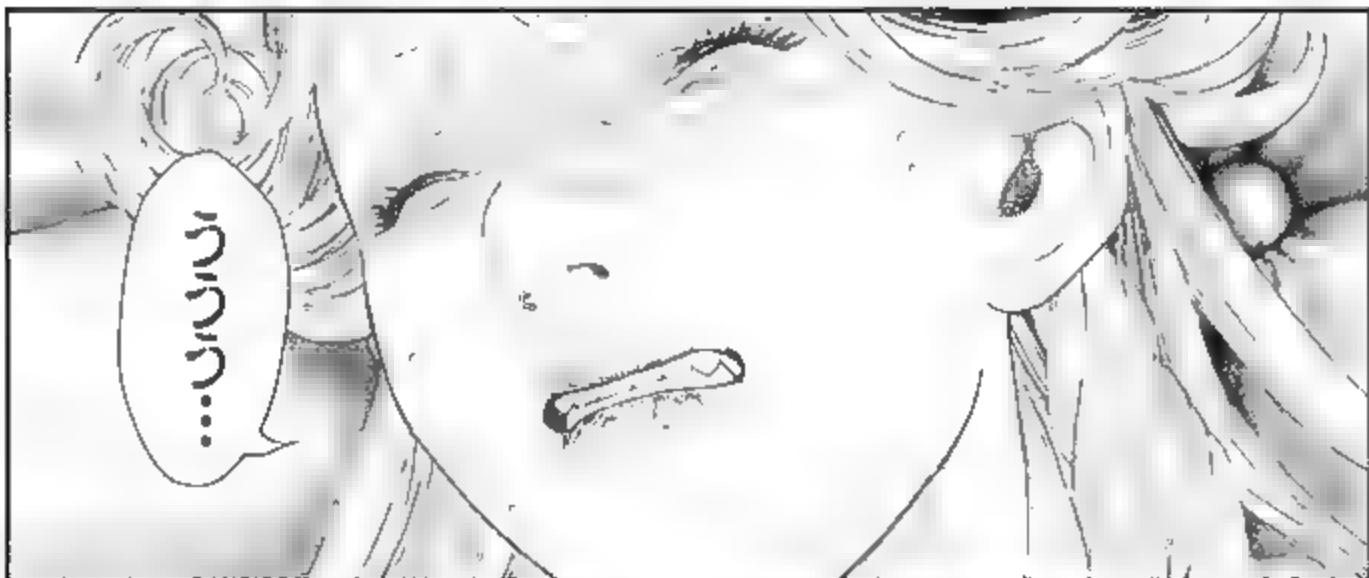
から

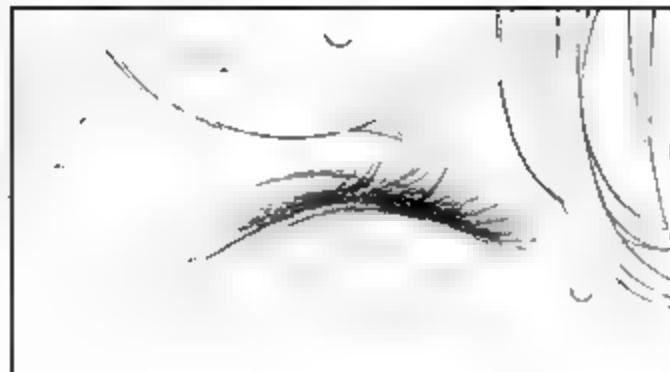
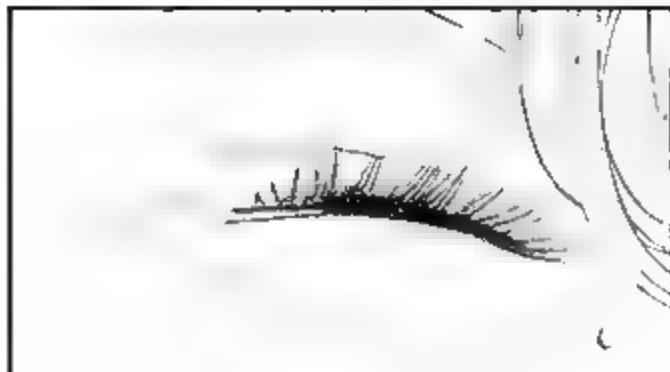
ちちうえ

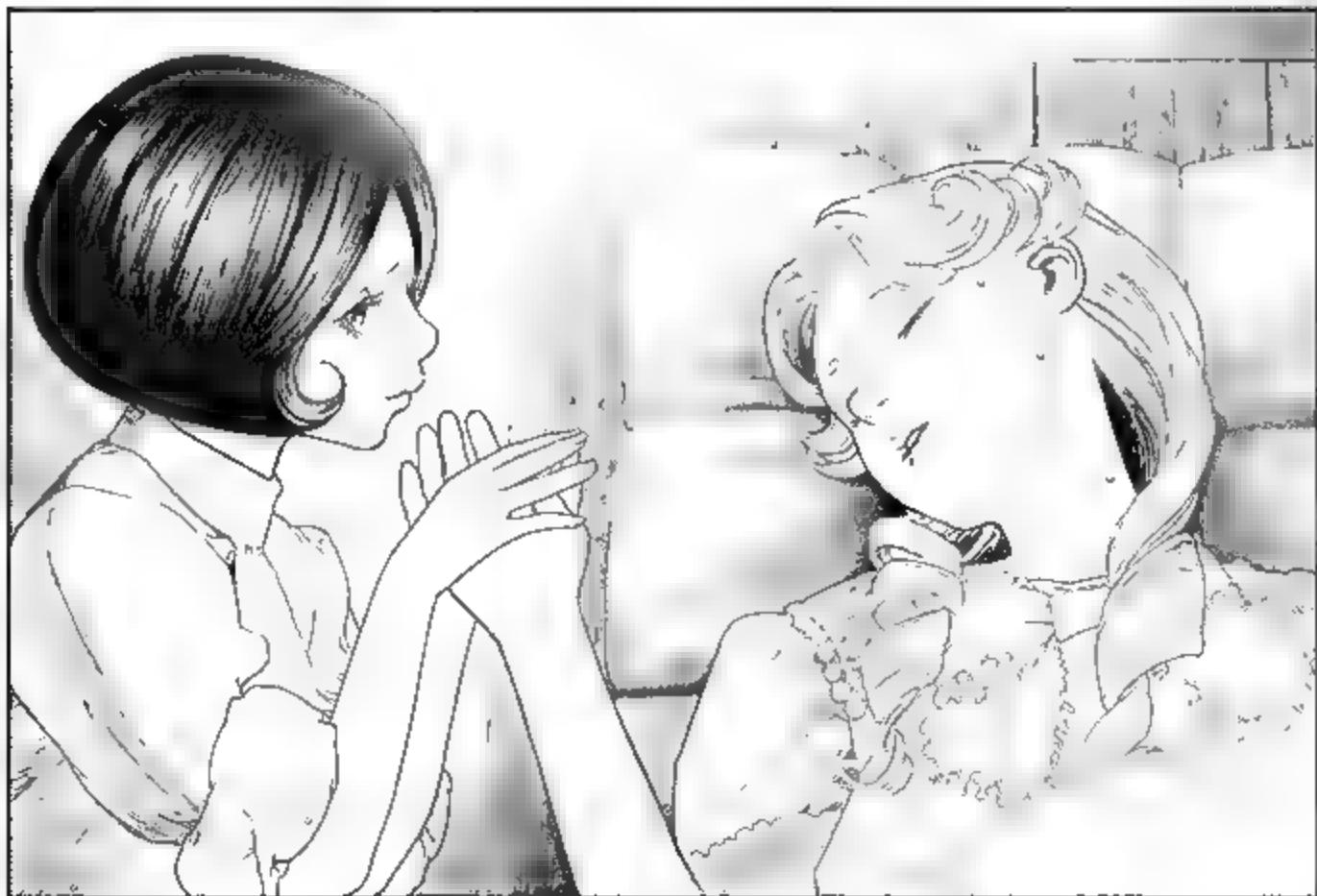
おじぎま

ぼくはいま12人どおなじ

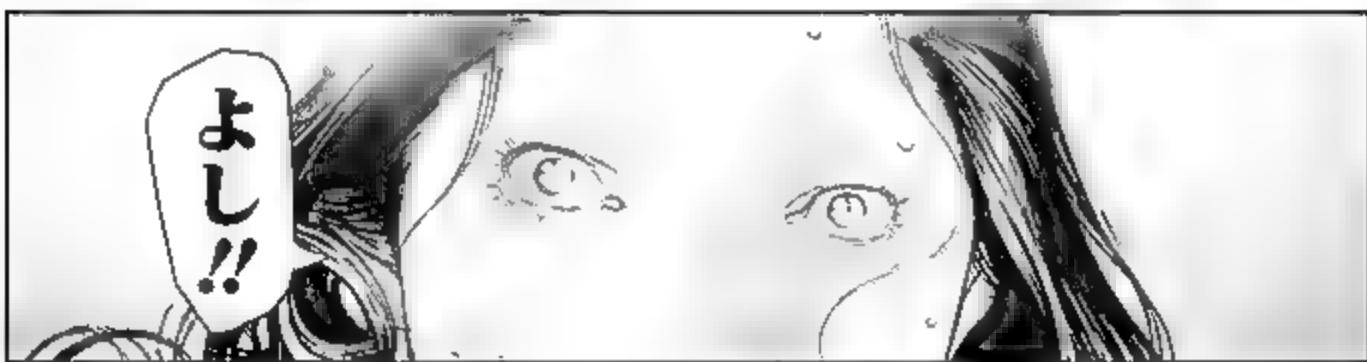
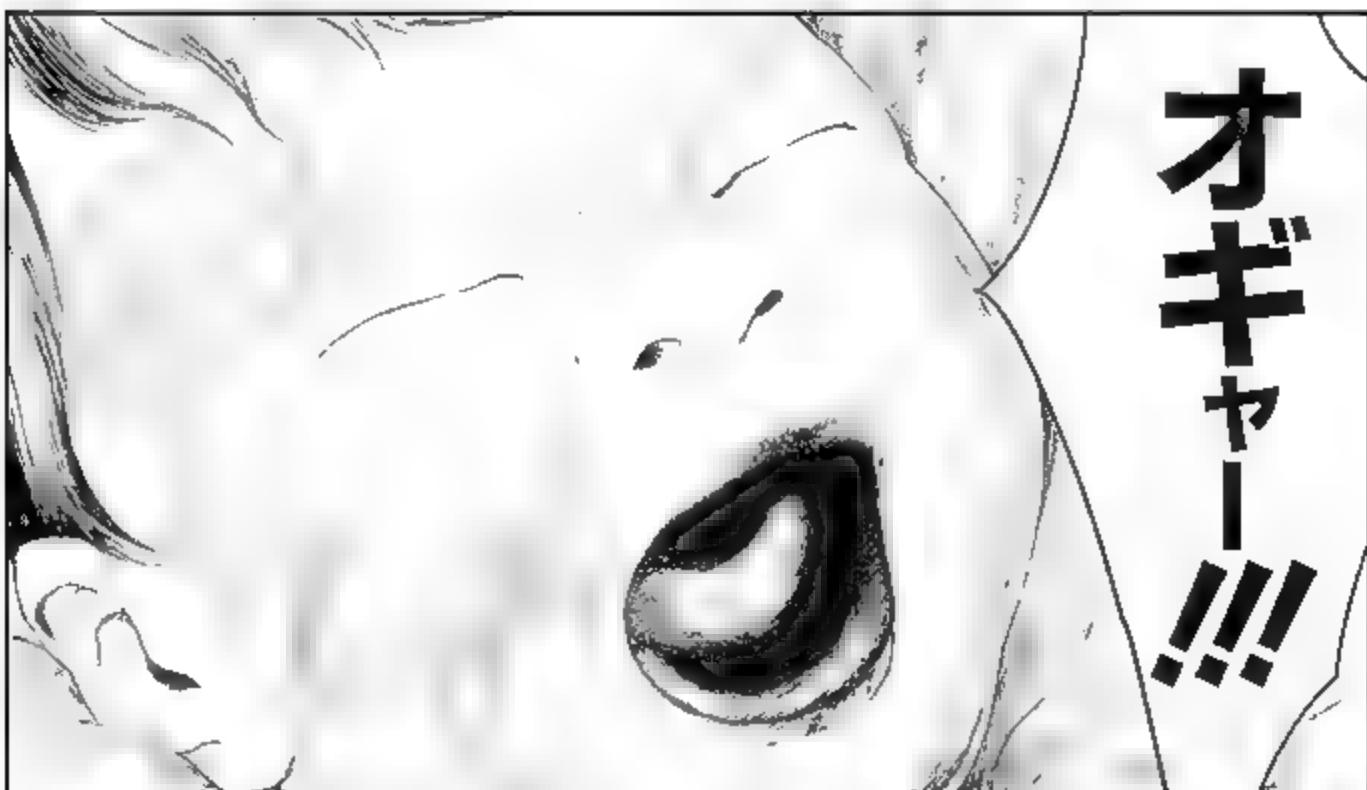
サランシの血がながれていることを  
ほこりにおもいます!!!!





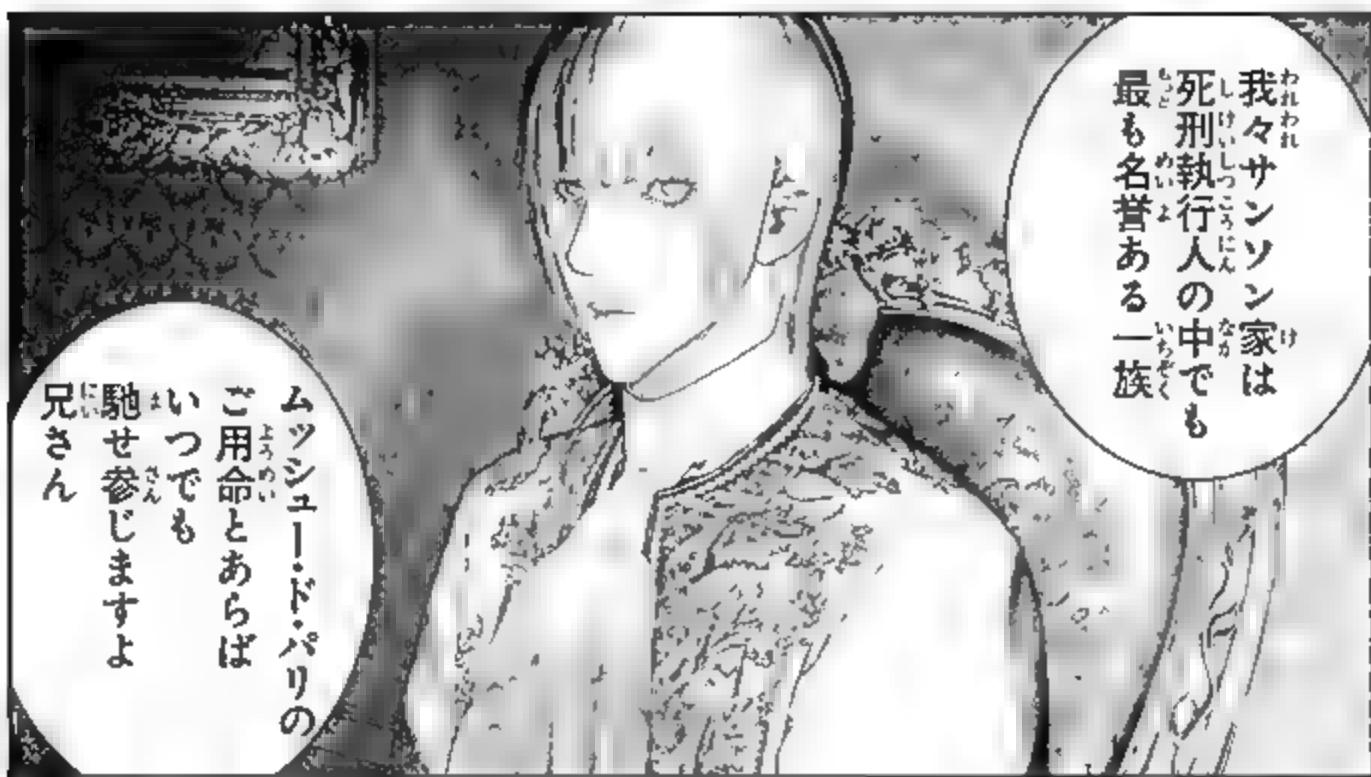
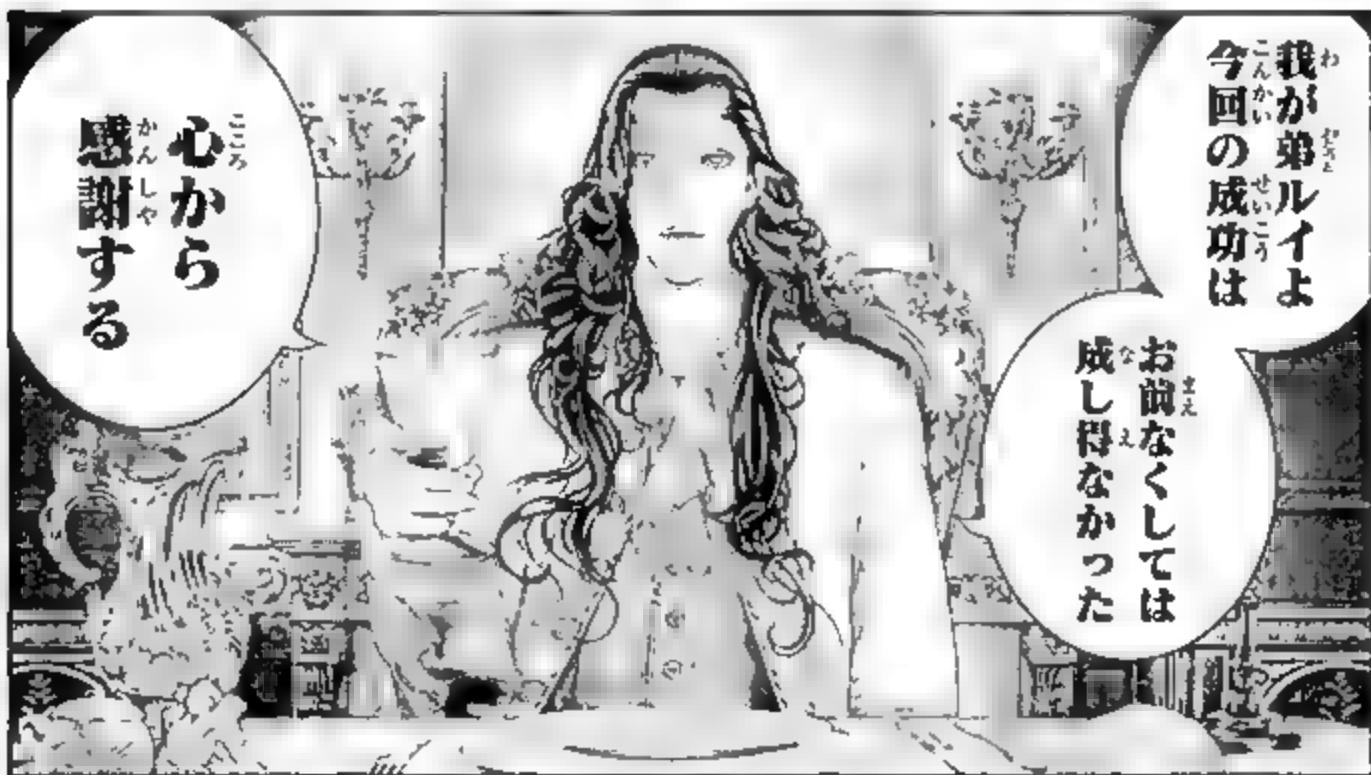








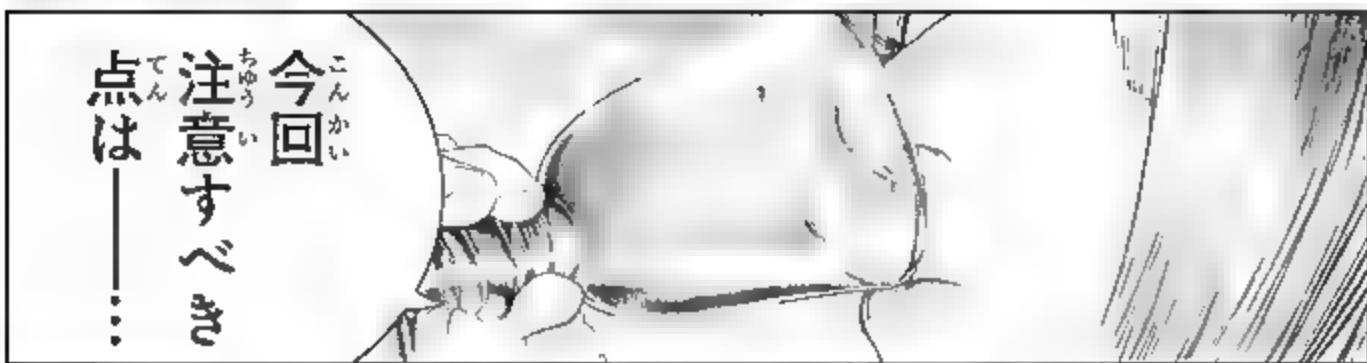


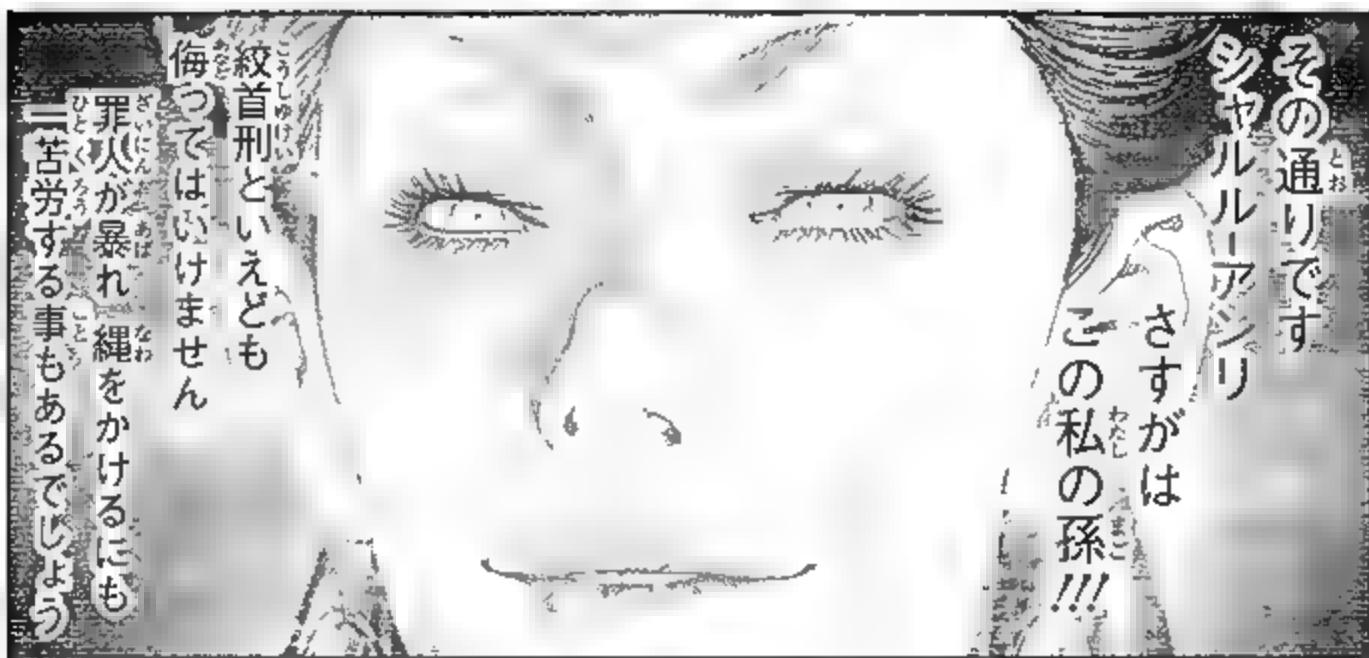












我がサンソン家は  
国王陛下の委任を受けた  
名譽ある一族

罪を罰し  
人々に秩序をもたらす為に  
胸を張り職務に励めと





アンヌ-  
マルト・サンソン

シャルルの祖母

シャルルが少年時代の  
サンソン家の“鉄の掟”



シャルル-ジャン-  
バチスト・サンソン

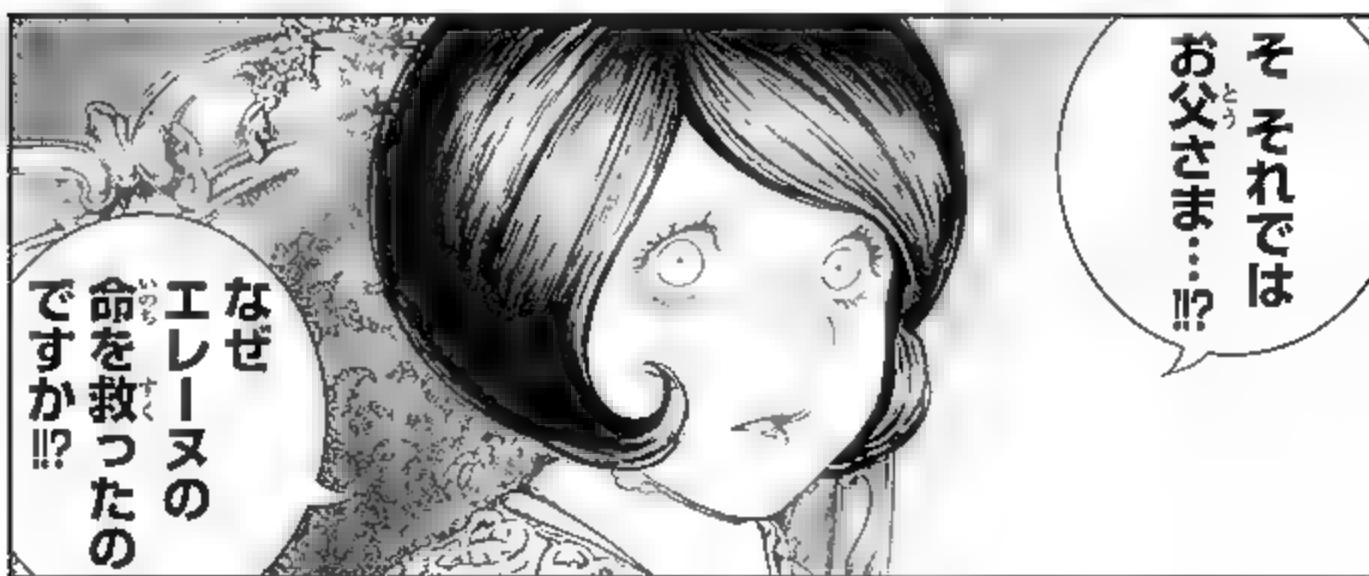
サンソン家三代目当主

半身不隨のため  
ブリ・コント・ロベールの  
別邸で療養中



こう首  
正レ  
刑川  
ヌを  
あの  
うん  
だば  
赤ち  
ばかり  
やん  
のを

うそでしょ  
!?

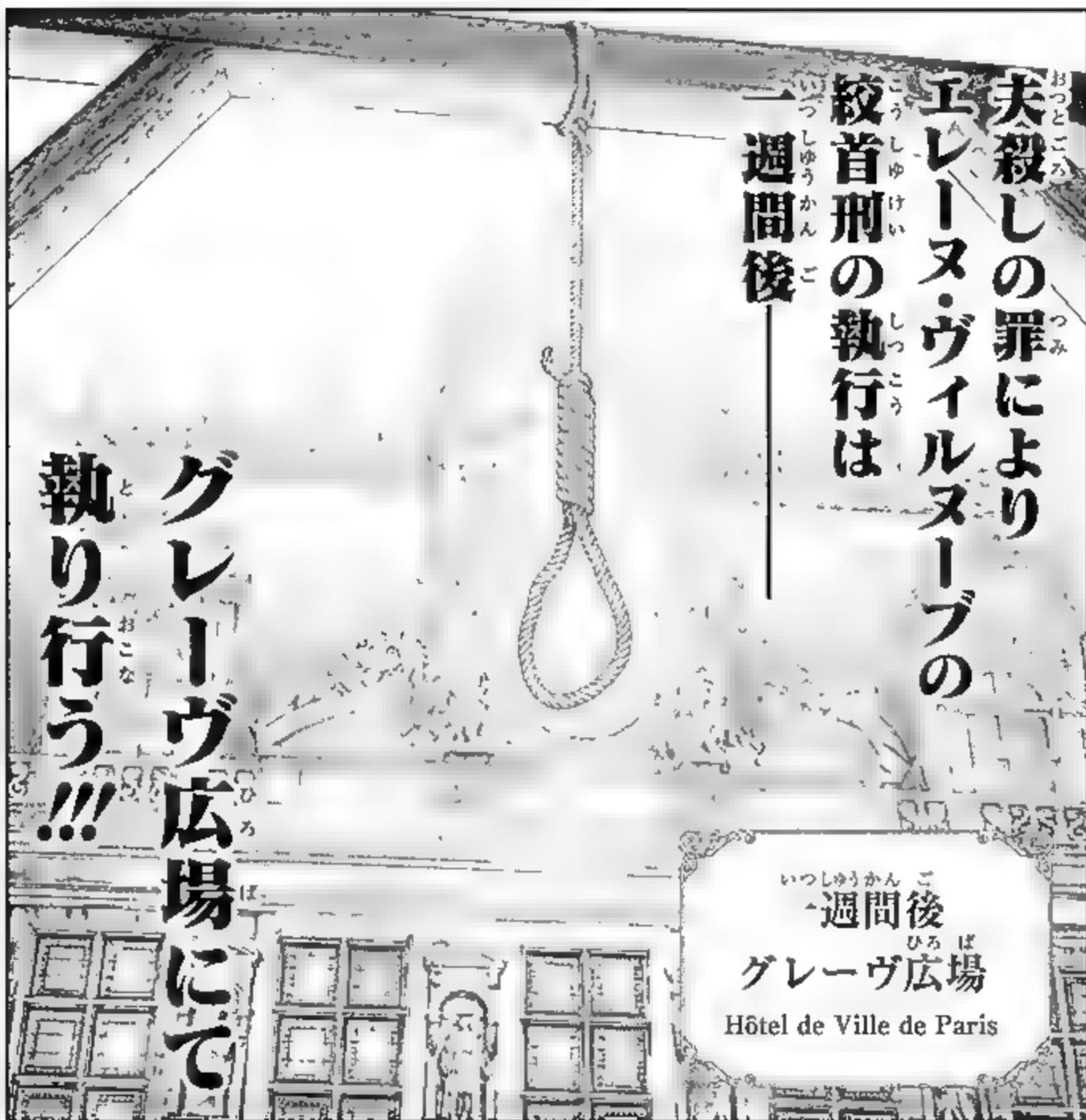


なぜ  
エレーヌの  
命を救つたの  
ですか?  
!!?

そ  
そ  
れ  
で  
は  
お父  
さま  
と  
う  
…  
!!?

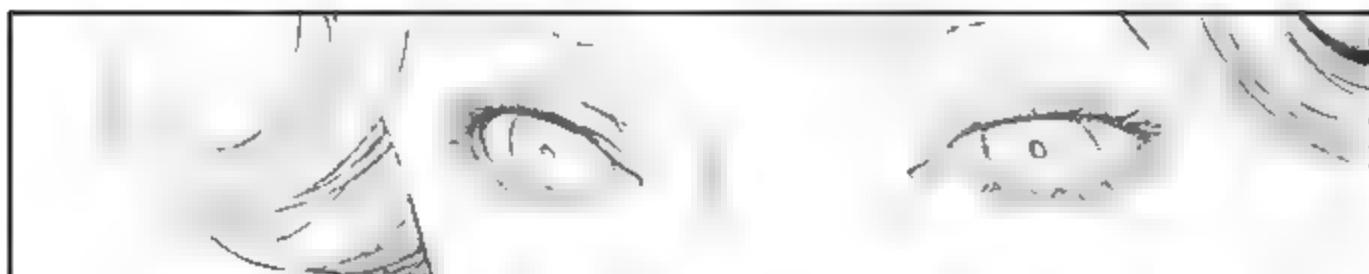
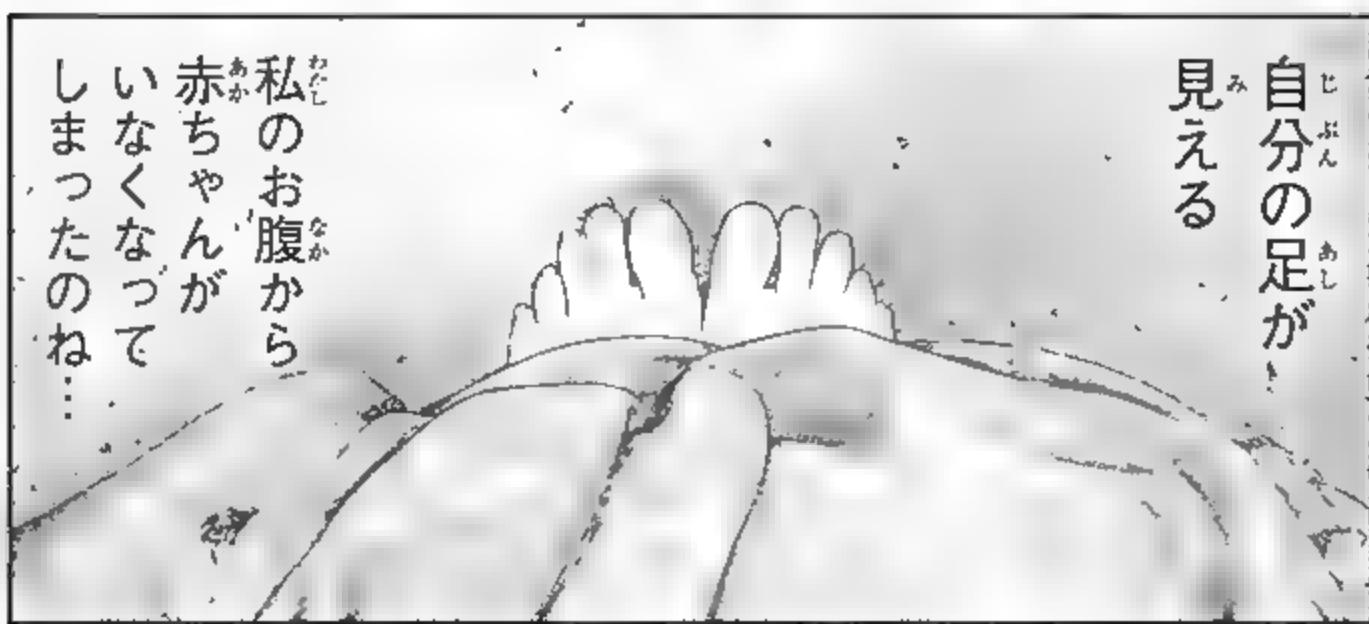


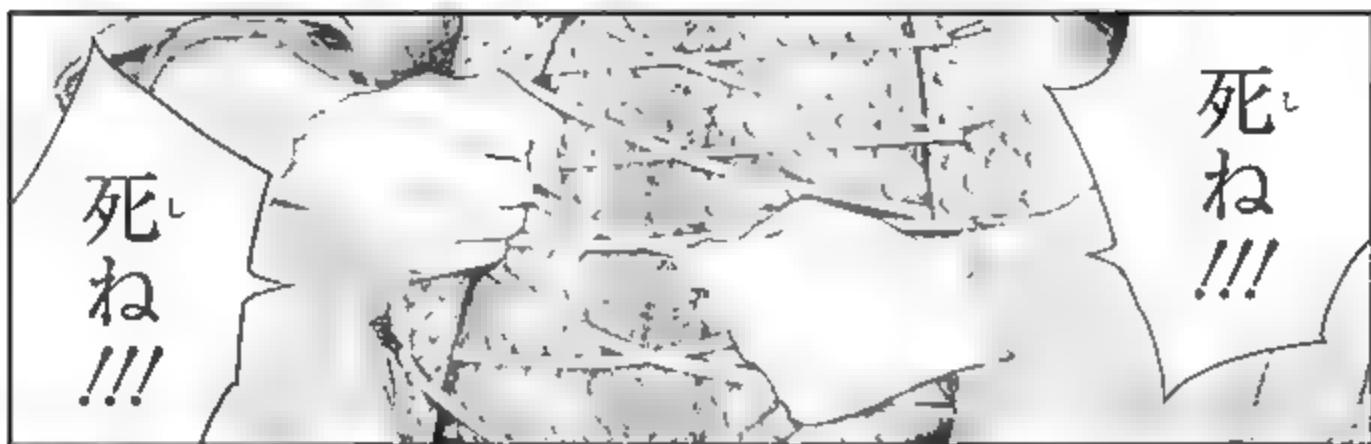


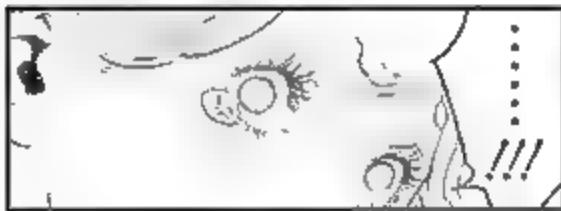


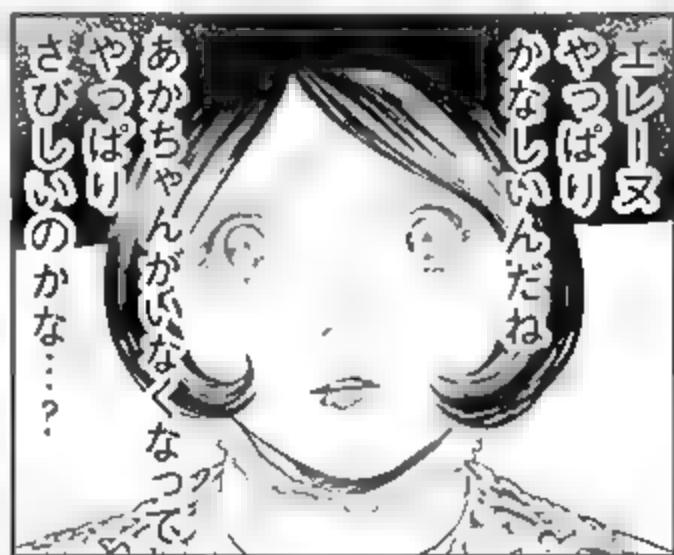
執り行う!!!  
グレーヴ広場にて  
執り行う!!!



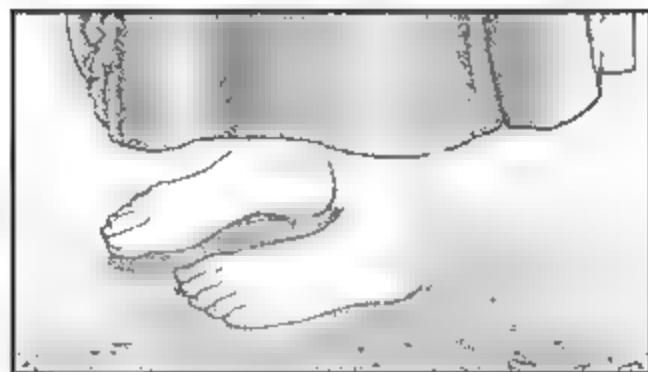


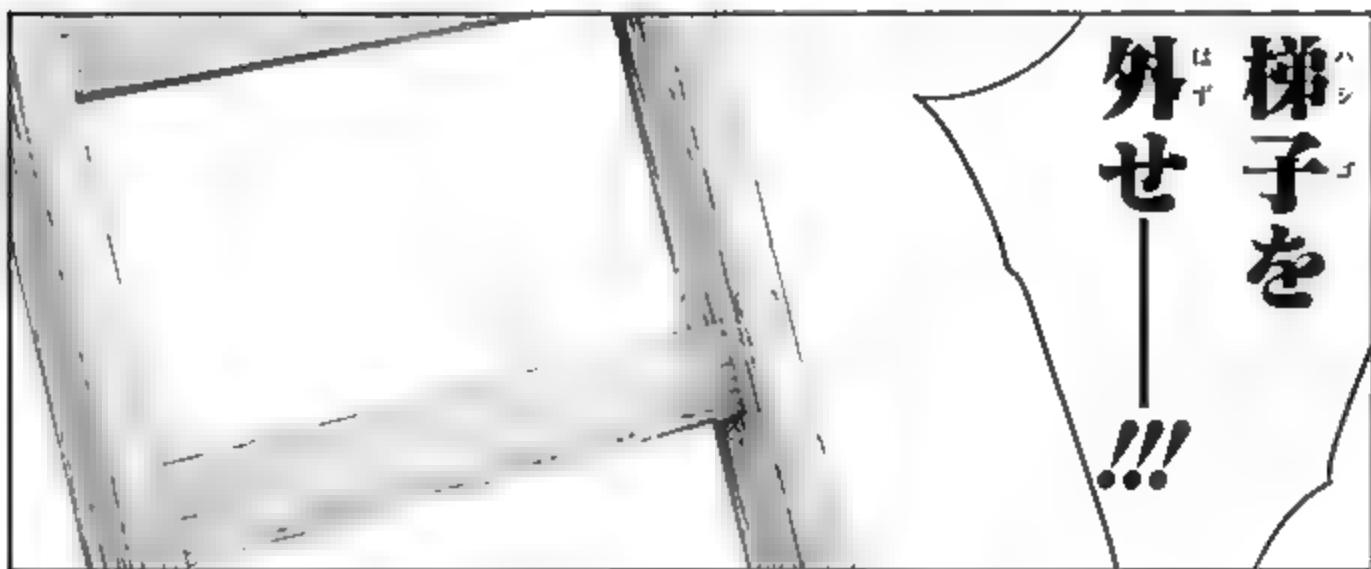


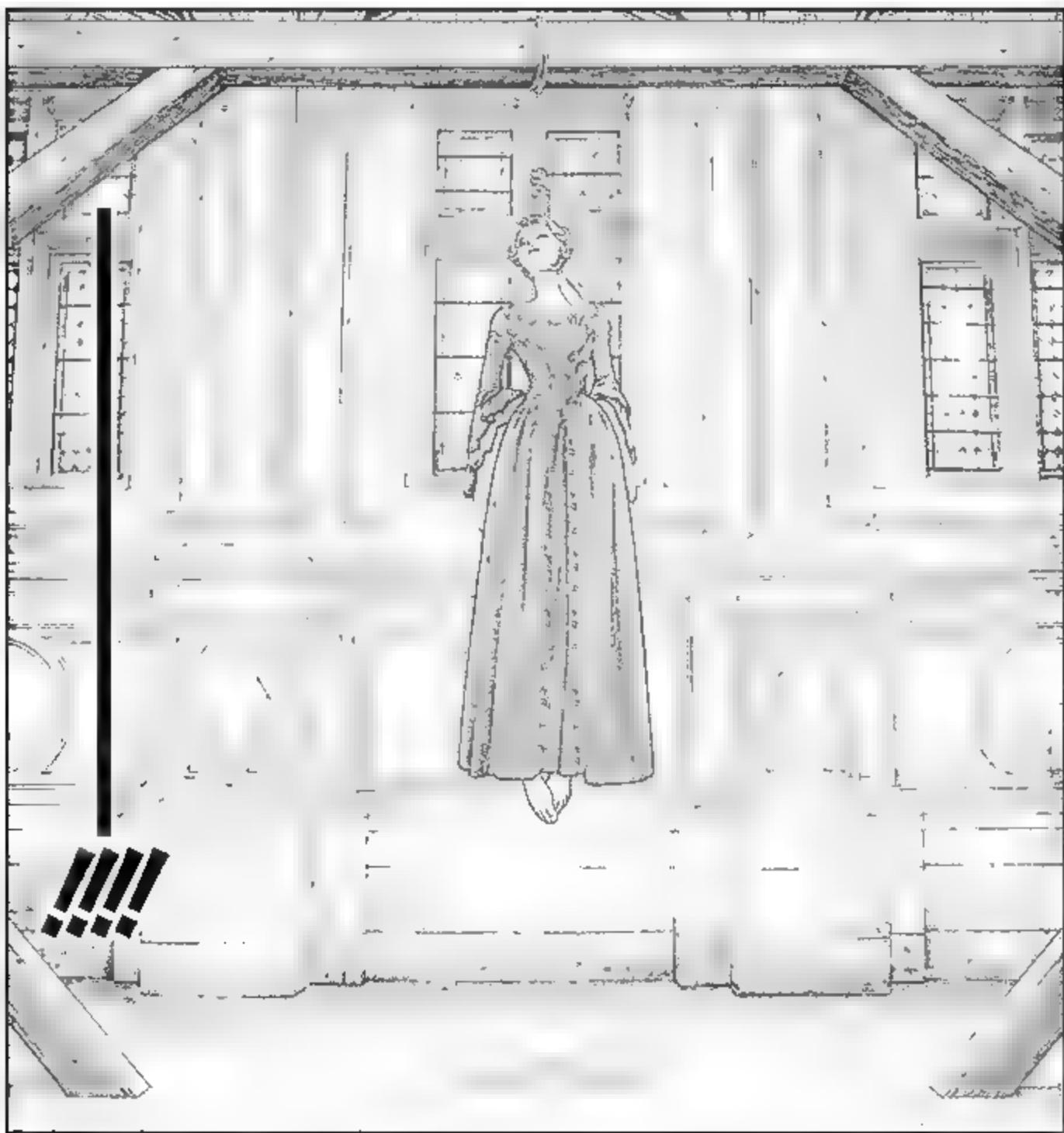






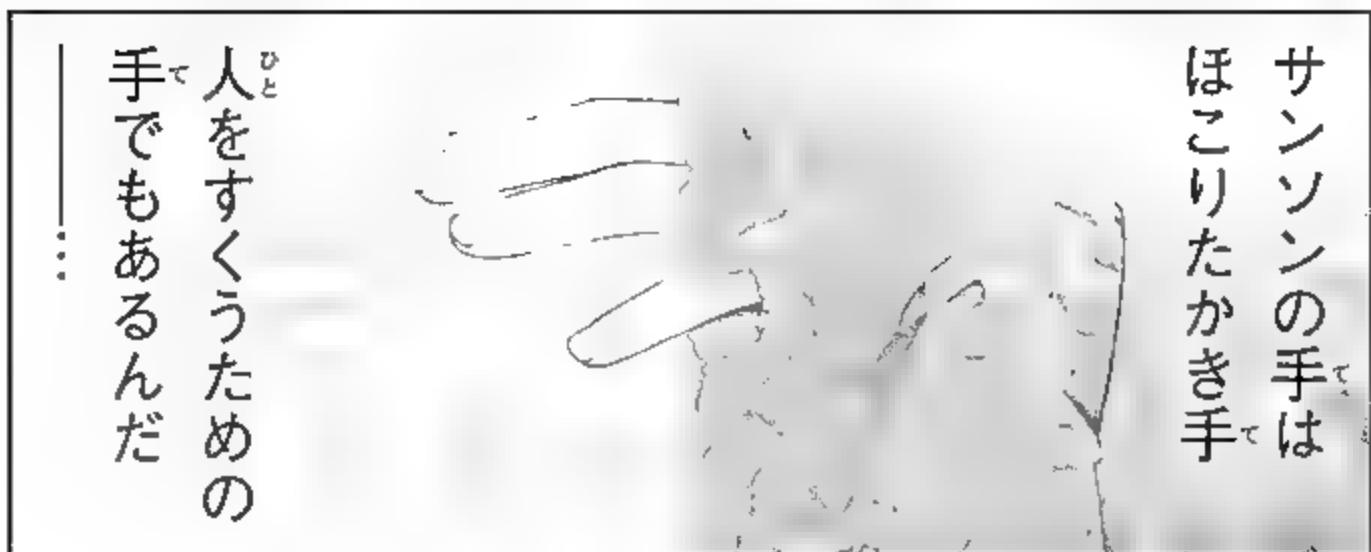








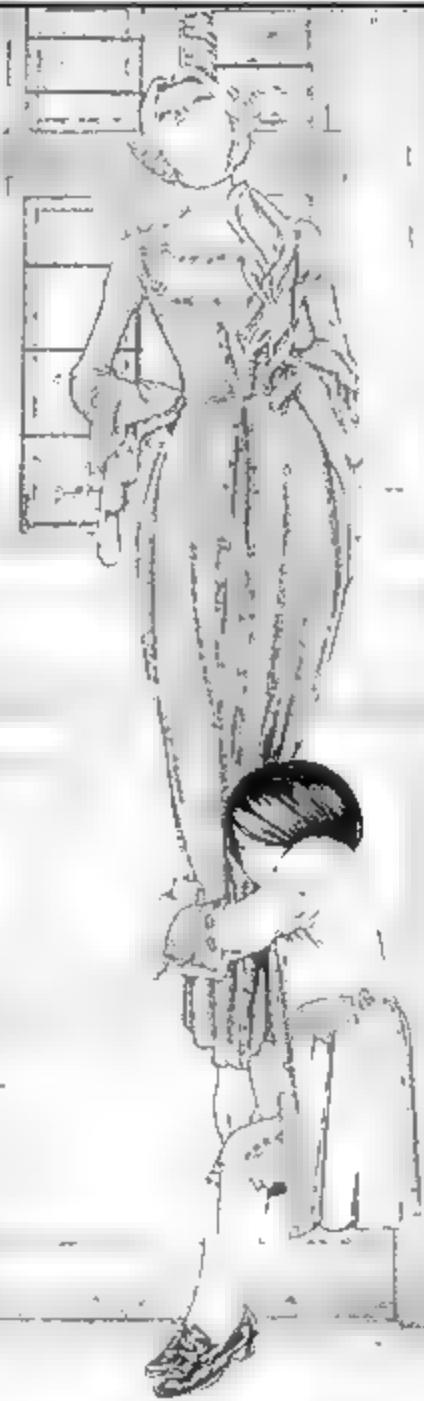




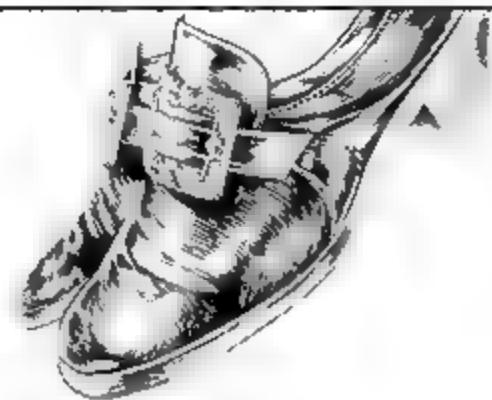
ひと  
人をすくうための  
手でもあるんだ

サンソンの手は  
ほこりたかき手

はぐがそばにいるよ



ヒートヌ











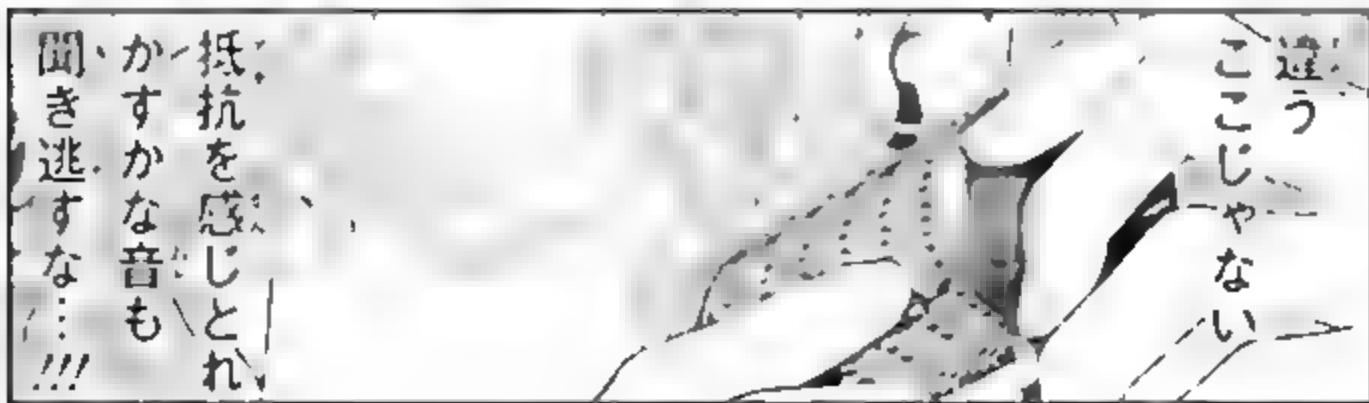
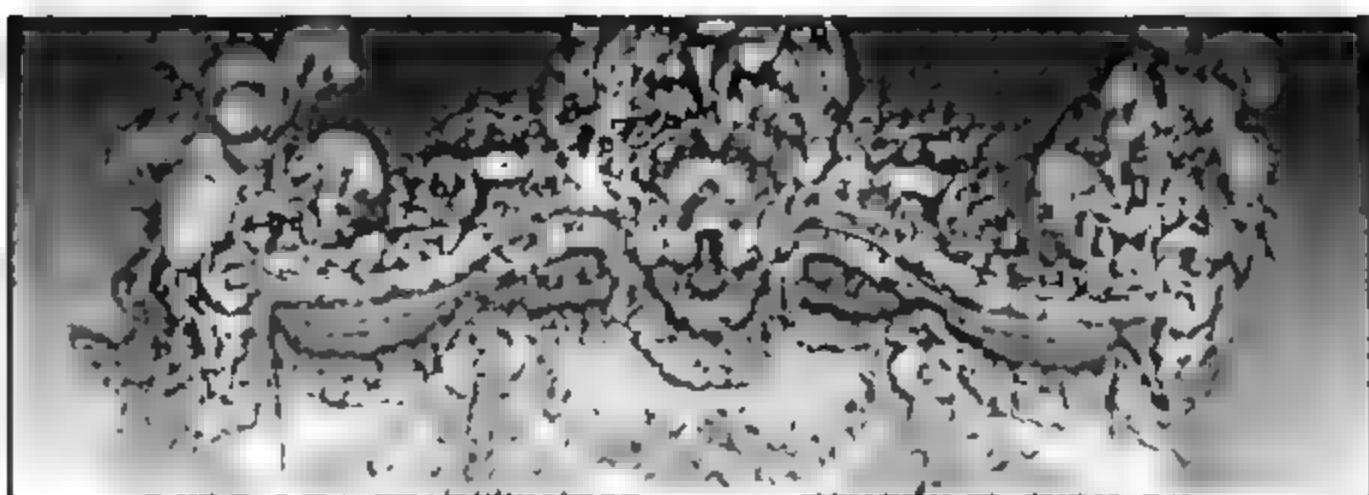




罪無きエレーヌは  
階級社会の犠牲となつたのだ

この世界が  
逆さまにでもならぬ限り  
同じ悲しみは何度でも  
繰り返されるだろう





この

難解な錠前を

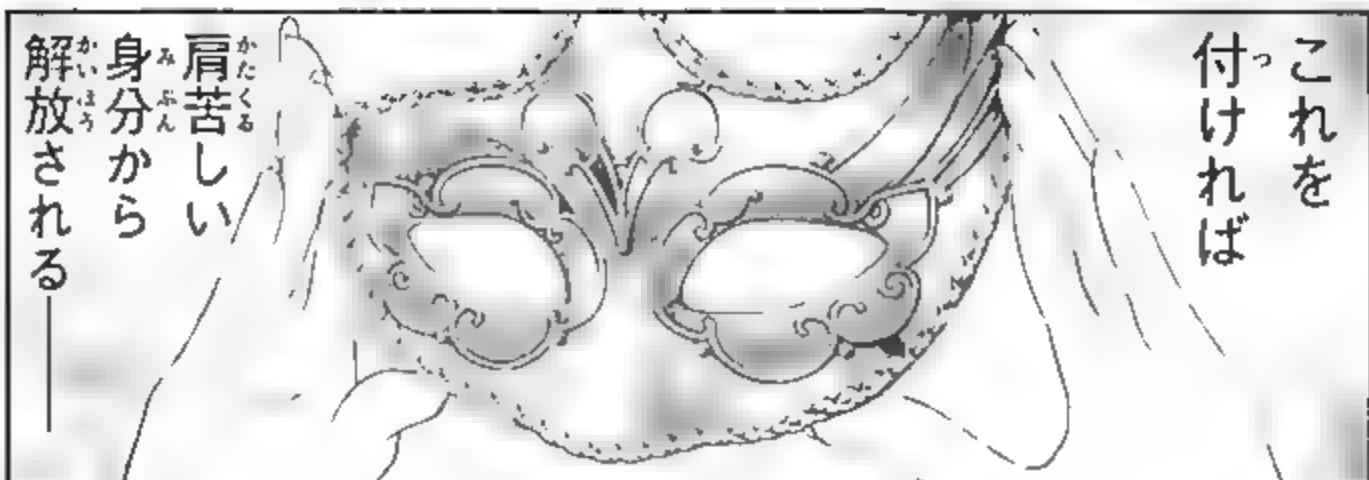
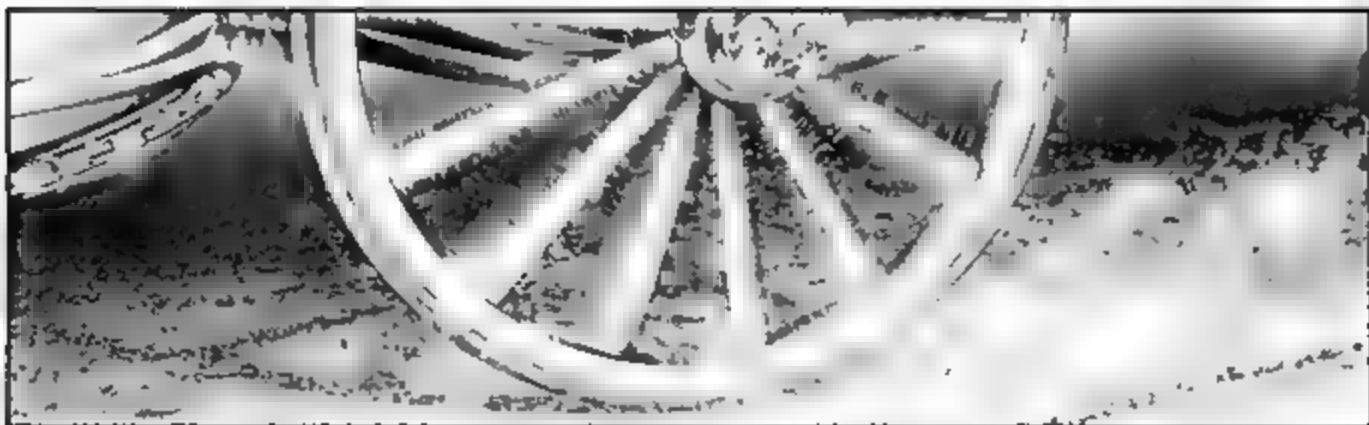
開ける事ができれば

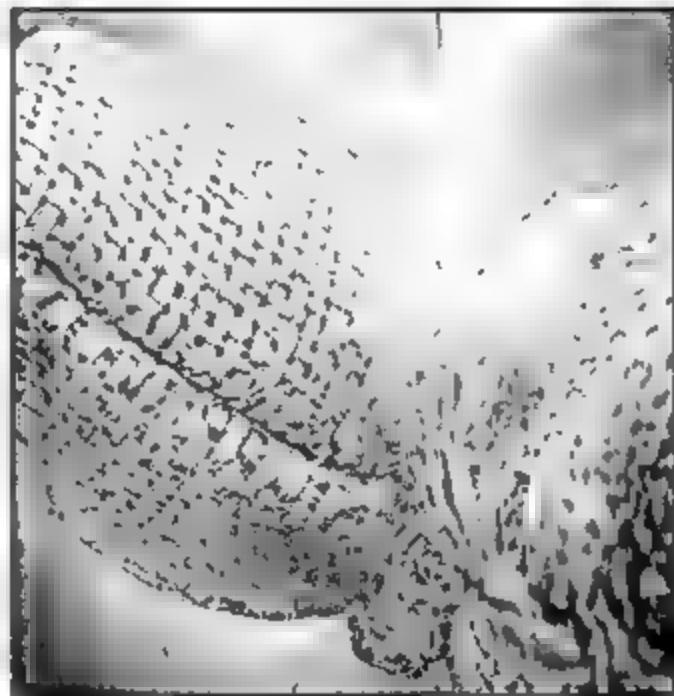
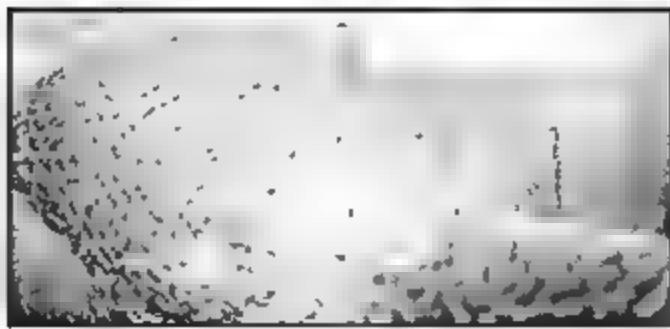
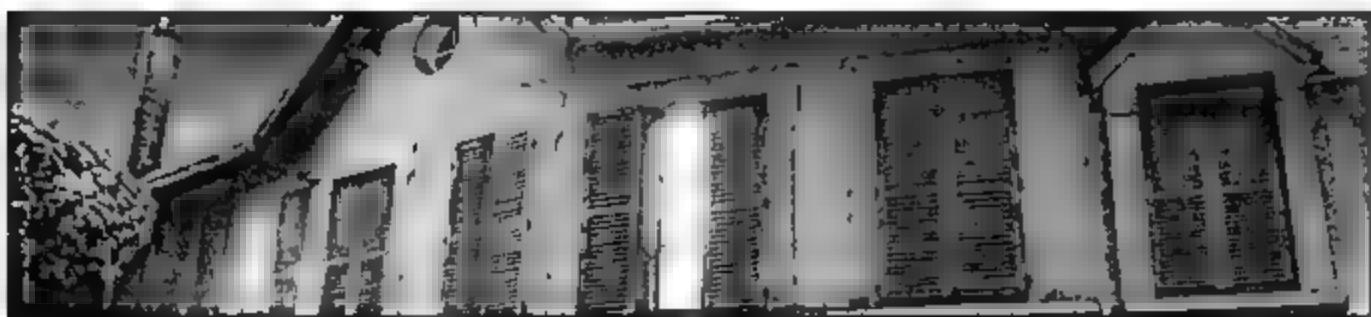


僕は変われる

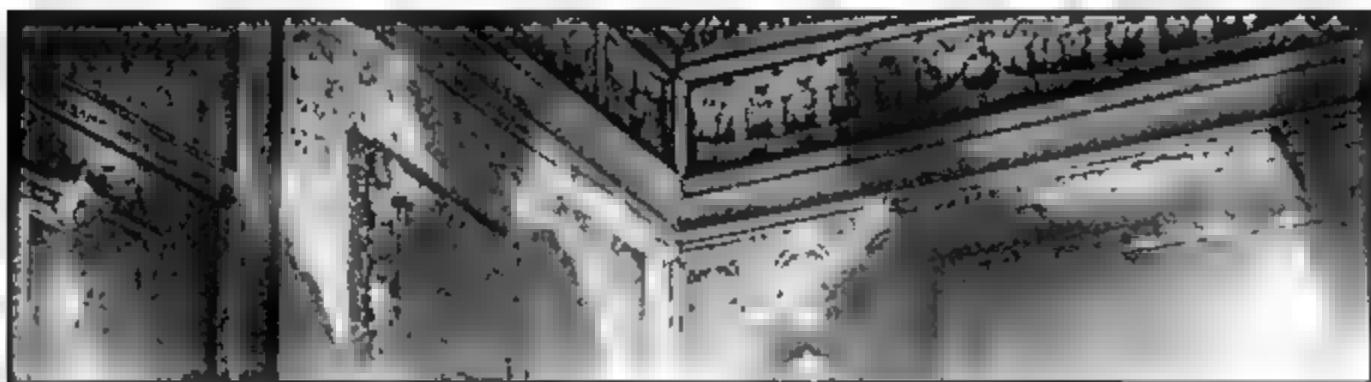
!!!!

革命となる革命



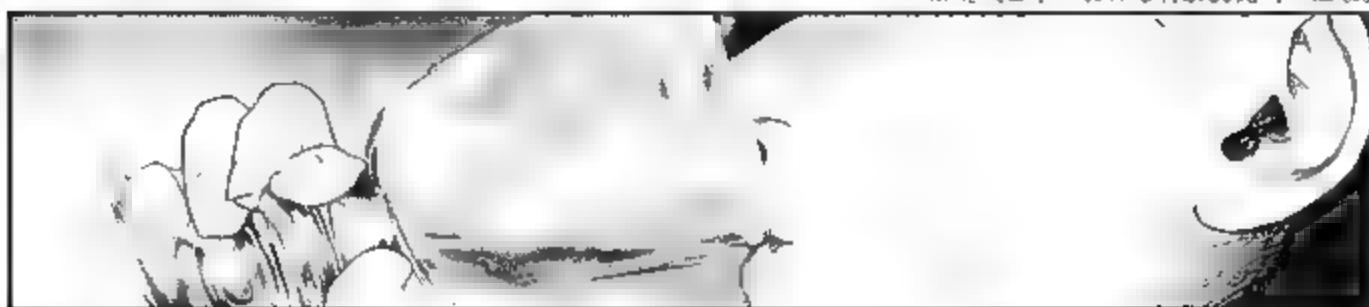








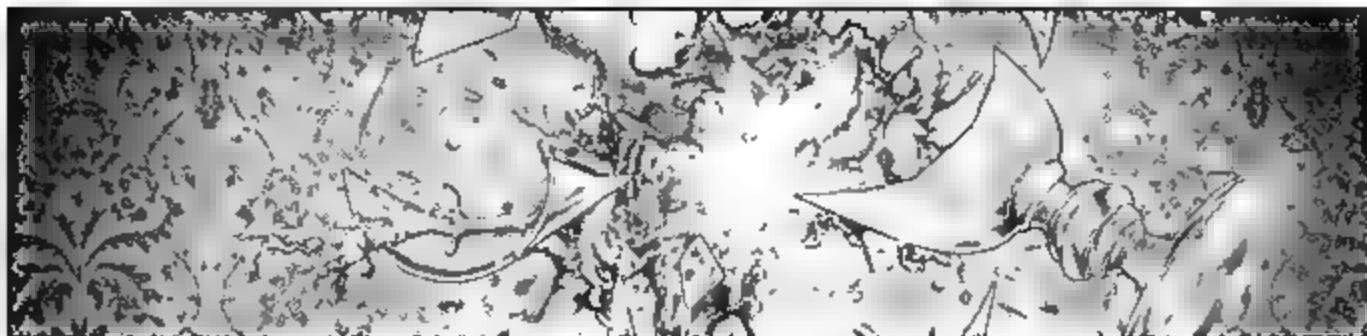
※現代日本における約2700億円の相場。

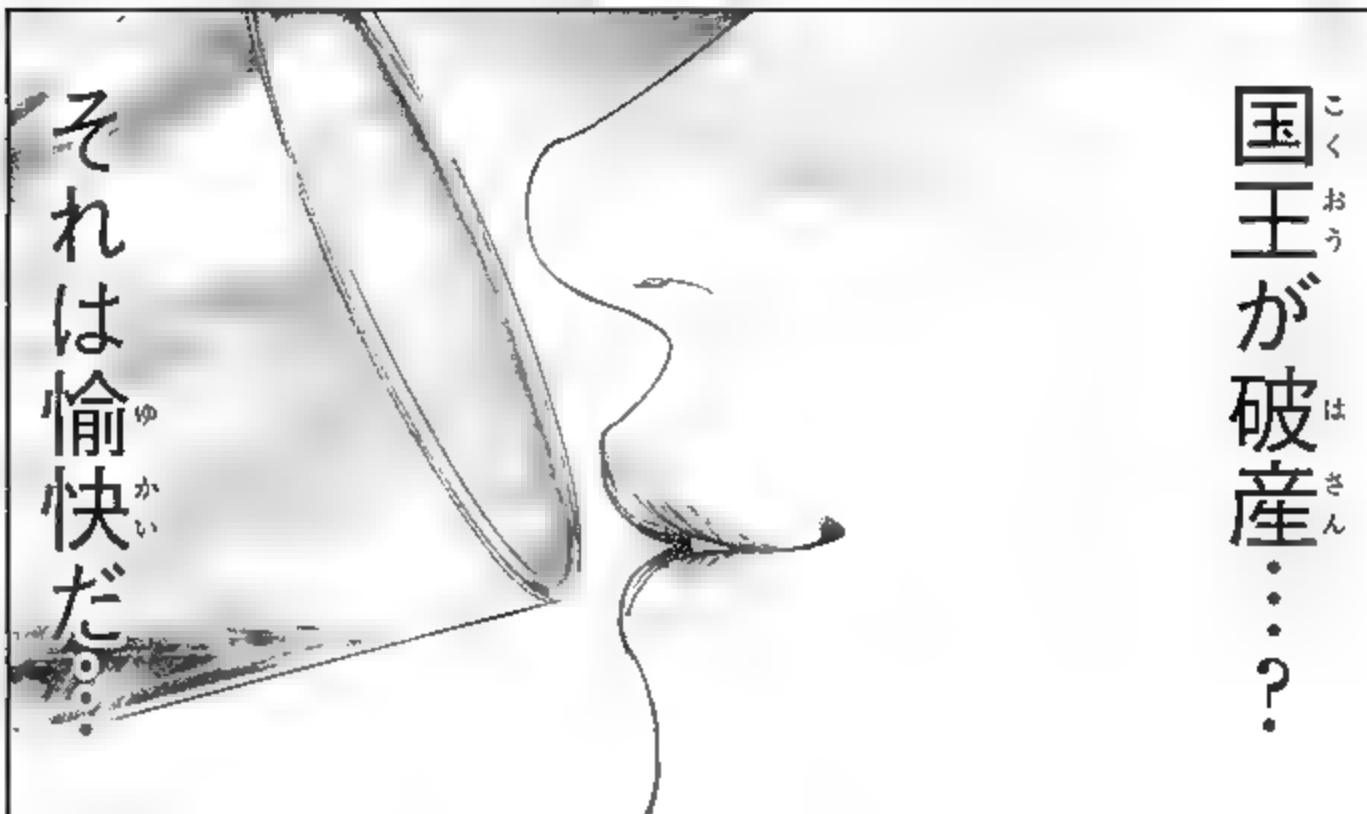
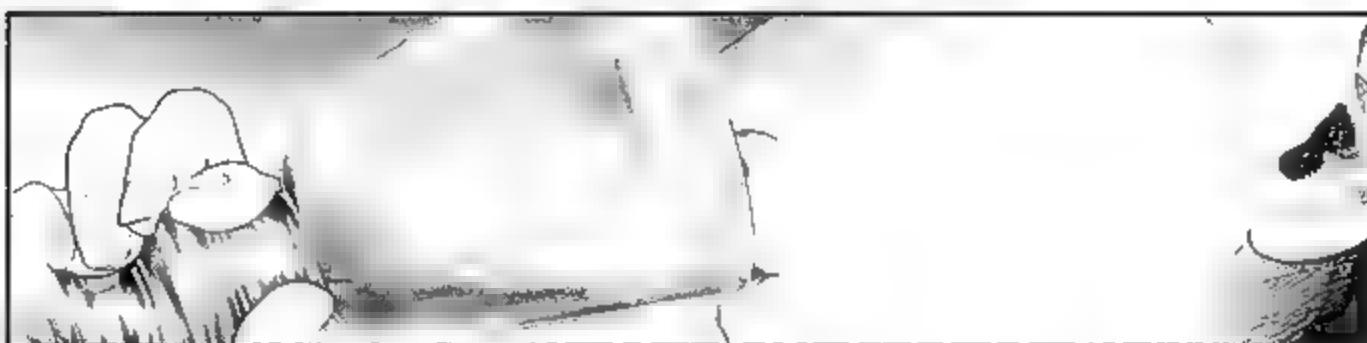


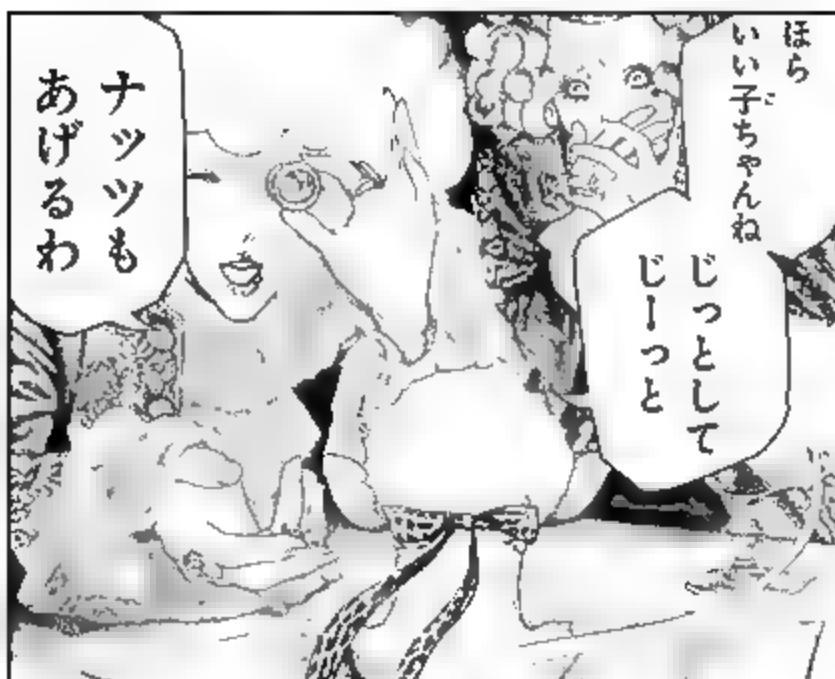
何としても  
この首飾りを完成させ  
国王陛下に買って  
頂くしか道はないの…

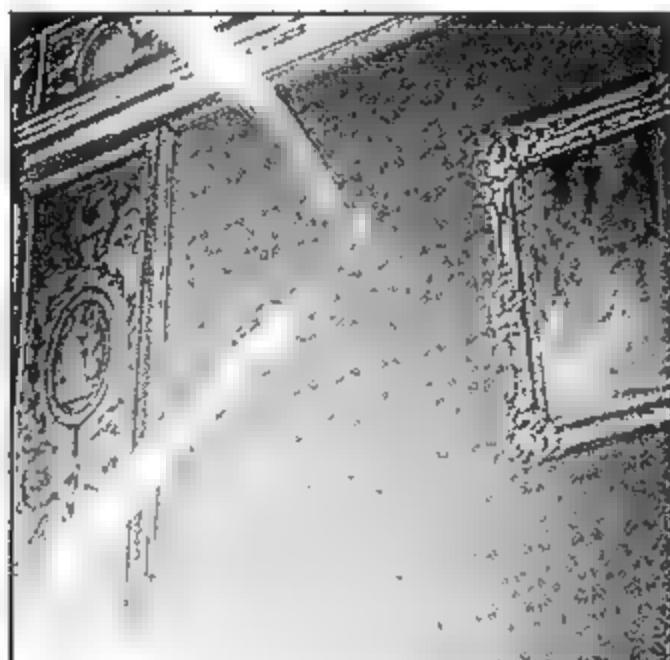
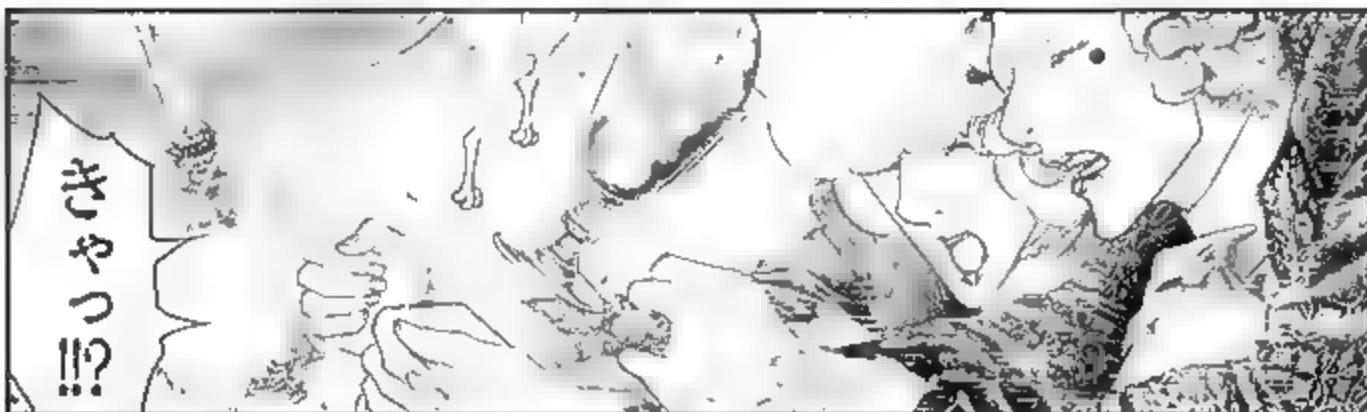
依頼を受けて  
早2年…

もう  
後戻りはできないのよ  
ベーマー



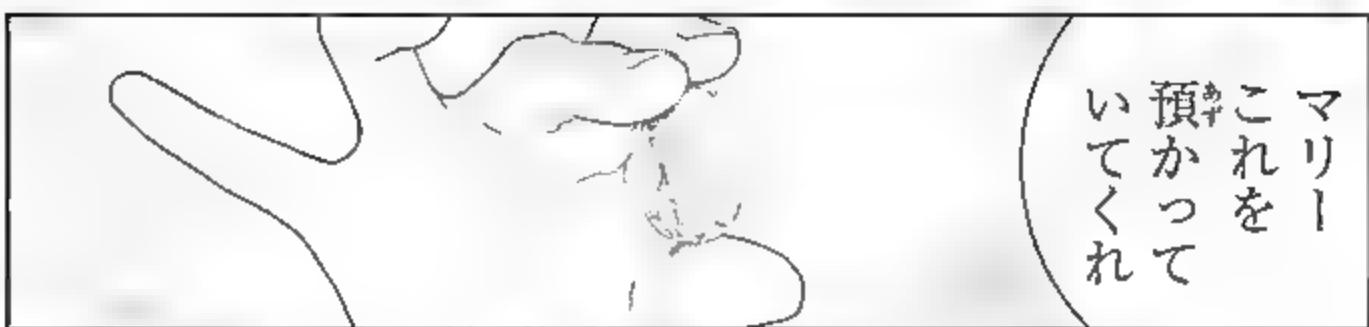


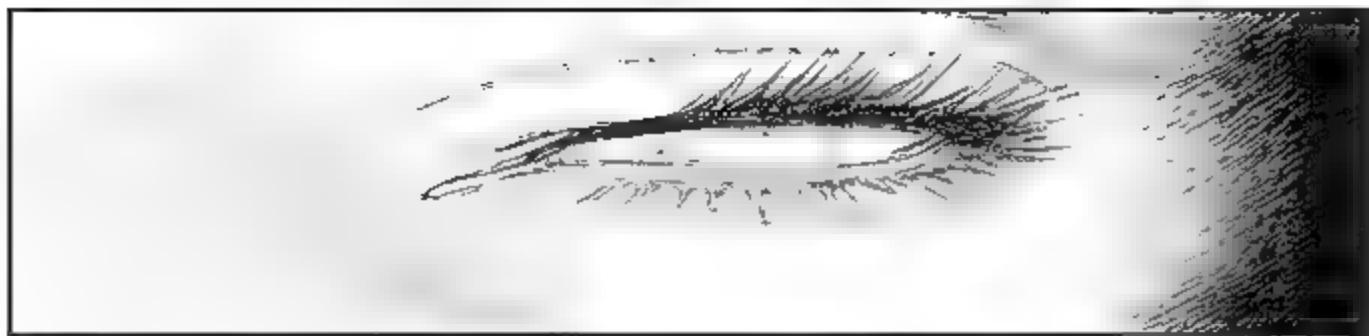




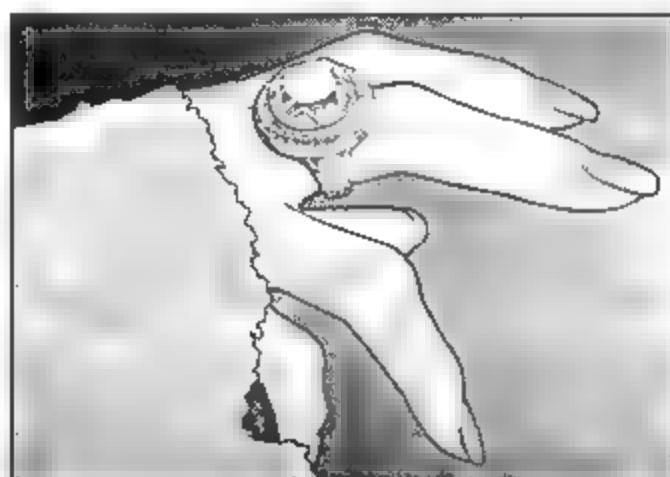
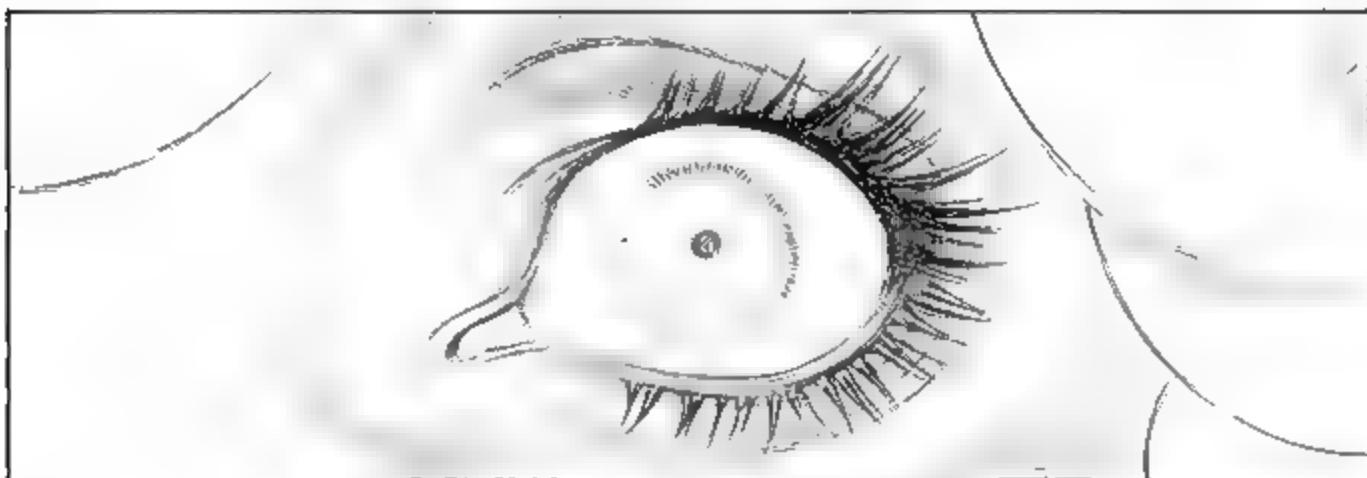
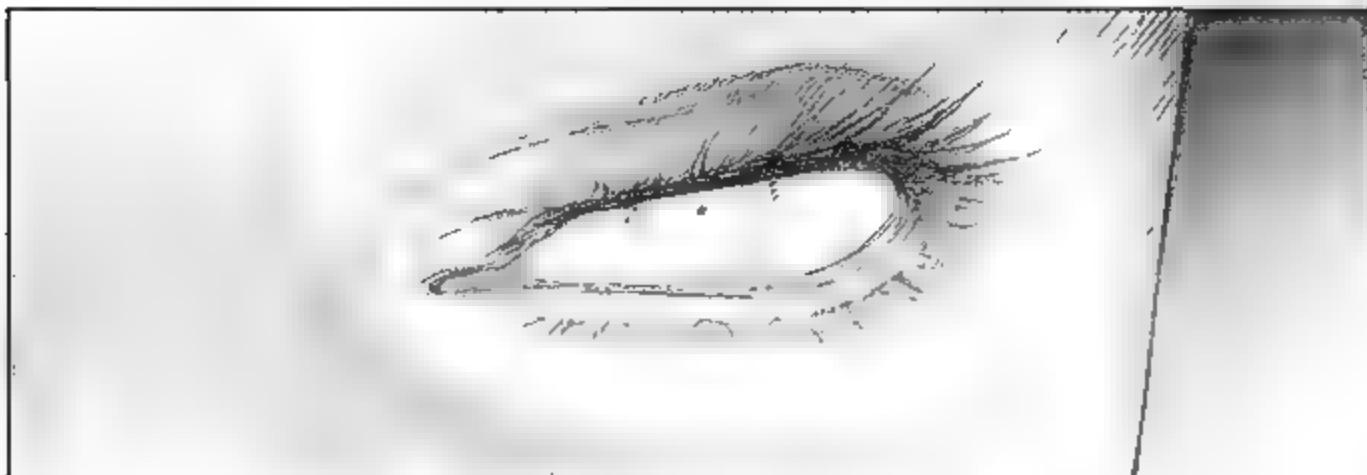


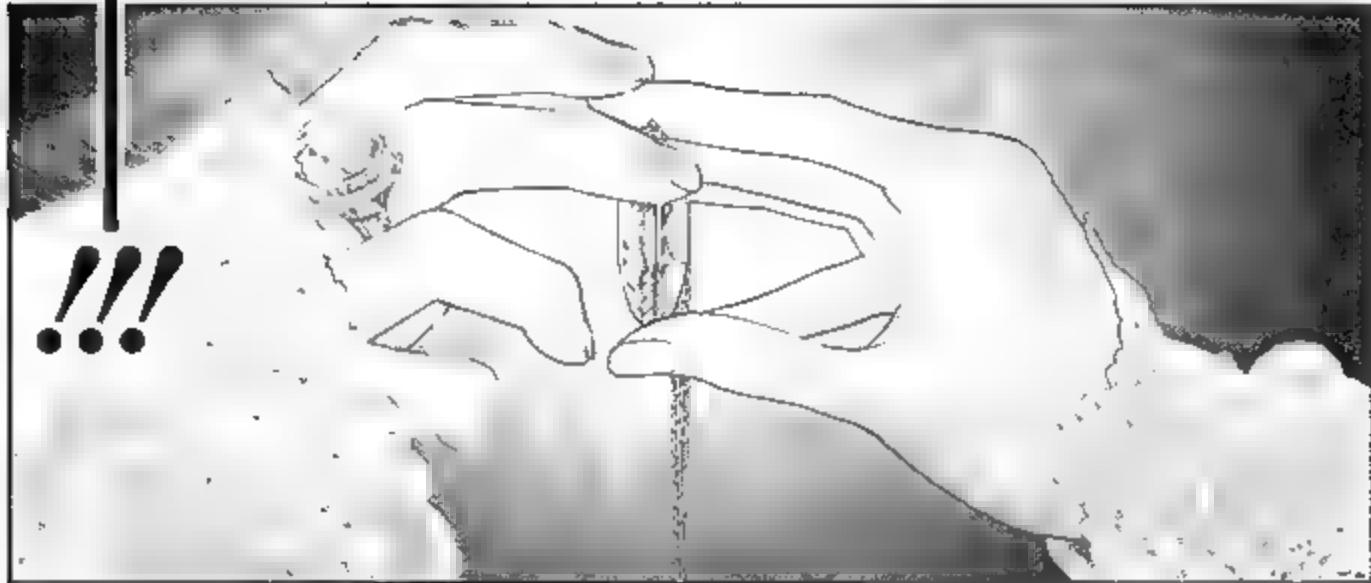


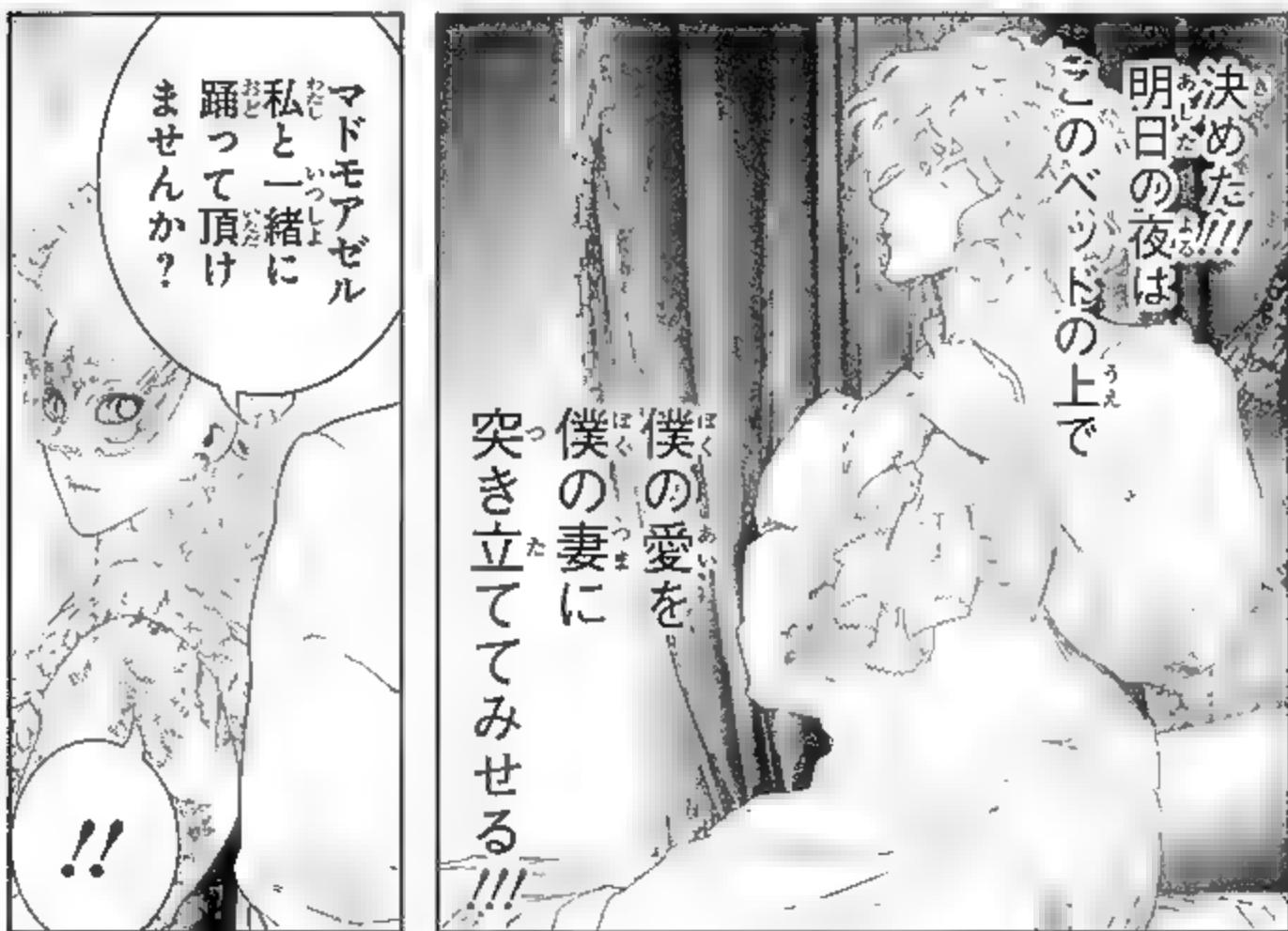
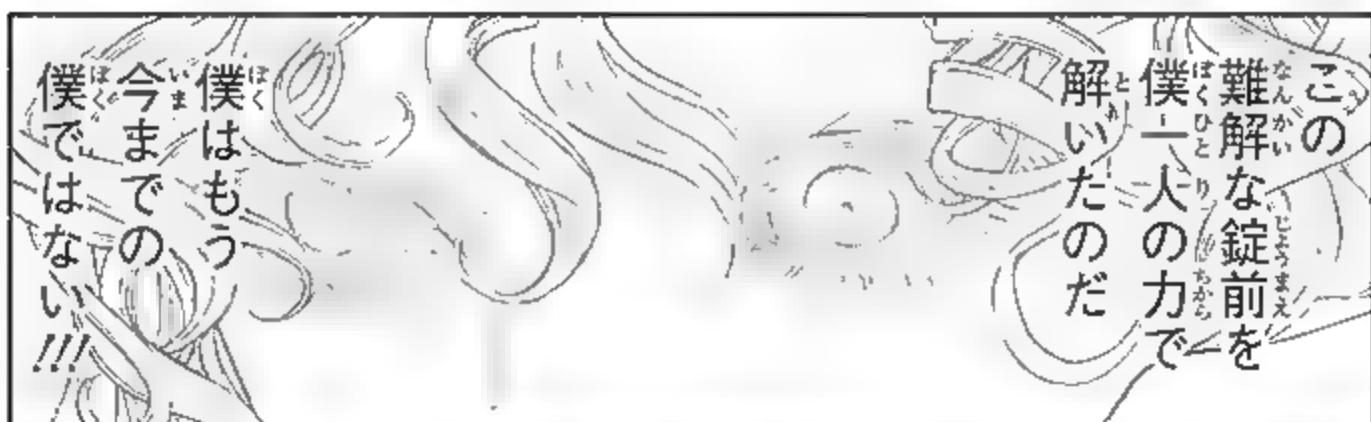
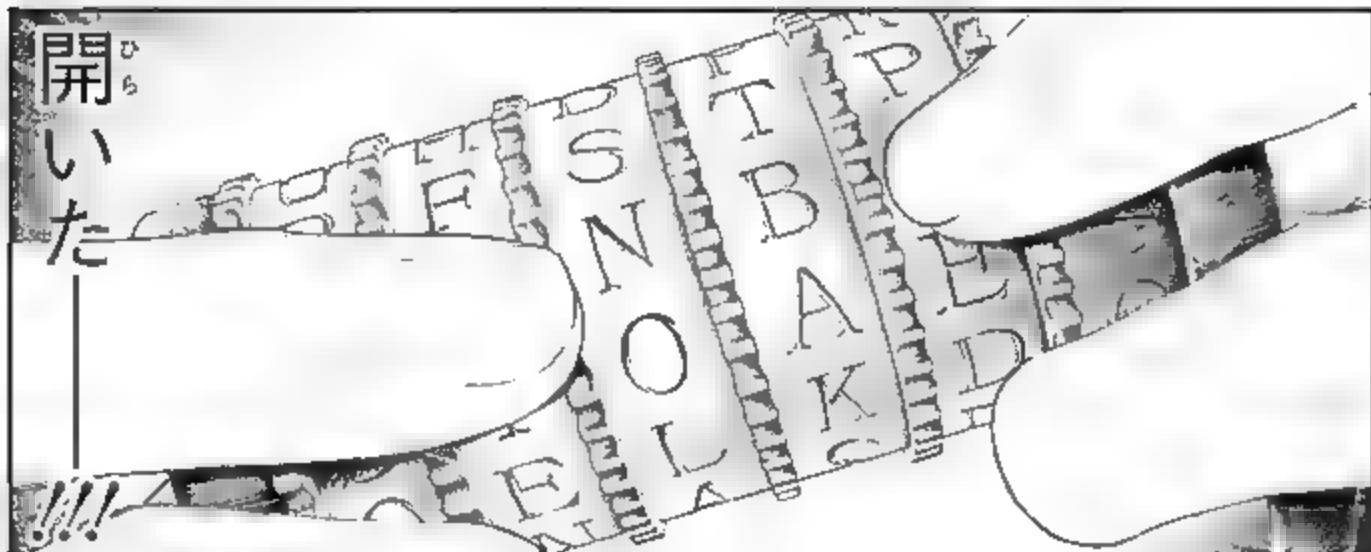












優やさしい瞳ひとみ なんという



愉たのしむわ

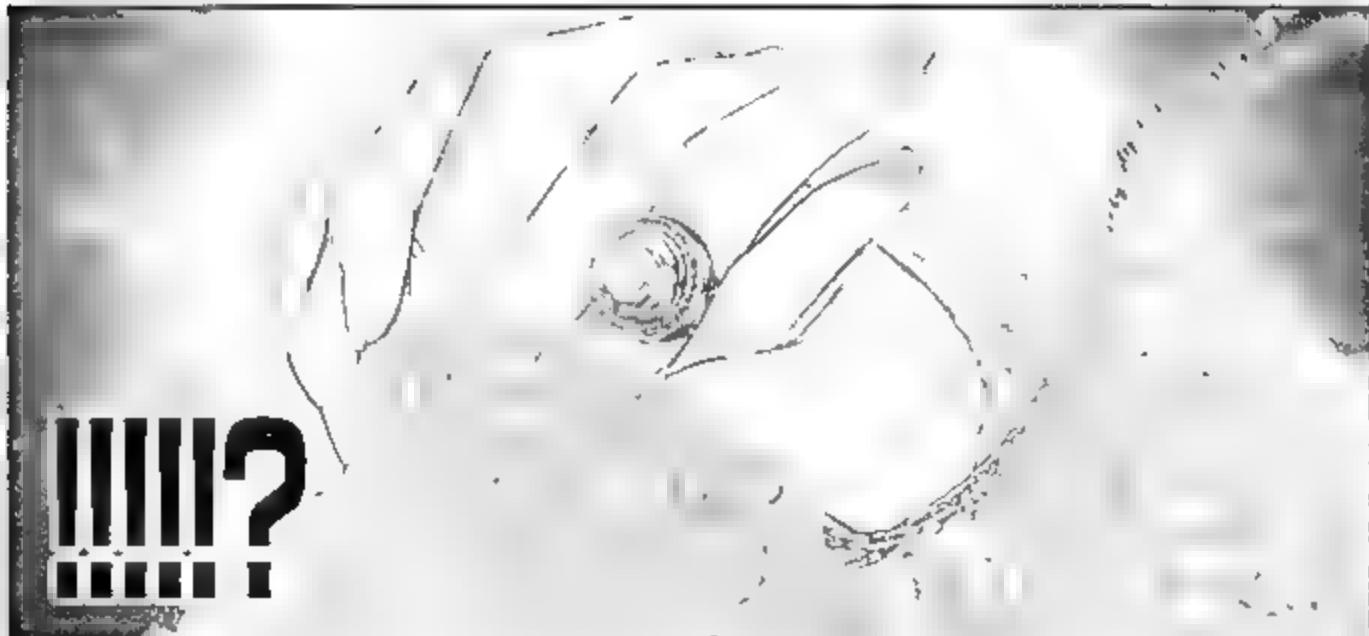


決めた  
私はこの人と寝る!!!  
もう冷たいベッドで  
ひとりで慰めるのはうんざり  
18の若い身体を  
無駄にはしたくない!!!

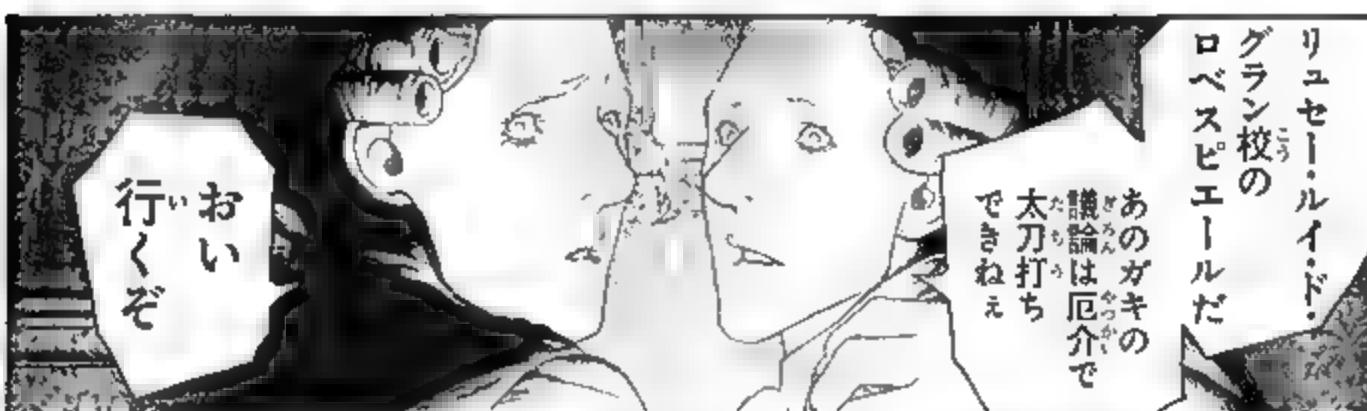


5. だい田

ムジシユードパリになるんだ!!!







威勢のいい  
ガキだ…

リュセー・ルイ・ド  
グラン校の  
ロベスピエールだ

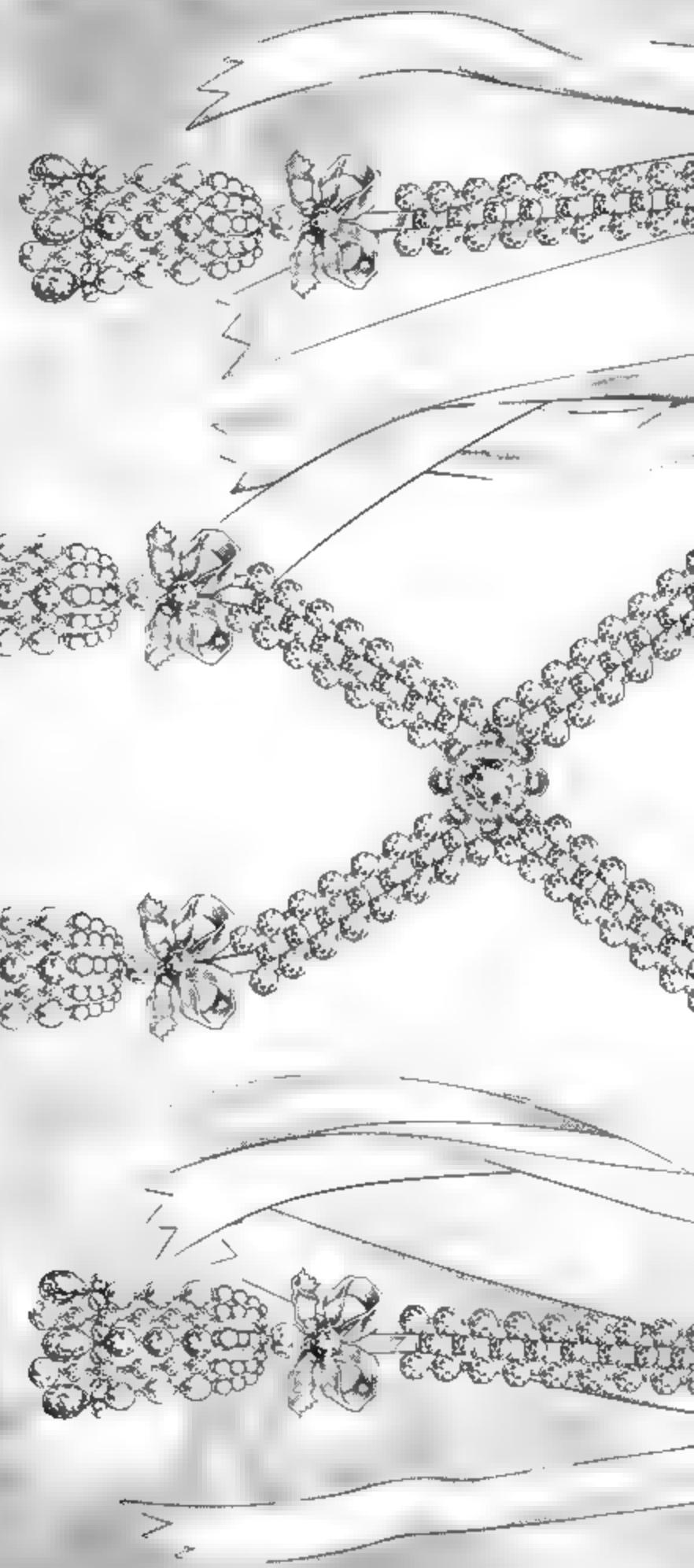
あのガキの  
議論は厄介で  
太刀打ち  
できねえ





日本アーティストの  
アート

アート





A suivre dans le volume 2.



坂本眞一

【出典】

安達正勝

『死刑執行人サンソン』

(集英社新書)

※この作品は安達正勝著「死刑執行人サンソン」内の歴史的事実を  
坂本眞一による解釈で漫画化したものです。

[作画協力]

石塚サム

中村優児

神上郁真

中本美咲

小笠原左織

渡辺亮

[構成協力]

田中里佳

[時代考証協力]

長田龍太

来馬明規

小野りか  
(SPONGE)

[デザイン]

小林満

工藤亜希  
(ジェニアロイド)

[編集]

綱島圭介



イノサン Rouge ルージュ  
1巻

坂本眞一  
© 坂本眞一 2015, 2015

初版発行 2015年  
デジタル版発行 2015年

発行所 集英社  
<http://www.shueisha.co.jp>

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、  
無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載  
を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人  
的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの  
著作権保護技術を解除して行うことはできません。